

北の蹄跡

June 2016

一般社団法人 札幌馬主協会
「北の蹄跡」(通巻第58号)

平成28年6月29日発行
編集発行人 下河辺俊行
一般社団法人 札幌馬主協会
〒060-0016
札幌市中央区北16条西16丁目1-1
TEL 011 (726)0461



札幌馬主協会会員所有馬の蹄跡 2

特集 1. 4
札幌競馬場でトレーニングセール開催

札幌馬主協会平成 28 年通常総会開催 8

平成 28 年度札幌競馬開催概要決まる 10

コラム
「欧米イヤリングマーケット展望」 合田直弘 12
「アメリカンドリームの世界杯」 石川ワタル 14
「夏競馬を盛り上げるためには」 須田鷹男 16

平成 28 年度 JRA 事業計画決まる 18

新人騎手紹介 20

新規開業調教師紹介 21

委員会だより 22
馬産地懇談会
講師：角居勝彦調教師

特集 2. 24
競走馬を購入しよう

愛馬談話室 居城要さん 30
「北勝ファームに春が来た
未来を開くゴールドアクター」

平成 28 年度ホッカイドウ競馬開催日程 32

道営だより 33

新任のごあいさつ 34
JRA 札幌競馬場場長 小玉剛資
JRA 札幌競馬場、ウインズ札幌

News&Topics 36
各種せり結果
2016 年新種牡馬紹介

札幌馬主協会会員勝馬紹介 42

委員会だより 50
平成 28 年度札幌馬主協会行事予定
札幌馬主協会社会貢献事業

会員の異動／編集後記 51

Congratulations!

おめでとうございます

2015 年、札幌馬主協会会員所有馬は、芝、ダート、そして海外の GI 競走に優勝するなど競馬サークルを大いに盛り上げ、たくさんのお話を提供してまいりました。ここに関係者のみなさまに心よりお祝いを申し上げます。



JRA

サンビスタ

2009 年 3 月 18 日生 牝 黒鹿毛
父 スズカマンボ
母 ホワイトカーニバル (母の父ミシル)
馬主 / (株) ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン
調教師 / 角居勝彦 (栗東)
生産牧場 / グランド牧場 (新ひだか町)
2015 年成績 / 9 戦 4 勝
2015 年おもな勝鞍 / チャンピオンズカップ (GI)
レディスペリユード (Jpn II)
マリーンカップ、TCK 女王盃 (Jpn III)

当初予定していた現役引退を 1 年延長して挑んだ 2015 年シーズンは TCK 女王盃快勝で幕を開けた。船橋のマリーン C を 1 番人気に迎えて圧勝。若きチャレンジャーを退けたレディスペリユードを足掛かりに 2 連覇を狙った JBC レディスクラシックは不覚を取ったものの、ダート日本一を決めるチャンピオンズカップで強豪牡馬を一蹴。頂点へ駆け上がった。



M.Shinohara

ゴールドアクター

2011 年 5 月 18 日生 牡 青鹿毛
父 スクリーンヒーロー
母 ヘイロンシン (母の父キョウワアリシバ)
馬主 / 居城要氏
調教師 / 中川公成 (美浦)
生産牧場 / 北勝ファーム (新冠町)
2015 年成績 / 4 戦 4 勝
2015 年おもな勝鞍 / 有馬記念 (GI)
アルゼンチン共和国杯 (G II)

ゴールドアクターの 2015 年は飛躍の年となった。前年の菊花賞 3 着で素質の片鱗を見せたものの上半期を充電期間に充てられ、夏の函館競馬 1000 万下条件級からの再スタート。準オープン特別をトップハンデで快勝し、アルゼンチン共和国杯で重賞初制覇。強豪集う有馬記念では 8 番人気の低評価ながらも直線鮮やかに抜け出して GI 初制覇を成し遂げた。



フォト・チェスナット

エイシンヒカリ

2011 年 5 月 3 日生 牡 芦毛
父 ディープインパクト
母 キャタリナ (母の父ストームキャット)
馬主 / (株) 栄進堂
調教師 / 坂口正則 (栗東)
生産牧場 / 木田牧場 (新ひだか町)
2015 年成績 / 5 戦 4 勝
2015 年おもな勝鞍 / 香港カップ (GI)
毎日王冠 (G II)
エプソム C (G III)

競走馬の没個性が言われて久しい昨今、強烈な個性派スターが誕生した。3 歳晩春のデビューから不敗の 5 連勝。重賞初挑戦となったチャレンジ C で初めて他馬の後塵を拝したが、2015 年は、その個性に磨きかけられた。香港カップの逃げ切り勝ちなど 3 つの重賞タイトル含め 5 戦 4 勝。16 年は記憶にも記録にも残る名馬への階段を駆け上がる。



7年連続売上げレコード トレーニングセール開催

北海道最大都市、札幌に若馬たちの蹄音が響き渡った。

昨年5月のお披露目から1年。

市場機能を備えた札幌競馬場で2度目となるトレーニングセールが5月24日、

鍛え上げられた2歳馬241頭(牡138、牝103)を集めて行われた。

152頭(牡86、牝66)の売却で、総売上げは10億3580万円(税別)。

2年連続の10億円超、7年連続の総売上げレコード更新と盛況に沸いた。

最高価格は白老町の社台コーポレーション白老ファーム生産

「サルヴァドール14」(牝、父ルーラーシップ)の4600万円(税別)。

新ひたか町の株ジェイエスが落札した。



セール出身の年度代表馬

セール開始前。せり会場には同トレーニングセール出身で、昨年の年度代表馬となったモーリス号のパネルが飾られていた。北海道市場恒例の特別表彰では、木村貞組合長からのちのモーリス号とな



最高価格は2ハロンの最速タイムを叩き出したサルヴァドール14(牝、父ルーラーシップ)だった

る「メジロフランシス2011」を落札したノーザンファームの吉田勝己代表に対して「市場取引馬という枠を超えて、日本産馬の優秀性を世界にアピールできたことが嬉しい」という感謝の言葉とともに記念品が授与された。
北海道市場トレーニングセールは、手探りの中で進化を遂げてきた市場だ。

1997年に公開調教を行わない「3歳3月市場」としてスタートし、翌98年は事前に撮影したビデオ映像を公開しながらの開催となった。

当時、競合する市場も多く、なかなか数字を伸ばすことができなかった北海道市場にとって大きな転機となったのが、札幌競馬場での開催だった。同競馬場で行われた2006年セールは、前年対比で売却頭数は26頭増。総売上げでは160%超となるビッグマーケットとなり、以降、北海道市場トレーニングセールは、札幌競馬場と歩調をあわせるように飛躍的な進歩を遂げることになる。

約40年ぶりのスタンド改築の際、生産地からの要望に応えるように市場機能を兼ね備えた競馬場へと生まれ変わったのは、ある意味では必然だった。

はからずも木村貞市場長は「せりが好調に推移することができたのは札幌競馬場のおかげ。施設面に関しては、細部にわたってご協力をいただいた」と感謝の言葉を述べ、「今日の結果を、次のセールにつなげたい。購買者が求める良質馬が上場される環境づくりや安心してせりに参加できるようなシステムの構築が求められる」と総括した。

好タイムを連発した上場馬たち

23日午前から行われた公開調教では、上場馬たちは日頃の調教の成果を思う存



サルヴァドール14の祖母は南米の重賞勝馬。母の父はサンデーサイレンスだ



購買者の目は真剣そのもの

北海道市場トレーニングセール 累年成績表

(税抜)

年次	上場頭数(頭)	売却頭数(頭)	売却率(%)	総売上額(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均価格(円)	中間価格(円)
2006	171	90	52.6	503,200,000	19,000,000	900,000	5,591,110	4,650,000
2007	125	82	65.6	433,500,000	35,000,000	1,500,000	5,286,585	4,500,000
2008	181	82	45.3	413,900,000	28,000,000	1,500,000	5,047,561	4,000,000
2009	142	86	60.6	441,600,000	23,500,000	600,000	5,134,883	4,000,000
2010	179	100	55.9	564,600,000	53,000,000	1,000,000	5,646,000	4,000,000
2011	215	133	61.9	631,800,000	26,000,000	1,000,000	4,750,375	4,100,000
2012	181	123	68.0	675,450,000	28,000,000	1,500,000	5,491,463	4,300,000
2013	262	152	58.0	812,010,000	30,000,000	1,000,000	5,342,170	4,000,000
2014	183	137	74.9	814,410,000	27,500,000	1,000,000	5,944,598	4,900,000
2015	267	166	62.2	1,008,800,000	30,500,000	1,200,000	6,077,108	5,000,000
2016	241	152	63.1	1,035,800,000	46,000,000	2,000,000	6,814,474	5,000,000

高額上位5傑

(税抜)

父馬	母馬	性	2ハロン	1ハロン	落札金額	購買者
ルーラーシップ	サルヴァドール	牝	21.83	10.77	46,000,000	株ジェイエス
スクリーンヒーロー	ファーマベニー	牡	22.84	11.29	30,000,000	株ジェイエス
フリオーン	ナイツエンド	牡	22.33	10.85	28,000,000	衛ビッグレッドファーム
マンハッタンカフェ	ボルベニル	牡	22.86	11.28	23,000,000	片山 晃
ダノンシャンティ	トネスボウス	牡	22.29	11.09	22,000,000	黒川 哲美

1ハロン上位5傑

(税抜)

父馬	母馬	性	2ハロン	1ハロン	落札金額	購買者
トランセンド	バジャ	牡	23.17	10.68	12,000,000	株カナヤマホールディングス
クロフネ	キャトルセゾン	牡	22.51	10.68	16,500,000	株カナヤマホールディングス
パイロ	ベスカドリーチェ	牝	22.61	10.75	8,000,000	北側 雅司
ルーラーシップ	サルヴァドール	牝	21.83	10.77	46,000,000	株ジェイエス
ネオユニヴァース	トゥインクルレイン	牝	21.96	10.81	7,800,000	森中 蕃

2ハロン上位5傑

(税抜)

父馬	母馬	性	2ハロン	1ハロン	落札金額	購買者
ルーラーシップ	サルヴァドール	牝	21.83	10.77	46,000,000	株ジェイエス
ネオユニヴァース	トゥインクルレイン	牝	21.96	10.81	7,800,000	森中 蕃
スマートファルコン	スマートエッグ	牝	22.00	10.93	13,000,000	菅原 光博
Bellamy Road	Romantic Romance	牡	22.10	11.10		主取り
リーチザクラウン	スターデュエット	牡	22.12	11.16	6,500,000	澤田 孝之

売却頭数上位種牡馬(売却4頭以上)

(税抜)

種牡馬名	上場頭数(頭)	売却頭数(頭)	総額(円)	最高価格(円)
メイショウボラー	8	7	34,900,000	12,200,000
カネヒキリ	6	5	18,300,000	4,900,000
トランセンド	5	5	31,500,000	12,000,000
パイロ(USA)	5	5	49,500,000	13,000,000
サマーバード(USA)	7	5	27,000,000	7,600,000
ケイムホーム(USA)	4	4	19,900,000	6,200,000
マンハッタンカフェ	4	4	37,900,000	23,000,000
ローズインメイ(USA)	6	4	15,700,000	5,800,000
ジャングルポケット	6	4	13,500,000	4,500,000



繰り返し行われた地下馬道のスクリーング



いざ、本番へ



緊張感が漂う待機馬場



中央、地方の現役ジョッキーも多数参加してセールを盛り上げた。写真は左が岩橋勇二騎手、右が石川俊騎手(ともにホッカイドウ競馬所属)



ラスト1ハロンを最速タイで駆け抜けたキャトルセゾン2014(左)

いが、騎乗者のゴーサインに素早く反応すると父ゆずりの雄大なフットワークで後続を一気に突き放した。2ハロン計測で21秒台を記録したのは、もう1頭。おじにシベリアンメドウ(京王杯2歳S)がいる「キララ」(牝、父ネオユニヴァース)。こちらも中型の馬体を一杯に使った伸縮の利いた豪快なフットワークで21秒96(11秒15〜10秒81)。圧巻の走りを見せた。

上場馬のレベルを示すように全241頭中、228頭までが最後1ハロンを12秒未満で走りぬけた。うち10秒台を記録したのは18頭。最速タイムは「キャトルセゾン2014」(牝、父クロフネ)

JRA 育成馬は完売

と「バジャ2014」(牡、トランセンド)の2頭が記録した10秒68だった。

最高価格は、前述の「サルヴァドール14」の4600万円。牡馬の最高価格は「ファーマベニー2014」(牡、父スクリーンヒーロー)。公開調教では父親譲りの栗毛の馬体を躍動させて22秒84(11秒55〜11秒29)。3代母ベニーアップがサンデーサイレンスの全妹という血統。加えてスクリーンヒーロー×ジャングルポケット×テイエムオペラオーと3世代にわたってジャパンカップ勝馬が配合された魅惑の血統馬だ。1200万円からスタートしたせりは、テンポよく価格が引き上げられて3000万円でハンマープライス。こちらも新ひだか町の(株)ジェイエスが購入した。

なお、日本中央競馬会の日高、宮崎の両育成牧場で調教を積まれたJRA育成馬は1500万円で落札された「クルミの14」(牝、父ストリートセンス)や新ひだか町の北海道静内農業高等学校が生産した「ゴトウザノースの14」(牝、父サマーバード)を含む6頭すべてが売却。売却率100%のブリーズアップセールと併せて、育成馬すべてを売却することができた。

JRA馬事部生産対策室の石丸陸樹 席調査役は「ブリーズアップセールに

は間に合わなかった馬たちですが、その後は日高、宮崎両育成牧場の特色をいかして順調に調教を積むことができました。この世代は資質の高い馬が揃っていると自負している世代です。取引馬の活躍を期待したいと思います」とコメントしている。

進化するセール会場

会場となった札幌競馬場のファンファールホールは、昨年の反省を踏まえて細部にわたって改良が施されていた。木村市場長が「もっともありがたかった」と表現したのが、上場馬がパドックを利用したパレードリンクからせりスア。センサーではなく、係員の遠隔操作によってドアが開閉するタイプが備えられた。また、ステージはウッドチップからオールウェザー素材に変更。馬が蹴り上げるウッドチップや舞い上がるホコリが購買者席に届かないように工夫された。ほか、ステージを飾るロープパーテーションの支柱には馬のオブジェが飾られ、鑑定台を飾るゴールドクレストの木は間接照明で彩られた。

購買者に好評だったのがビュッフェスタイルの昼食コーナー。パドックの電光掲示板に映し出されるセリを見ながら、思い思いに食事を楽しんだ。

札幌競馬場の小玉剛市場長は「新しい



ロープパーテーションには馬のオブジェが飾られた



パレードリンクとなったパドックは花で飾られた



ステージの設置は前週水曜日に行われた

札幌馬主協会平成28年通常総会開催 札幌記念GI昇格 開催日数増加の要望を報告



すべての議案が賛成多数で承認された

一般社団法人札幌馬主協会(下河辺俊行会長、会員数216人)は、2月25日、京王プラザホテル札幌において171名(本人出席36人含む)が出席し行われました。総会に先立って行われた永年在籍会員表彰では、在籍20年となった飛渡隆氏、藤本直弘氏両名と、谷岡牧場に対して下河辺会長から感謝状、及び記念品が贈られて出席者から祝福を受けました。

総会は、定款に従い、下河辺会長が議長を務め、事務局より議案第1号平成27年度貸借対照表及び損益計算書(正味財産計算書)について説明がなされ、浅沼常任監事より監査結果の報告があり原案どおりに決議事項は承認、可決されました。また、平成27年度事業報告では総務・広報委員会(谷川委員長)、事業サービス委員会(吉田委員長)、社会貢献委員会(上水委員長)、渉外委員会(小林委員長)、競馬振興特別委員会(三好委員長)から内容についての説明があり、平成27年度公益目的支出計画実施報告書、平成28年度事業計画書及び収支予算書などの報告事項を審議、承認を得ました。

下河辺会長は、あいさつの中で「昨年度の日本経済は中国経済が減速する中、アベノミクス効果や為替が円安に振れたために輸出企業を中心に業績が向上。株式市場も非常に好調でした。そういう背景もあって、当歳、1歳、2歳トレーニングセールはいずれも前年を大きく上回る売り上げを記録しました。また馬券の売り上げも前年より大きく伸び、売得金は2兆5833億円。対前年比103.6%を記録しました。その結果、平成28年度競走事業費予算はJRAとJOA企画予算委員会との根強い交渉の結果、対前年比で約50億円増の1278億円余となりました」と報告。その一方で、今年に入っ

て中国経済の更なる減速、難民流入問題に揺れるヨーロッパ経済の低迷、原油価格の落ち込み等今後の先行きに不安材料があることを示唆。今年のJRAの馬券の売り上げが101.1%(2月22日現在)の微増にとどまっていることに「今後、注視する必要があると思います」と喚起を促した。

また、昨年夏の札幌開催にも触れて中央、地方、外国人ジョッキーが腕を競った「ワールドオールスタージョッキーズ」「2歳新馬、特別戦のパドック解説」「ジュップフェミニューのグレードアップ」などにより12日間21万794人が競馬を楽しんだことなどを報告し、引き続きJRA理事長、および

札幌競馬場場長に対して「札幌記念のGI昇格」「開催日割りの増加」を要望していくことが確認されました。

任期満了に伴う役員改選では、下河辺会長が指名する役員選考委員会(高田喜嘉委員長)からの推薦により別表のように新役員が決定。再任が決まった下河辺会長は「風通しのよい、会員の方々が喜んでくれるような会にしたい」と抱負を述べて

会員各員に協力を呼びかけました。

総会終了後の懇親会には札幌競馬場の植田場長以下、JRA日本中央競馬会職員の出席をいただき、場長からは「グラントオープン」の熱気が冷めやらぬ一昨年9月に赴任し、札幌競馬場を札幌の新しい所にするという思いの下、頑張つてまいりました。みなさまのご協力もあり、明るく華やかな競馬場を創りあ

げることができたと思っております」と感謝の言葉をいただき「札幌競馬場で学んだことをしっかりと心に刻み、次の仕事に取り組んでいきたいと思えます」とあいさつをいただきました。

懇親会は藤原副会長の音頭で乾杯。会員相互間の親睦を深めました。



永年在籍表彰を受ける谷岡牧場



藤原副会長の音頭で懇親パーティの幕が開いた



札幌記念のGI昇格と開催日数の増加を訴える下河辺会長

札幌馬主協会役員名簿

会長理事	下河辺俊行	日本馬主協会連合会理事 東日本馬主協会連合会理事	名誉顧問	H.H.シェイク・モハメド
副会長理事	宮永雅己 藤原悟郎	日本馬主協会連合会理事 日本馬主協会連合会理事	最高顧問	岩本允
常務理事	上水典明		顧問	山石祐一 高田喜嘉 谷川弘一郎
	谷川利昭	日本馬主協会連合会理事		古川博
	岡田繁幸	日本馬主協会連合会参事委員		吉村敏治
	吉田照哉	中央競馬馬主相互会 評議員		武岡大佑
	小林昌志	日本馬主協会連合会参事委員		布施光章
	吉田勝己(新)			三田村勝雄
理事	三好吉男		相談役	池田豊治
	伊藤佳幸			鈴木義孝
	秋谷壽之			大浅貢
	岡田牧雄(新)			小林英一
	三嶋昌春			富樫賢二
	木村貢			鎌田雄策(新)
	本間茂			
	小林正和			
安原浩司(新)				
常任幹事	浅沼廣幸			
監事	宮内修(新)			

平成28年3月17日

札幌馬主協会委員会名簿

協会運営委員会	会長:下河辺俊行	副会長:宮永雅己	副会長:藤原悟郎	常任監事:浅沼廣幸
委員会	委員長	副委員長	委員	
総務・広報	谷川利昭	岡田牧雄	三好吉男・伊藤佳幸・浅沼廣幸	
事業サービス	吉田照哉	秋谷壽之	岡田牧雄・小林正和・安原浩司	
社会貢献	上水典明	三嶋昌春	本間茂・木村貢・小林正和	
渉外	小林昌志	伊藤佳幸	本間茂・安原浩司・宮内修	
競馬振興特別	岡田繁幸	三好吉男	吉田勝己・木村貢・宮内修	
副会長担当委員会	宮永雅己:総務・広報、渉外 藤原悟郎:事業サービス、社会貢献			

札幌開催成績

2015	月日	天候	場内発売金	2012比	入場人員	2012比	女性			子供			
							人数	割合	割合	人数	割合	割合	
1回札幌	1	8月1日	晴	198,857,100	121.1%	12,470	150.1%	2,941	159.5%	23.6%	1,339	112.9%	9.7%
	2	8月2日	晴	295,425,100	113.2%	19,468	133.5%	5,478	157.4%	28.1%	1,761	142.6%	8.3%
	3	8月8日	晴	174,282,100	101.4%	10,868	133.4%	3,832	222.4%	35.3%	1,037	134.0%	8.7%
	4	8月9日	晴	248,583,100	117.2%	15,004	145.8%	4,245	179.8%	28.3%	1,606	173.8%	9.7%
	5	8月15日	雨/曇	226,783,600	148.3%	11,334	155.3%	3,086	220.6%	27.2%	1,215	226.3%	9.7%
	6	8月16日	晴/雨	257,815,300	111.2%	16,133	146.8%	4,876	211.3%	30.2%	2,256	257.8%	12.3%
第1回計				1,401,746,300	117.4%	85,277	143.0%	24,458	186.5%	28.7%	9,214	166.6%	9.8%
2回札幌	1	8月22日	晴	205,865,400	104.5%	13,259	141.5%	3,765	193.2%	28.4%	1,902	236.0%	12.5%
	2	8月23日	曇/晴	415,527,700	100.3%	26,398	78.6%	7,374	110.5%	27.9%	2,354	91.1%	8.2%
	3	8月29日	晴	225,948,600	106.9%	13,748	122.9%	3,348	145.5%	24.4%	1,080	153.6%	7.3%
	4	8月30日	晴	303,192,800	110.3%	19,647	142.2%	5,573	180.6%	28.4%	2,008	197.8%	9.3%
	5	9月5日	晴/小雨	286,340,800	98.0%	16,360	112.3%	3,720	112.0%	22.7%	1,002	58.3%	5.8%
	6	9月6日	晴	375,144,200	107.6%	37,105	201.7%	7,986	168.9%	21.5%	2,572	152.9%	6.5%
第2回計				1,812,019,500	104.2%	126,517	125.4%	31,766	183.3%	25.1%	10,918	128.3%	7.9%
総計				3,213,765,800	109.6%	211,794	131.9%	56,224	184.7%	26.5%	20,132	143.4%	8.7%

第1回札幌競馬 7月30日～8月14日

7月30日(土)		
1R	2歳未勝利	芝1800m ⑤・500
2R	3歳未勝利	ダ1000m(牝)・480
3R	3歳未勝利	ダ2400m ⑤・480
4R	3歳未勝利	ダ1700m・480
5R	2歳新馬	芝1500m ⑤・700
6R	3歳未勝利	芝2000m・480
7R	3歳以上500万下	ダ1000m・750
8R	3歳以上500万下	芝1200m(牝)・750
9R	3歳以上500万下	ダ1700m・750
10R	羊ヶ丘特別 (3歳以上500万下) 定量・特指	芝1500m ⑤・1050
11R	TVh賞 (3歳以上1600万下) ハンデ	芝1800m ⑤・1820
12R	阿寒湖特別 (3歳以上1000万下) 定量・特指	芝2600m ⑤・1500
7月31日(日)		
1R	2歳未勝利	芝1200m(牝)・500
2R	3歳未勝利	ダ1000m・480
3R	3歳未勝利	ダ1700m・480
4R	3歳未勝利	芝1500m ⑤・480
5R	2歳新馬	芝1800m・700
6R	2歳新馬	ダ1700m ⑤・700
7R	3歳以上500万下	芝1800m・750
8R	3歳以上500万下	ダ1700m ⑤・750
9R	北辰特別 (3歳以上500万下) 定量・特指	芝2000m ⑤・1050
10R	道新スポーツ賞 (3歳以上1000万下) 定量・特指	芝1500m(牝)・1500
11R	第64回北海道新聞杯 クイーンステークスGⅢ (3歳以上オープン・国際) 別定・特指	芝1800m(牝)・3600
12R	大通特別 (3歳以上1000万下) 定量	ダ1700m ⑤・1500

8月6日(土)		
1R	2歳未勝利	ダ1000m・500
2R	3歳未勝利	ダ1700m(牝)・480
3R	3歳未勝利	芝2600m ⑤・480
4R	3歳未勝利	ダ1700m・480
5R	2歳新馬	芝1200m ⑤・700
6R	3歳未勝利	芝2000m(牝)・480
7R	3歳以上500万下	ダ2400m・750
8R	3歳以上500万下	芝1200m ⑤・750
9R	3歳以上500万下	ダ1700m・750
10R	十勝岳特別 (3歳以上500万下) 定量・特指	芝1800m(牝)・1050
11R	札幌日経オープン (3歳以上オープン) 別定・指定	芝2600m ⑤・2400
12R	HBC賞 (3歳以上1000万下) 定量・特指	芝1200m ⑤・1500
8月7日(日)		
1R	2歳未勝利	芝1500m ⑤・500
2R	3歳未勝利	ダ1000m ⑤・480
3R	3歳未勝利	ダ1700m・480
4R	3歳未勝利	芝1200m ⑤・480
5R	2歳新馬	芝1800m・700
6R	3歳以上500万下	ダ1700m(牝)・750
7R	3歳以上500万下	ダ1000m ⑤・750
8R	3歳以上500万下	芝2000m・750
9R	3歳以上500万下	芝2600m ⑤・750
10R	大倉山特別 (3歳以上1000万下) 定量・特指	ダ1700m ⑤・1500
11R	UHB賞 (3歳以上オープン) ハンデ・特指	芝1200m ⑤・2300
12R	藻岩山特別 (3歳以上1000万下) ハンデ	芝1800m ⑤・1500

8月13日(土)		
1R	2歳未勝利	ダ1700m ⑤・500
2R	2歳未勝利	芝1800m ⑤・500
3R	3歳未勝利	ダ1000m・480
4R	3歳未勝利	ダ1700m・480
5R	2歳新馬	芝1500m(牝)・700
6R	3歳未勝利	芝2000m ⑤・480
7R	3歳以上500万下	ダ1700m(牝)・750
8R	3歳以上500万下	芝1200m ⑤・750
9R	3歳以上500万下	ダ1700m・750
10R	コスモス賞 (2歳オープン) 別定・特指	芝1800m ⑤・1600
11R	STV賞 (3歳以上1000万下) 定量	芝1500m ⑤・1500
12R	知床特別 (3歳以上500万下) 定量・特指	芝2000m ⑤・1050
8月14日(日)		
1R	2歳未勝利	芝1200m ⑤・500
2R	3歳未勝利	ダ1700m ⑤・480
3R	3歳未勝利	芝1200m(牝)・480
4R	3歳未勝利	芝1500m ⑤・480
5R	2歳新馬	芝1800m ⑤・700
6R	3歳以上500万下	ダ1000m・750
7R	3歳以上500万下	ダ1700m ⑤・750
8R	3歳以上500万下	芝1500m(牝)・750
9R	3歳以上500万下	芝1800m・750
10R	HTB賞 (3歳以上1000万下) 定量・特指	芝2000m ⑤・1500
11R	第21回エルムステークス GⅢ (3歳以上オープン・国際) 別定・指定	ダ1700m・3600
12R	報知杯大雪ハンデキャップ (3歳以上1000万下) ハンデ	ダ1700m ⑤・1500

第2回札幌競馬 8月20日～9月4日

8月20日(土)		
1R	2歳未勝利	芝1200m・500
2R	2歳未勝利	芝1800m・500
3R	3歳未勝利	ダ1700m(牝)・480
4R	3歳未勝利	ダ1000m ⑤・480
5R	2歳新馬	芝1500m・700
6R	3歳未勝利	ダ1700m・480
7R	3歳未勝利	芝2000m ⑤・480
8R	3歳以上500万下	ダ1700m(牝)・750
9R	3歳以上500万下	ダ2400m ⑤・750
10R	富良野特別 (3歳以上500万下) 定量・特指	芝1800m ⑤・1050
11R	札幌日刊スポーツ杯 (3歳以上1000万下) ハンデ	芝2600m ⑤・1500
12R	石狩特別 (3歳以上500万下) 定量・特指	芝1500m・1050
8月21日(日)		
1R	2歳未勝利	芝1500m ⑤・500
2R	3歳未勝利	ダ2400m・480
3R	3歳未勝利	ダ1700m・480
4R	3歳未勝利	芝1200m ⑤・480
5R	2歳新馬	芝1800m ⑤・700
6R	3歳以上500万下	ダ1000m・750
7R	3歳以上500万下	ダ1700m・750
8R	3歳以上500万下	芝2000m(牝)・750
9R	クローバー賞 (2歳オープン) 別定・特指	芝1500m ⑤・1600
10R	おおぞら特別 (3歳以上1000万下) 定量	ダ1000m ⑤・1500
11R	サマー2000シリーズ 第52回札幌記念GⅡ (3歳以上オープン・国際) 定量・特指	芝2000m・7000
12R	小樽特別 (3歳以上500万下) 定量・特指	芝1200m ⑤・1050

8月27日(土)		
1R	2歳未勝利	ダ1000m ⑤・500
2R	2歳未勝利	芝1500m(牝)・500
3R	3歳未勝利	ダ1000m・480
4R	3歳未勝利	ダ1700m ⑤・480
5R	2歳新馬	芝1200m ⑤・700
6R	3歳未勝利	芝2000m・480
7R	3歳以上500万下	芝1200m(牝)・750
8R	3歳以上500万下	ダ1700m・750
9R	2016ワールドオールスタージョッキーズ 第1戦(3歳以上500万下) 定量	芝2600m ⑤・1050
10R	千歳特別 (3歳以上500万下) 定量	芝1500m ⑤・1050
11R	2016ワールドオールスタージョッキーズ 第2戦(3歳以上1600万下) 定量	芝2000m ⑤・1820
12R	ポプラ特別 (3歳以上1000万下) 定量	ダ1700m ⑤・1500
8月28日(日)		
1R	2歳未勝利	芝1800m ⑤・500
2R	3歳未勝利	ダ1700m(牝)・480
3R	3歳未勝利	ダ1700m・480
4R	3歳未勝利	芝1500m ⑤・480
5R	2歳新馬	ダ1700m ⑤・700
6R	3歳未勝利	芝2600m ⑤・480
7R	3歳以上500万下	ダ1000m ⑤・750
8R	3歳以上500万下	芝2000m・750
9R	ニセコ特別 (3歳以上500万下) 定量	ダ1700m・1050
10R	2016ワールドオールスタージョッキーズ 第3戦(3歳以上1000万下) 定量	芝1200m ⑤・1500
11R	サマープリントシリーズ 第11回キーンランドカップGⅢ (3歳以上オープン・国際) 別定・指定	芝1200m・4100
12R	2016ワールドオールスタージョッキーズ 第4戦(3歳以上1000万下) 定量	芝1800m ⑤・1500

9月3日(土)		
1R	2歳未勝利	ダ1700m ⑤・500
2R	2歳未勝利	芝2000m ⑤・500
3R	3歳未勝利	ダ1700m・480
4R	3歳未勝利	芝1200m・480
5R	2歳新馬	芝1500m ⑤・700
6R	3歳以上500万下	ダ1000m(牝)・750
7R	3歳以上500万下	ダ1700m・750
8R	3歳以上500万下	芝2000m ⑤・750
9R	3歳以上500万下	ダ1700m・750
10R	札幌スポニチ賞 (3歳以上1000万下) 定量	芝1200m ⑤・1500
11R	第51回農林水産省賞典 札幌2歳ステークスGⅢ (2歳オープン・国際) 特指	芝1800m・3100
12R	日高特別 (3歳以上1000万下) 定量	芝2000m ⑤・1500
9月4日(日)		
1R	2歳未勝利	芝1500m・500
2R	2歳未勝利	芝1200m ⑤・500
3R	3歳未勝利	ダ1000m ⑤・480
4R	3歳未勝利	ダ1700m・480
5R	3歳未勝利	芝2000m ⑤・480
6R	3歳以上500万下	ダ1000m・750
7R	3歳以上500万下	芝1200m ⑤・750
8R	3歳以上500万下	ダ1700m ⑤・750
9R	3歳以上500万下	芝2000m・750
10R	すずらん賞 (2歳オープン) 別定・特指	芝1200m ⑤・1600
11R	丹頂ステークス (3歳以上オープン) ハンデ・特指	芝2600m ⑤・2400
12R	釧路湿原特別 (3歳以上1000万下) 定量・特指	ダ1700m ⑤・1500



札幌競馬を盛り上げたワールドオールスタージョッキーズ。第3戦ではJ・モレイラ騎手と武豊騎手のプライドが激突した

平成28年度札幌競馬開催概要決まる

2開催12日間に5重賞

世界の名手との腕比べも実施

札幌記念は7000万円に

平成28年度の札幌開催は7月30日に開幕。昨年同様に2開催12日間で終わる。内訳は第1回札幌開催が芝コース42競走、ダートコース30競走。第2回札幌開催は芝コース42競走(前年比2競走増)、ダートコース30競走(同2競走減)。昨年よりも芝コースの編成率が高くなっていることが特徴的だ。

クラシックを目指す2歳新馬戦は12競走(芝10競走、ダート2競走)。17競走(芝13競走、ダート4競走)が予定されている2歳未勝利と併せて29競走が組まれている。

重賞競走は例年通りの5競走。開幕週は今年も北海道新聞杯クイーンステークス。昨年は北海道市場サマーセール取引馬でJRA育成馬メイショウスズナが最後の直線で馬群を割った。

桜花賞5着馬でもある同馬は、今春の中山牝馬ステークスでもコンマ1秒差3着と健闘。タフに牝馬重賞戦線を盛り上げている。第1回札幌開催の掉尾を飾るのは昨年同様にダートのエルムステークス。北海道シリーズ唯一のダート重賞で、昨年はホッケイドウ競馬所属馬の参戦も話題となった。

レーシングスケジューリングは好調だった昨年をほぼ踏襲しており、第2回札幌開催は豪華シリーズだ。GI昇格を狙う札幌記念は賞金が200万円増の7000万円に。昨年もトーホウジャックカル、ラキシスといった2頭のGI勝ち馬が参戦。今年も秋のGIシリーズを狙う馬たちが顔を揃えて迫力あるレースが展開されそうだ。2週目は中央競馬所属騎手(7人)と地方競馬所属騎手(1人)、外国招待騎手(6人)が腕を競う

ワールドオールスタージョッキーズが開催される。J・モレイラ騎手と武豊騎手の意地とプライドをかけた争いはまだ記憶に新しく、今年も手に汗握る攻防が期待できそうだ。

そして最終週は来春のクラシックを目指す馬たちによる札幌2歳ステークス。距離が1800mに延長された1997年以降、翌年のクラシックレースとの結びつきが強くなり、昨年ハナ差に泣いたプロフェットは京成杯に勝って皐月賞、ダービーへと駒を進めている。過去の出走馬の中からジャンゲルポケットやロジニヴァース、ゴールドシップやレッツゴードンキらの名前を見つけることができる。先の安田記念で3年2ヶ月ぶりに勝利したロゴタイプもまた、2012年に同レースに出走していた馬だった。



札幌記念を勝った四位騎手とプレゼンターを務めた篠原信一さん



欧米イヤリング マーケット展望

日本人バイヤーに有利な環境

昨年秋の繁殖牝馬市場や今春の2歳馬市場は、概ね縮小気味に推移した。

例えば、昨秋にケンタッキーで開催されたキーンランド・ノヴェンバーセールは、当歳部門が急伸したものの繁殖牝馬だけの市場で見れば、総売り上げは10・5%、平均価格も9・3%ほど前年を下回った。ニューマーケットのタタソールズ・ディセンバーセール繁殖牝馬部門も、総売り上げで3・7%、平均価格3・0%ダウン。年明けの2歳市場も、幕開けとなったフアシングティプトン・フロリダセールこそ好調だったものの、続くOBSマーチは総売り上げ・平均価格とも6・8%

のダウン。老舗のバレッツ・マーチも総売り上げで12・9%、平均価格で8・8%の前年割れとなっている。

ダービー馬対決は オーブに軍配

2014年に北米で種牡馬生活スタートさせた組で、もともと種付け料が高額だったのは、ダーレー・アメリカにて3万5千ドル(14年2月のレイト)

トで約356万円)で供用されたアニマルキングダムだった。2歳時の2戦はいずれもオルウェザーで、3歳緒戦は芝の条件戦を走って2着。続くオルウェザーのGⅢスパイラルSで重賞初制覇を果たして臨んだGⅠケンタッキーダービーは、オッズ21・9倍の11番人気という低評価を覆して優勝した馬だ。ケンタッキーダービーが初スタートだったという異色の経歴を持つ彼は、4歳時には芝のGⅠBCマイルで2着に入り、5歳時にはオルウェザーのGⅠドバイワールドCに優勝と、実に多様な能力を発揮している。

父ルワーデザニモーは、芝のGⅠを3勝した馬。本馬がケンタッキーダービーを勝った時には既に日本にいた母の

おける評価も上々である。これら評価を上回ったのが、2歳年下のダービー馬オーブである。

デビュー4戦目に初勝利をあげると、あとは破竹の快進撃を見せ、GⅠフロリダダービー優勝をステップにGⅠケンタッキーダービーを1番人気に迎えて快勝した。その後、GⅠベルモントS3着、GⅠトラヴァーズS3着などの実績を残し、3歳一杯で引退。14年にクレイボーンファームにて2万5千ドル(約254万円)の種付け料で種牡馬入りした。昨年秋の当歳市場には18頭の初

市場の評価で米国へ移籍

欧州供用組で種付け料が最も高かったのは、クールモアにて4万ユーロ(14年2月のレイトで約557万円)で供用されたデクラレーションオヴウォー

年度産駒が上場され、このうち16頭が平均価格12万0313ドル(1466万円)で購買されている。

父はマリブムーン、母の父アンブラドルド。牝系は悲劇の名馬ファイアンらと同系と、背景にあるのはコテコテの北米血脈である。

だった。

2歳時にオールウェザーラックで2戦2勝の成績を残した後、クールモアがトレードで獲得してA・オブライエン厩舎に移籍。故障で3歳シーズン前半を棒に振ったが、秋に復活すると3歳目にオールウェザーのGⅢダイヤモンドSで重賞初制覇。4歳時はロイヤルアスコットのGⅠクイーンアンS、ヨークのGⅠインターナショナルSを制した後、秋には北米に遠征してダービーのGⅠBCクラシック3着で現役生活を締め括っている。

昨年の欧州当歳市場には、12頭の初年度産駒が上場され、このうち8頭が平均価格5万4804ギニー(当時の邦貨で約1070万円)で購入された。欧州市場の反応は鈍かったが、同馬の産駒は北米の当歳市場にも5頭上場され、80万ドルで取引された母ハンキーパンキーの牝馬を含め、4頭が平均価格29万5千ドルで購入されている。飛びぬけた1頭を除く3頭の平均価格も12万6667ドル(約1543万円)と北米供用で一番高かったオーブを上回るも



海外競馬解説者

合田直弘

【著者略歴】1959年 東京都出身。海外競馬解説者

慶応大学卒業後、テレビ東京に入社。「土曜競馬中継」「馬・疾風ロマン」などの製作を担当。のち、1988年に同社を退社し、(有)リージェントを設立。テレビ、新聞、ラジオ、雑誌などで海外競馬の解説を行っている。現在、NHK衛星放送「世界の競馬」グリーンチャンネル「地中・海ケイバモード」「海外競馬ジャーナル」などに出演。

ダリシアは、独国における芝2000mの重賞勝ち馬。その父は独国の名馬アカテナンゴで、祖母の父は欧州における20世紀最強馬ダンシングブレーヴと、血統背景はむしろ完全な芝寄り、日本の競馬に合う仔を出しても不思議ではない。

13年に豪州で種牡馬入りし、14年春から北半球で供用開始。15年春に生まれた初年度産駒のうち10頭が昨年秋の当歳市場に上場され、このうち9頭が平均11万0778ドル(当時の邦貨で約1349万円)で購入されているから、マーケットに



直線マイルのクイーンアンSにはアニマルキングダムも参戦。勝ったのは2番人気デクラレーションオヴウォーだった

の。つまり、欧州よりも北米における評価が非常に高いのがデクラレーションオヴウォーなのだ。こうした市場の動きを見越していたのであろう。クールモアは2年目のシーズンから同馬をケンタッキーに移動させ、アニマルキングダムよりも高い4万ドルという種付け料で供用している。父がウォーフロント(父ダンジグ)で、母の父がライヒ、叔父にGⅠベルモントS勝馬ユニオンラググスがいるという血統背景も、高い北米適性を示唆している。

評価高い ドーンアプローチ

一方、昨秋の欧州1歳市場で、産駒の平均価格が最も高かった新種牡馬は、21頭上場された初年度産駒のうち17頭が、平均価格7万7135ギニー(約1505万円)で購入されたドーンアプローチだった。

2歳時の成績6戦6勝。GⅠデューハーストS、GⅠナショナルSと2つのGⅠを制し、欧州2歳チャンピオンの座に就いている。3歳緒戦のGⅠ二千ギニーも5馬身差で快勝した後、GⅠ英ダービーでは

猛烈に引かかって最下位に大敗。しかし、続くGⅠセントジエームスパレスSでは、きつちりと勝利をモノにしている。その後は3連敗を喫した後、14年にキルダンガン・スタッドで種牡馬入りし、初年度の種付け料は3万5千ユーロ(約488万円)だった。

父は2歳チャンピオンにしてGⅠ英ダービーを制したニューアプローチ(その父ガリレオ)で、母の父は北米の快速馬フオーントリックだから、確かに豊富なスピードの源泉を持った血統背景である。この馬もその父も2歳王者という仕上がりの早さも、産駒の市場における人気を高めている要素であろう。

欧州供用の新種牡馬には他にも、産駒の平均価格が7万4746ギニー(約1459万円)だった準3冠馬キャメロット(父モンジュー)、6万3729ギニー(約1244万円)だったGⅠ仏ダービー馬アンテロ(父ガリレオ)、5万7977ギニー(約1131万円)だった良血のGⅠ・2勝馬マクシオス(父モンソン)などがおり、近年になく多彩な顔触れと言えそうだ。



セントジェームススレスSでは、不敗の7連勝で英国2000ギニーを制したドーンアプローチが惨敗した英国ダービーの雪辱を果たした

アメリカカンドリームのドバイワールドC

日本の「夢の馬」はいつ…

たった1万ドルの賞金王

3月に行われた第21回ドバイワールドC開催は忘れがたいイベントとなった。個人的なことをいえばこのレースは第1回から昨年まで20年連続して現地取材をしてきただけに、体調不安で急ぎよドバイ行きを見送らざるをえなくなり、心残りがなはいとはいえないが、それでも、グリーンチャンネルの生放送で十分に楽しめた。ドバイシーマクラシック(GI)に出走したドウラメンテは右前脚落鉄のまま出走という大きな不利があつて2着と敗れたが、リアルステイルがドバイターフ(GI)を、ラニはUAEダービー(GII)を勝ち、中東の夜を盛り上げてくれた。



2014年の米国年度代表馬カリフォルニアクロームがコースレコードで快勝。同レース史上10頭目となる米国調教馬による勝利となった

しかし、今回最大のニュースは、やはりドバイワールドCを圧勝したカリフォルニアクロームの偉業だろう。なにせ1着賞金600万ドル(約6億6000万円)の世界最高賞金レースの勝者である。しかも鞍ズレのアクシデントがありながら、騎手も馬もたじろぐ

素振りすらなく、王者の風格を見せつけた。これで生涯取得賞金は1253万2650ドル(現在の換算率で約13億7859万円)の北米レコードとなった。

カリフォルニアクロームは、母馬の購買価格と父馬の種付料を合わせ、たった1万ドルで生産された激安馬である。当時のレートで換算すれば90万円にも満たない！それがケンタッキーダービー、プリークネスSの2冠を制し、アメリカの年度代表馬に輝いたかと思えば、今回の勝利で北米歴代賞金王となり、その上昇カーブは5歳になっても止まらない。

この先、11月のプリーダーズCクラシックもあるし、来春からテイラーメイド牧場(米ケンタッキー州)で種牡馬入りす

れば、いくら稼ぐのか見当もつかない。かつての3冠馬シアトルドリーム最新版だ。そういえば、カリフォルニアクロームの父から父へ4代さかのぼると、シアトルスルーに到達する。宝の玉手箱はこうして、直系子孫へと伝わりなく手渡されたのである。

「間抜け」と言われながらも信じた将来性

競馬に限らず、これだけ痛快な下剋上は、滅多にあるものではない。

カリフォルニアクロームは2011年2月8日、カリフォルニア州の中部コアリンガ市郊外のハリス牧場で生まれている。P・マーティン、S・コバーン両氏の生産所有馬であ



石川ワタル

【著者略歴】
1947年 愛知県出身。競馬評論家。

海外の競馬に精通し「優駿」誌上で海外ニュースを担当。凱旋門賞を初めて観戦したのは1975年。以来、日本の馬が勝つことを信じて毎年のように足を運んでいる。おもな著書に「石川ワタル、世界をワタル」「石川ワタルの世界ワンダーホース列伝」(ともに東邦出版)「石川ワタルの競馬理論」(自由国民社)

る。マーティン氏は車のエアバッグ検査を行う小規模会社の経営者、コバーン氏はクレジックトカードの磁気ストリップ製造会社の会社員だ。

2人はもともと、カリフォルニアクロームの母ラヴザチェイス(父ノットフォーラヴ、その父ミスタープロスペクター)の所有権を5%ずつ持っていたが、2009年2月7日の未勝利戦(デビュー4戦目)をやつと勝つと、クレイミング価格の8000ドル(当時70万円ほど)で全権利を購買した。この母馬に種付料2000ドル(約18万円)のラッキープルピット(父プルピットIIエーピーインディ系)を配し、人知れず、ひっそりと生産されたのがカリフォルニアクロームだった。ラヴザチェイスの全権利を購

買したときは、周りから「なんであんな馬を、このダム・アス(バカ間抜け)」と言われたというが、二人は意欲返しに「ダム・アス・パートナーズ」(DAP)を立ち上げ、これをカリフォルニアクロームの馬主名義として、鮮やかな紫一色の勝負服にその3字をあしらった。その後、馬主名義は今年から「カリフォルニアクローム社」へ変更され、勝負服もシルバークレイに一新された。

母のラヴザチェイス(通算6戦1勝)は引退後、呼吸器系に問題を抱えていたことが分かり、しかもそれは手術で治る程度のもので、本来の競走能力はもつと高かったと推察される。それもあつてか、馬主の二人はカリフォルニアクロームの将来性を高く買っていた。ミスタープロスペクター4×3のインブリードを持つ血統的な魅力もあつた。

ケンタッキーダービーを目指すには有力地区の厩舎でないとダメということで、預託先はA・シャーマン厩舎(ロサンゼルス地区のハリウッドパーク競馬場)に決まった。ハリウッド競馬場はその後すぐ閉鎖され、

シャーマン厩舎はロサンゼルス近郊のロスアラミトス競馬場に移され、現在に至っている。

叶えたアメリカンドリーム

カリフォルニアクロームは1番人気でケンタッキーダービーを制し、75歳のシャーマンは、同レースの最高齢勝利調教師となった。3冠のかかったベルモントSは4着同着に敗れたが、発馬のさい隣の3番ゲートのマッターホルンに右前肢の蹄球を蹴られたという報道もあり、それが敗因かもしれない。レース後、患部から出血していたという。

昨年はドバイワールドC2着のあと脚部を痛め、長期休養を余儀なくされたが、今年になつて完全復活した。

カリフォルニアクロームは4白大流星の栗毛馬である。クローム・メッキをしたような派手で見栄えのいいカリフォルニア産ということ、その名がつけられた。4歳時の体高は16.2ハンド(163センチ)で「小さい馬」と言われたこともあるが、昨年のドバイワールドCでは、小さいどころか堂々

とした好馬体に見えだし、5歳になつてさらにスケールアップしたと伝えられる。

現代では競馬に限らず、どの分野でもアメリカンドリームの出番が減っている。投資家、資産家はいよいよ太つて格差は拡大の一途をたどり、スポーツの世界でも、ビッグクラブの中からしか優勝チームが出ない時代になりつつある。これはアメリカに限らず、今や世界的な潮流だ。

すべての事柄に可能性

そんな折、サッカーの英国プレミアリーグで大異変が起きた。ご記憶の方も多いかと思うが、この5月初め、弱小クラブのはずのレスター・シティが、ドイツから新規移籍した岡崎慎司の活躍もあつて、なんと優勝を果たしたのである。

なにしろレスターは14/15年の昨シーズン、10年ぶりにプレミアへ復帰したのはいいけれど、終盤の巻き返しで、やっと降格の危機を潜り抜けた程度のチーム力しかないはずだった。15/16年の今季直前の優勝オッズは、大半のブックメイ



昨年は惜しい2着に泣いただけにV・エスピノーザ騎手は喜びを爆発させた

カーでまさかの5000対1(5001倍)。競馬に例えれば単勝の50万馬券である。

しかし、それが現実となり、今回の快挙には、そのオッズから「5000年に一度の奇跡」という声も上がっている。

米ESPNの報道によれば、レスター優勝でブックメーカーの損失は1400万ドル(約16億円)に上るといふ。サッカーファンにとって夢のような、というより夢そのもののおとぎ話が現実となったのである。

日本でも、大相撲の今年初場所までまさかまさかの事態が起きた。大関の地位をいつまで守れるのか、勝ち越せば上出来くら

いに思われていた琴奨菊が、なんと優勝とは…。失礼ながら、100倍のオッズでも買った人がいたかどうか。

結果が読めないことでは競馬も同じだ。起こりうる可能性があるある事象は、すべて現実化し得るのが万有宇宙の大法則。驚天動地のどんでん返しがあつていい。

カリフォルニアクロームはアメリカの夢の馬となった。その日本版はないのか。最下層から身を起し、日本の生産界に衝撃を走らせ、競馬界にメガトン級の活力をもたらすような「ジャパン夢の馬」の登場を期して待ちたい。

夏競馬を盛り上げるためには



須田鷹男

【著者略歴】1970年東京生まれ。競馬評論家、キャンブル評論家。中学生時代にミスターシービーをきっかけとして競馬に興味を持ち、1990年・大学在学中に「競馬ダントツ読本」(宝島社)でライターとしてデビュー。以来、競馬やキャンブルに関する著述を各種媒体で行うほか、テレビ・ラジオ・イベントの構成・出演も手掛ける。競馬予想に期待値という概念を持ち込み回収率こそが大切という考え方を早くより提唱したほか、ペーパーオーナーゲーム(POG)の専門書をはじめて執筆・プロデュースし、ブームの先駆けとなった。

札幌開催や北海道シリーズを盛り上げる方法を考えよ、とご指名をいただいたので、僭越ながらこの原稿を書かせていただくことにした。

まず最初に必要な発想は、「ファンから北海道シリーズや札幌開催はどう見えているのか」ということではないかと思う。特に本州のファンからの見え方についてである。

売り上げに関しては、圧倒的なポリュームを誇る内地のファンが行方を握っている。売り上げだけでなく、レースに対する注目度を高める、旅打ち需要を喚起するといった観点でも、内地ファンに対する訴求は重要だ。テレビの状況を整理しよう。

地上波の場合、北海道シリーズ中はTVhとUHBが独自番組を放送し、本州の系列局はメ

インレースの実況だけを受けることになっている。その結果、北海道戦は番組全体の構成(内地の)からやや浮いた格好となり、たとえ重賞であっても、有名馬が出る年の札幌記念以外はあまり大きく扱われない傾向にある。

筆者もたまに解説で出演するBS11は全国一元放送だが、第1部(12~15時)では札幌や函館の中継はなく、第2部(16~17時半)で最終レースだけ放送されるが、OAが始まってすぐの発走なので予想などを流す余裕は無い。

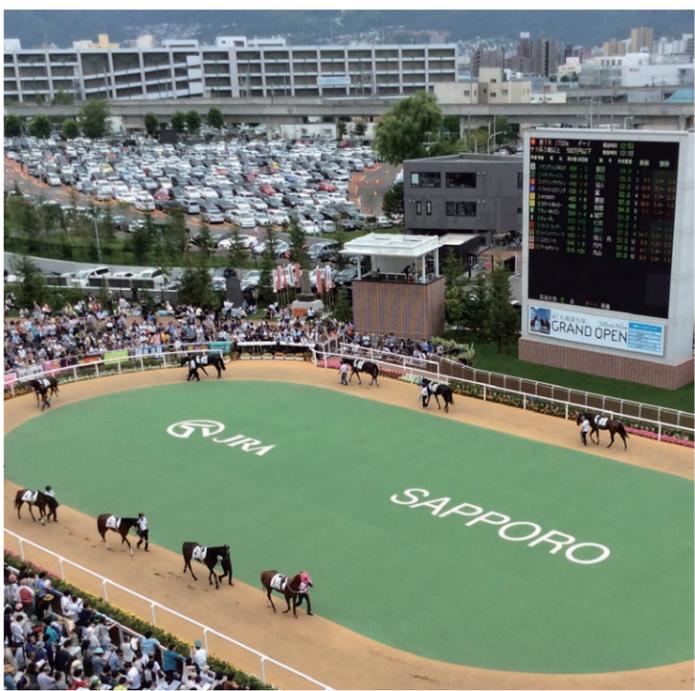
これだけを見ても、北海道シリーズはもとも大きなハンデを背負っているのである。BS11については放映権の問題もあるので状況を変えづらい、本州側の地上波を動かすの

も容易ではない。では、他に何か訴求手段はあるだろうか? 現実的かつ有効なメディアといたら、グリーンチャンネルではないだろうか。

グリーンチャンネルの活用

グリーンチャンネルは高頻度顧客を束ねた状態というか、馬券を売ったりレースに注目を集めることにはたいへん有効な媒体のはずだが、なぜかあまりその利用価値が語られることはない。また現在はJRA本部から制作予算が与えられることは原則としてなく、現状より編成を充実させることは困難になっている。あとは外からの力を借りて番組を作るなり視聴者サービスをするしかない。

前例がないので局やJRA



パドックのみならず、奥の駐車場まで埋めつくされた。この盛り上がり全国へと広めたい(2014年札幌記念当日)

特別な経験付き旅打ちツアー

ここまでは売り上げを伸ばす観点で書いてきたが、地道に「札幌ファン」「北海道シリーズファン」を増やす活動にも意味がある。本州のファンはその多くが、札幌競馬場に行ってみたいという意識は持っている。きっかけさえあれば彼らは来るし、開催に対する愛着も持ってくれる。きっかけを与えるために例えば考えられるのは旅行業商品の開発だが、単に飛行機と宿を組み合わせただけでは強いきっかけにならないし、馬主協会が関わる意味もない。そこになんらかの「競馬的付加価値」を付けると効果はぐっと増すと思う。

それはバックヤードツアー的なものでもいいし、騎手や調教師とのふれあいでもいい。要するに、一般の旅行代理店ではアレンジできず、しかし馬主協会がアレンジしうるものだ。

そこに、牧場めぐりやホッカイドウ競馬観戦といった要素を絡めていくことも可能だろう。いずれにしても重要なのは競馬関係者に対する憧れや、開催の裏側に対する好奇心をそそるこ

とだ。競馬に詳しく熱意のあるファンほど、そういったものに敏感に反応すると思う。

コアファンを味方につける

先に旅行業商品として話を進めたが、そこから「旅」の要素を取り除くと、そこには競馬場におけるイベントの要素が残る。ここだけを捉えるなら、地元ファンや、自力で北海道までやってくるファンも対象になる。

馬主協会が関わるイベントにはいろいろと前例があると思うが、個人的に希望するのはコアファンをターゲットにすること、騎手・調教師を活用することである。

まずターゲットについてだが、JRAが行うイベントは、ライト層向けが手厚く、タレントのトークショーなどに至っては「その日しか競馬場に来ない」という地元民に向けて発信されている。コアファンに対するケアはあまり重視されていないというか、悪い表現で言えば「釣った魚にエサを……」的なことになって印象がある。

最近はやや改善もされている

の2つはコストも露出量も両極端な例であり、他の案も含めて企画出しをする価値はあると思う。

「夏トク」ふたたび!?

単純に売り上げだけを伸ばすなら、手っ取り早いのが配当金上乗せレースに札幌や函館の競走を指定してもらうことが考えられる。売り上げとともに、レースも注目を集めることになる。

配当金の上乗せは正直なところ、JRAが出している金額(毎年約20億円)のわりにファンの感謝が得られていないような気もするが、売り上げを上向かせる効果はある。

2011年には「夏トク」として第2回函館・第1回札幌開催の特別競走における馬連・枠が、それでも既存ファンのメンテナンスよりは新規ファンの獲得(できるのかどうかは別として)が優先されがちな業界。だからこそ、不足している部分を埋めてほしいと思うのである。

騎手・調教師の活用は、馬主なら彼らに対する影響力を行使しやすいからだ。代理店や、JRAですら特に騎手に対しては及び腰なお願いと調になりがちである。馬主さんたちの希望なら彼らもスムーズに協力するだろうし、それによって「ファンに楽しんでもらう」という意識が浸透すれば理想的だと思っ

コアファンはその友達へと競馬ファンの輪を広げていく可能性を持っているし、最近ではSNSによって開催の魅力を発信してくれることもある。逆の発想で、優れた発信力のあるファンを札幌へ招くような試みも面白いかもしれない。

いずれにしても、巨額の予算を投じる必要はない。いままではちよつと違う、トガった発想の変化球を投げることで、競馬場や開催に愛着を持つファンは増えうると思う。

連・ワイドの払戻金に対し上乗せが行われた。これを再び北海道シリーズに「誘致」するのである。こんなことを馬主協会に囁いたとなったらJRAに嫌がられそうな予感には十分にある(笑)。しかし、「売れていないところを売れるようにする」というのはJRAと共有できるテーマのはずだ。

個人的にやってみたら面白いのではと思うのが「第1レース

に対する上乗せ」だ。ファンを

第1レースから活動させれば、

そのまま1日中馬券を買い続けることで、高い乗数効果のようなものが生まれる。ここまで「最終馬連」はあったが、第1レースが対象というものは無い。しかも北海道シリーズは、3場のうちで最初に第1レースが発走することがほとんど。そこに弾を撃つというのは一定の合理性がある。

がある。

JRA平成28年度事業計画、収支予算決まる

競走事業費は50億円増の1278億5000万円
有馬記念の優勝賞金が3億円に増額

JRA日本中央競馬会の平成28年度事業計画及び収支予算が決まった。引き続き、「JRAは、毎週走り続けます」を経営の基本方針として、売上げの増進、社会貢献、そして国際的なスポーツエンターテインメントとしての確立を目指す中で「事業運営の安定化と経営基盤の強化」を図るために「顧客総数の拡大」「前年比100%超」を基本目標として掲げた。

1月5日の東西金杯で開幕し、12月25日の有馬記念まで10競馬場で合計288日間の開催を予定。28年度は、JRAにとっても初の試みとなる海外馬券の発売が予定されており、今まで以上に注目が集まる年になることは間違いないと予想された。

有馬記念が3億円に

重賞競走における本賞金の底上げが実施される。2億5000万円だった有馬記念の1着賞金が一気に5000万円引き上げられて3億円に。ほか、全22のGI競走のうち、14競走において1着本賞金が300万円アップとなるほか、GII36競走においては同様に200万円増。

レパードステークスを除くGIII、障害重賞、その他重賞についても100万円が上乘せされることになった。

また、夏、及び秋季における3歳未勝利戦はじめ、多くの一般競走においても賞金や出走奨励金の増額が決まった。ほか、重賞競走を除く平地芝1800m以上のレースを対象とし距離別出走奨励金も増額。中・長距離レースの振興を図ることとなった。

事故見舞金も6億8200万円増

競走馬にとって、切っても切り離せないのが競走中の事故やケガ。それらをカバーする事故見舞金もほとんどの項目で前年度を超える金額が予算化された。安楽死及び競走能力喪失については一律20万円アップで最も高610万円が、3ヶ月以上1年以内のケガについては一律10万円アップとなった。なお、屈腱炎による9ヶ月以上休養は前年の150万円から215万円に大幅アップ。近年では馬場の改良や調教技術の進歩などによって事故率は大幅に減少しているものの、馬主にとってはありがたい制度だ。

内国産馬所有奨励賞も増額

平地の新馬戦、及び未勝利戦に出走した新馬が5着以内に入線した場合に交付される「内国産馬奨励賞」は一部増額で交付。平地の新馬戦、及び未勝利戦に出走し、基準を満たした内国産

牝馬（牝馬限定競走除く）に交付される「内国産牝馬奨励賞」も従来通りに交付されるように予算組みされた。

また、生産者賞（生産牧場賞、繁殖牝馬所有者賞）は前年比109・8%（3億9200円増）の43億9400万円が予算化された。GI競走を含む重賞競走は現状のままだが「重賞競走以外の特別競走」「一般競走」の交付額を一部増額。27年までは重賞競走にのみ交付されていた障害競走も、すべてのレースで生産牧場賞、及び繁殖牝馬所有者賞が交付されることになった。

牝馬重賞の充実

牝馬競走の充実、生産地全体の悲願でもある。近年では牝馬混合重賞における牝馬の活躍が目立ってはいるが、それでも牝馬限定路線の充実、有効な生産地振興のひとつだ。JRAでは年間行われている約3500競走のうち、およそ15%にあたる500競走を牝馬限定競走とし

ているほか、アルテミスS（12年）やターコイズS（15年）といった牝馬重賞の新設に続き、3歳牝馬三冠路線の最終戦に位置付けられている「秋華賞」のトライアル競走に格上げすることを決めた。また、秋華賞への関連性を強めるため関東地区で行われる紫苑ステークスを重賞に格上げし、2着までだった優先出走権を3着以内と広げることで参加を促す狙いだ。

また、春シーズンにおける古牝馬の最大目標であるヴィクトリアマイルの前哨戦となる阪神牝馬ステークスを1400mから1600mへと変更して関連性を強くするとともに、福島牝馬ステークスの負担重量を変更し、有力馬が多く路線を選択できるようにした。

また、昨年は休止となっていた愛知杯が今年1月に移設されるほか、昨年まで1600mで行われた京都牝馬ステークスが1400mへと変更されて、スプリンター牝馬に選択肢を与えている。

平成28年度競走事業費予算							
目	細目	備考	27年度予算	28年度予算	増減額	概要	
競馬賞金	賞金		80,089	82,844	2,755	前年度予算比103.44%	
		本賞	67,923	69,161	1,238	①重賞競走の第1着賞金の増額、②一部一般・特別競走の第1着賞金の増額	
		距離別出走奨励賞	469	569	100	交付単価の増額	
		内国産馬所有奨励賞	2,485	2,578	93	内国産馬奨励賞(1～5着)の2歳新馬・未勝利の交付単価を増額	
		出走奨励金	6,469	7,783	1,314	①交付比率の増率、②古馬GII競走(芝1800m以上の競走に限る)特別出走奨励金の交付条件変更③本賞連動分	
		競走取りやめ金等	20	20	0		
		交流競走協力金等	2,723	2,733	10	①500万円以下競走における差額交付基準額の増額②条件交流競走編成数の減、③特別出走手当増額の連動分	
		褒賞費	297	297	0		
		賞品費	1,168	1,811	643	重賞競走・特別競走・一般競走(平地の新馬・未勝利競走)の増額②一般競走の①以外の競走にも新たに交付	
		付加賞	821	821	0		
	小計		82,375	85,773	3,398	前年度予算比104.17%	
競走馬管理諸費	生産者賞		4,002	4,394	392		
		生産牧場賞	1,983	2,186	203	一部の交付単価の増額、障害競走にも交付	
		繁殖牝馬所有者賞	2,019	2,208	189	同上	
		競走手当	20,982	21,441	459		
		特別出走手当	19,419	19,788	369	①交付単価の見直し②3(4)歳以上芝1800m以上の平地競走出走馬への加算額の増額③9着以下減額措置を撤廃④取得賞金200万円未満の4歳馬(夏季競馬以降)減額措置撤廃	
		調教師出走手当	201	201	0		
		厩務員手当	482	482	0		
		競走協力金	880	970	90	9000万円の増額	
		馬主協会賞	450	500	50	5000万円の増額	
		小計		25,434	26,335	901	前年度予算比103.54%
	合計		107,809	112,108	4,299	前年比104.02%	
事故見舞金等	競走馬事故見舞金等		15,043	15,742	699		
		事故見舞金	14,827	15,509	682	競走馬事故見舞金(1号～15号)の交付単価の増額	
		管理費	216	233	17		
		小計		15,043	15,742	699	前年度予算比104.65%
		総合計		122,852	127,850	4,998	前年度予算比104.07%
	発売金予算		2,425,586	2,545,319	119,733	前年度予算比104.94%	

単位:百万円

世代別給付金(抹消給付金+給付金付加金)

年齢	出走回数	給付金	
		春季以前 (1月1日から6月3日まで)	夏季以降 (6月4日から12月31日)
2歳	未出走	1,300,000(300,000)	
	1～2回	1,600,000(600,000)	
	3～4回	1,800,000(800,000)	
	5回以上	2,000,000(1,000,000)	
3歳	未出走	1,300,000(300,000)	900,000(300,000)
	1～2回	1,600,000(600,000)	1,200,000(600,000)
	3～4回	1,800,000(800,000)	1,400,000(800,000)
	5回以上	2,000,000(1,000,000)	1,600,000(1,000,000)
4歳	未出走	900,000(300,000)	
	1～2回	1,200,000(600,000)	
	3～4回	1,400,000(800,000)	
	5回以上	1,600,000(1,000,000)	
5歳	未出走	900,000(300,000)	600,000(300,000)
	1～2回	1,200,000(600,000)	900,000(600,000)
	3～4回	1,400,000(800,000)	1,100,000(800,000)
	5回以上	1,600,000(1,000,000)	1,300,000(1,000,000)
6歳以上	未出走	600,000(300,000)	
	1～2回	900,000(600,000)	
	3～4回	1,100,000(800,000)	
	5回以上	1,300,000(1,000,000)	

(括弧内は、引退時に平地競走のオープン、または準オープンの場合は不交付) 単位:円

事故の種類及び見舞の金額

番号	事故の種類	見舞金額	増額分
1	競走中の事故により死亡し、または死にひんし救うことのできない状態に陥ったものと認められて安楽死の処置がなされた場合	6,100,000	200,000
2	調教中または輸送中の事故により死亡し、または死にひんし救うことのできない状態に陥ったものと認められて安楽死の処置がなされた場合	5,950,000	200,000
3	競走中の事故により競走の用に供することができなくなった場合	5,700,000	200,000
4	調教中または輸送中の事故により競走の用に供することができなくなった場合	5,650,000	200,000
5	競走中の事故により事故発生の日から12ヶ月以上中央競馬の競走出走できなくなった場合	3,700,000	100,000
6	調教中または輸送中の事故により事故発生の日から12ヶ月以上中央競馬の競走出走できなくなった場合	3,650,000	100,000
7	競走中の事故により事故発生の日から9ヶ月以上中央競馬の競走出走できなくなった場合	3,350,000	100,000
8	調教中または輸送中の事故により事故発生の日から9ヶ月以上中央競馬の競走出走できなくなった場合	3,300,000	100,000
9	競走中の事故により事故発生の日から6ヶ月以上中央競馬の競走出走できなくなった場合	2,900,000	100,000
10	調教中または輸送中の事故により事故発生の日から6ヶ月以上中央競馬の競走出走できなくなった場合	2,850,000	100,000
11	競走中の事故により事故発生の日から3ヶ月以上中央競馬の競走出走できなくなった場合	2,250,000	100,000
12	調教中または輸送中の事故により事故発生の日から3ヶ月以上中央競馬の競走出走できなくなった場合	2,200,000	100,000
13	競馬会の施設内において、法定伝染病以外の疾病または負傷により死亡し、または死にひんし救うことのできない状態に陥ったものと認められて、安楽死の処置がなされた場合(第15号に該当する場合を除く)	5,800,000	200,000
14	競馬会の施設内において、馬伝染性貧血により死亡し、または殺処分された場合	4,950,000	200,000
15	競馬会の施設内において、法定伝染病または天災地変、火災、落雷、暴動等により死亡し、または安楽死の処置がなされた場合(第14号に該当する場合を除く。)	5,800,000	200,000
16	競馬会の施設内において発生した四肢その他の故障により中央競馬の競走馬として不適当と認められ、競走馬登録を抹消する場合(前各号に該当する場合を除く。)	700,000 (第6条件第6項の規定にかかわらず支給。受給馬は、再び中央競馬の競走馬登録を受けることができない。)	0
17	競馬会の施設内において発生した腱炎(屈腱炎を除く。)、関節炎、蹄病、骨瘤、骨膜炎、眼病、鼻出血、心房細動、肺炎、胸膜炎、フレグモーネ、肩跛行及び寛跛行により、ひき続き6か月以上中央競馬の競走出走できなかった場合	1,500,000 (未出走馬には支給しない) (通常172日以上の場合) 750,000	100,000
18	競馬会の施設内において発生した屈腱炎により9か月以上中央競馬の競走出走できなかった場合	2,150,000	650,000

単位:円

2016新規開業調教師紹介



齋藤 崇史 さいとう たかし

昭和57年8月29日生
神奈川県出身

日本獣医畜産大学卒業
平成20年2月～
厩務員(松永幹夫厩舎)
同年7月～
調教助手(松永幹夫厩舎)

今後の抱負

これまでお世話になった多くの方々に感謝するとともに、少しでも良い成績をあげて恩返しできるよう、日々努力していきます。
今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



初勝利はゴールドエッセンス号
(2016年3月19日、中京競馬場12レース、3歳未勝利、中谷雄太騎手)



橋口 慎介 はしぐち しんすけ

昭和50年3月31日生
滋賀県出身

リムリック大学馬科学科(アイルランド)卒業
平成12年4月～
池添兼雄厩舎 持ち乗り助手
平成26年2月～
池添兼雄厩舎 攻め専助手
平成27年3～7月
角居勝彦厩舎 技術調教師
同年10月～
橋口弘次郎厩舎 技術調教師

今後の抱負

管理馬全てが最高の競走馬ライフを送れるような厩舎を目指して頑張ります。



初勝利はハイブレッシャー号
(2016年5月1日、京都競馬場7レース、4歳以上500万下、C.JRメール騎手)



渡邊 薫彦 わたなべ くにひこ

昭和50年4月5日生
滋賀県出身

平成6年 競馬学校騎手課程卒業
騎手免許取得
(栗東・沖芳夫厩舎)
平成24年 調教助手
(栗東・沖芳夫厩舎)
平成27年 調教師免許取得

今後の抱負

調教師として結果を出す事は当然として、その中でも多くのファンに愛されるような馬づくりを目指していきたいと思っています。馬の個性を大事にして、出来る限りその馬の長所を伸ばしてあげたいと考えます。馬づくりは一生、勉強だと思っています。精一杯頑張りますので、今後共、よろしくお願ひ申し上げます。



初勝利はクリノトシユル号
(2016年4月23日、京都競馬場6レース、3歳500万下、小牧太騎手)

2016 新人騎手紹介



萩野 極 おぎの きむむ

1997年9月23日生(18歳)
東京都出身
清水久詞厩舎(栗東)
平成25年4月 JRA競馬学校騎手課程入学
平成28年2月 JRA競馬学校騎手課程卒業

騎手を目指したきっかけ

中学1年のときにテレビで競馬中継を見て騎手への憧れを持ったこと。

どんな騎手になりたいか(目標とする騎手)

馬の全能力を発揮させられる騎手になりたい。具体的には浜中俊騎手。大胆で迫力のある騎乗を見習いたい。

今後の抱負

まずは1勝したい。1鞍でも多く競馬に乗りたい。技術だけでなく、人間としても磨きをかけたい。将来的には海外でも通用するトップジョッキーになりたい。



菊澤 一樹 きくざわ かずき

1997年8月27日生(18歳)
茨城県出身
菊澤隆徳厩舎(美浦)
平成25年4月JRA競馬学校騎手課程入学
平成28年2月JRA競馬学校騎手課程卒業

騎手を目指したきっかけ

小学2年生の時です。父が騎手だったので、競馬を見る機会が多く、父の人馬一体の姿を見て自分も騎手になりたいと思いました。

どんな騎手になりたいか(目標とする騎手)

横山典弘騎手です。馬に対する姿勢を尊敬しています。また横山典弘騎手のように馬の可能性を広げられるような騎乗をできるようにしたいです。

今後の抱負

1鞍1鞍を大切にしていきたいです。そしてたくさんの人に認めてもらえるような騎手になりたいと思っています。



木幡 巧也 こわた たくや

1996年5月9日生(19歳)
茨城県出身
牧光二厩舎(美浦)
平成24年4月JRA競馬学校騎手課程入学
平成28年2月JRA競馬学校騎手課程卒業

騎手を目指したきっかけ

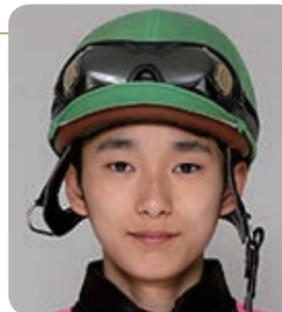
騎手になろうと思ったのは小学校4年生の時です。幼い頃から騎手である父の姿に憧れていました。

どんな騎手になりたいか(目標とする騎手)

尊敬する騎手は父です。目標とする騎手は四位洋文騎手です。競馬は魅せるスポーツだと思うので、四位騎手のように綺麗な騎乗フォームで馬を迫る騎手になりたいです。

今後の抱負

馬主さんや厩舎のスタッフから信用と信頼を得られるような騎手になりたいです。



坂井 瑠星 さかい りゅうせい

1997年5月31日生(18歳)
東京都出身
矢作芳人厩舎(栗東)
平成25年4月JRA競馬学校騎手課程入学
平成28年2月JRA競馬学校騎手課程卒業

騎手を目指したきっかけ

父親が現役騎手なので幼い頃から競馬は身近な存在であり、小学生のころに父親に憧れて騎手を志した。

どんな騎手になりたいか(目標とする騎手)

福永祐一騎手。騎乗技術はもちろん、周囲から信頼されているところを見習いたい。

今後の抱負

一頭一頭、一人一人との出会いを大切にしたい。まずは初勝利を挙げたい。将来的には、リーディングジョッキーを目指したい。そして、世界のトップジョッキーと肩を並べられたらと考えている。



藤田 菜七子 ふじた ななこ

1997年8月9日生(18歳)
茨城県出身
根本康弘厩舎(美浦)
平成25年4月JRA競馬学校騎手課程入学
平成28年2月JRA競馬学校騎手課程卒業

騎手を目指したきっかけ

小学校6年生の時です。テレビの競馬中継を見て、馬の走る姿がカッコいいと思ったからです。

どんな騎手になりたいか(目標とする騎手)

リサ・オールプレス騎手です。たくさんの人から信頼され、愛される騎手になりたいです。また常に感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思います。

今後の抱負

多くの人から信頼される一人前の騎手に早くなれるように頑張ります。



森 裕太郎 もり ゆうたろう

1997年3月2日生(18歳)
宮城県出身
鈴木孝志厩舎(栗東)
平成24年4月JRA競馬学校騎手課程入学
平成28年2月JRA競馬学校騎手課程卒業

騎手を目指したきっかけ

父親に競馬場に連れて行ってもらったこと。馬が走っている姿と、騎手と馬の一体感に魅せられた。

どんな騎手になりたいか(目標とする騎手)

幸英明騎手。ファンや関係者の方から愛され、信用・信頼されているところを見習いたい。

今後の抱負

1鞍1鞍を大事にしたい。将来的には、騎乗技術を磨き、多くの騎乗依頼をいただける信用されるジョッキーを目指したい。

馬産地懇談会

角居勝彦調教師をお迎えし盛大に開催

昨年、胆振地区青年部のみなさんにお話しさせていただいたのが縁で、再び声をかけていただきました。本来であれば、JRAで専門的な勉強をされた方がお話しすべきだと思いますが、日頃よりお世話になっている方々に、何か少しでもお役に立てればとお引き受けしました。この札幌馬主協会は2代、3代と馬と生活をともにする方が多いという認識を持っており、私自身もそのような意味では、私は馬と携わるようになってまだ30年。そんな人間がみなさまの前で何を話せばよいのか悩むところですが、私たち調教師が日本の馬産を守るためにしなければならぬことや、今後、日本の競馬サークルがどのような方向に進むべきなのかを、この講演を通してアドバイスいただければ有意義な時間になると思っています。昨年は、青年部の方からいただいたテーマをもとに「角居厩舎の目指す馬づくり〜チームの結束力を高めて馬を鍛える」という

演題でお話しさせていただきました。照れてしまうようなテーマでしたが、今日もそれに沿ってお話しさせていただきました。と思います。

調教師がでかめいじ

「現在のJRAは内厩制になっておりまして、何か特別な飼葉であるとか、特別な調教方法で馬を鍛えることは不可能です。そういう中で、良い成績をあげるためには、結局のところ良い血統の馬、良いバランスの馬を多く揃えることだと思います。あと私たち調教師ができることは、そういう馬を健康にしておくことだけ。ただし、サラブレッドという動物は健康を維持させておくことが難しい動物です。異常や違和感をいち早く感じ取るためには、その馬の健康な状態と同時にウイークポイントを発見し、その情報を厩舎スタッフ全員で共有することが大切です。

と考えています。馬を複数の人間で確認し、チェックをさせてしまうこともあります。そういう場合でも厩舎全員がその馬の情報を共有していれば、いち早く異常を発見し、リカバーすることができます。角居厩舎の馬が他の厩舎と差別化できる場所があるとするれば、そのあたりなのかな、という気がします。

調教師とJRAの理念

調教師としての私の理念は「馬を故障させないこと」。馬は、良いところを引き出してあげると故障しにくくなるという一面もあると思います。こういう機会をいただきましたので、実際に私が出会って、そして活躍してくれた馬たちを紹介しながら、その馬たちの良いところを紹介できればと思います。

チーム体制での強い馬づくり

チーム体制で馬づくりを始めたのは、森秀行厩舎が最初だと思います。その後、松田国英厩舎が踏襲して、私も真似させてもらいました。それ以前は、一部の優秀な調教助手と厩舎スタッフに頼らざるを得ない馬づくりでした。しかし、個人の能力ではなく分業制での馬づくりは

牧場では当たり前にやっていたことなので、

厩舎を開業した当時、ほとんどのスタッフは私よりも年配者でした。そういうスタッフの前に「世界に通用する馬と人をつくりたい。そういう厩舎にしたい」と話をさせてもらいました。ありがたいことに、当時のスタッフは私の言葉に耳を傾けてくれました。

そういうチームスタッフには役割と同時に責任あるポジションを与え、また同じ仲間の中にライバル関係をつくるようにしました。多少ギクシャクすることもありますが、チームの中で仕事を競い合わせるということが、逆に結束力につながっているような気がします。ライバルという仲間の存在はとても大切なことだと考えています。

どの仕事でも常に他の人間がカバーできる体制づくりが緊張感と連帯感を生む。そう考えています。チームの力が個人の力を鍛え、個人の技量があることでチーム全体の力をアップしてくれると思います。

調教師がスタッフに与えられるものはお金と名誉、立場なのかもしれませんが、大切なのは目に見えるものばかりではなく、夢とか技術、考え方、心ではないかなと思います。向上心を忘れないように、そういうものに気づいてもらえるように指導していきたいなと思います。

育成牧場に求めるもの

今の厩舎経営は育成牧場の存在なしには成り立たなくなっていると思います。しかし、それも生産牧場の頑張りがあってのこと。そう考えています。育成牧場に関して言えば、トレセン近郊の育成牧場と北海道の育成牧場では担う役割が異なりますが、いずれにしても健康であることが一番だと思っています。昨今は丈夫な馬、強い馬が多くなってきましたが、それでも順調にいかないのがサラブレッドという動物ですが、とくにJRAの場合は未勝利戦にタイムリミットがあることが頭を痛める場所です。なかなか理想通りには運ばないですが、トレセンと育成牧場が情報を共有することで、その馬に適切なトレーニングを課すことができます。これからの時代は厩舎と育成牧場は情報を共有することが大切なことだと思います。

調教師の立場でかめいじ

札幌馬主協会は、日本の競馬を根底から支えている特別な馬主協会だと思っています。日本の競馬サークルがどのような方向に進んでいかなければならないのかを1人の調教師という立場で、少しお話ししたいと思います。

生産者の数が減り続けていることは大きな問題だと思います。生産者の数が



馬には、競馬にはまだ限らない可能性があるというエールを送った角居調教師

私の厩舎で最初に大きなタイトルをもたらしてくれたのはデルタブルースという馬でした。この馬は、馬格に恵まれた馬で、大きなストライドで、ゆるく走るタイプの馬でしたので、この馬に適したレーズを選ぶということが最初の仕事でした。そのために未勝利時代に特別レースに出走させたこともあります。

また、シーザリオやハットトリックという馬は高い能力とともに多くのウイークポイントを抱えた馬でした。ですからウイークポイントの負荷が少しでも少なくなるように、不安がない部位を健康に保つことに苦心しました。

また、何度も屈腱炎を克服してくれたカネヒキリという馬はとくに印象に残っています。しかし、屈腱炎という病気を治してくれたのは牧場です。カネヒキリという馬は、とても素直な馬でした。長い休養をしたあとでもノルマを超えない調教ができたことが、再起していくのに大切な能力だったと思います。

「ズ」を名古屋競馬場ほか多くの地方競馬場で行うことができました。競馬を開催する自治体に新しい競馬場の活用方法を見せることが出来たのではないかなと考えています。また、セカンドキャリアを充実させることで、馬主の方が安心して馬を購入できるような環境をつくっていききたいと考えています。

馬には、限らない可能性があると思っています。福祉や教育や介護。そのほかいろいろなジャンルで活用方法があると思いますし、そういったものを競馬ファンはじめてたくさんの人たちに発信していけたらよいなと思います。そういった日本の新しい馬事文化を創造する会が、札幌馬主協会であつたらうれしく考えています。ありがとうございます。



講演を終えた後、予定されていた時間をオーバーして質疑応答が繰り返された

No. 107
 ジョコンダIIの2014
23,500 万円
 US\$ 1,895,162

競走馬を 購入しよう



セレクトセール 2015で、2日間を通して最高価格馬となったジョコンダIIの2014

過去2回にわたって「相馬学（コンフォメーション）」「血統学」をお伝えしてきた第3回目。今回は、実践編として実際に馬を購入するための手引きをご紹介します。と思います。

競走馬を購入する方法は大きくわけて2つ。生産牧場と直接交渉して馬を選び、価格を決定する「庭先取引」という方法と、市場（セリ）で購入する方法がある。特殊な例としては、近年ではネットオークションなどを利用する方法もあるが、ここでは割愛させていただく。

また、競走馬を取得する方法としては馬主自らが繁殖牝馬を牧場に預ける「預託」あるいは種付をする「仔分け」という方法で仔馬を得る方法もあるが、それはまた、別の機会に譲りたい。

庭先取引は、購買者が自由に馬を選択し、購買できるメリットがあるが、馬の選定や価格の決定に関しては専門的な知識が必要であり、また長期間にわたる預託分育成費用や後々発覚するケガや病気の既往症、競走生命を脅かすような不慮の事故が生じた場合などにトラブルにまで発展するケースが少なくない。

そのため、オーナーブリーダーディングホースやクラブ法人所属馬、競走能力に影響するような大きなケガや病気をした馬以



北海道市場トレーニングセールは札幌競馬場で行われる

外は市場に上場するケースが増えている。キングカメハメハやディープインパクト、ティエムオペラオーやモーリスといった市場取引馬の活躍馬も市場にとっては追い風にもなっているようだ。

ちなみに2015年の日本ダービーは出走18頭中、半数の9頭が市場取引馬であり、クラブ法人所属馬が7頭。残る2頭のうち1頭はオーナーブリーダーディングホースであった。

市場の特徴を知ろう

現在、日本では1つの当歳市場と6つの1歳市場、4つの2歳市場が開催されている（次ページの表参照）。それぞれ規模や開催時期、取引価格に明確な違い

日本のせり市場

上段：2015年

	開催市場名	主催	せり方法	上場頭数	売却頭数	総額(円)	最高価格(円)	最低価格(円)
当歳	セレクトセール	日本競走馬協会	リザーヴ方式	232	184	6,069,000,000	180,000,000	6,500,000
	7月第2週の火曜日に開催されるわが国唯一の当歳市場。厳選された良血馬が集い、世界でも有数のビッグセールに成長した。海外からの参加も多い。おもな取引馬：ディープインパクト(三冠馬)キングカメハメハ(日本ダービー)ディープブリランテ(日本ダービー)							
1歳	セレクトセール	日本競走馬協会	リザーヴ方式	238	210	7,104,500,000	235,000,000	5,000,000
	7月第2週の月曜日に開催される選抜市場。1999～2005年までは休止していたが、06年に復活。翌日に行われる当歳市場とともに世界有数の市場だ。おもな取引馬：ジャストウエイ(ドバイシーマクラシック)トーセンジョーダン(天皇賞・秋)ミッキークイーン(オークス)							
	八戸市場	青森県軽種馬生産農協	台付方式	54	31	87,210,000	7,000,000	600,000
	北海道以外で行われる最大規模の1歳市場。青森、岩手、宮城の東北3県のみならず、日高から上場される馬も多い。東北新幹線の延伸で再注目されそうな市場。おもな取引馬：タムロチエリー(JRA賞最優秀2歳牝馬)マイネレツェル(重賞2勝)マチカネオйкаゼ(地方重賞)							
	北海道セレクションセール	日高軽種馬農協	リザーヴ方式	231	166	1,906,100,000	28,000,000	5,000,000
	日高産馬を中心とした選抜市場。上場申込馬を血統でふるいにかけたのちに全頭の実馬検査を行い、上場馬が決定される。2011年からは1歳市場に特化している。おもな取引馬：ホッコータルマエ(最優秀ダート馬)セイウンワンダー(最優秀2歳牡馬)ビッグアーサー(高松宮記念)							
2歳	九州1歳市場	九州軽種馬協会	台付方式	21	9	18,000,000	3,300,000	1,200,000
	九州地区で行われている唯一のサラブレッド1歳市場。上場馬の多くが九州産馬であり、小倉競馬場と佐賀競馬場で行われる九州産馬「三大競走」を当面の目標とするケースが多い。おもな取引馬：ナンゴクロックオン(たんぼ賞)カシノデューク(霧島賞)ミッキーコマンド(ひまわり賞)							
	北海道サマーセール	日高軽種馬農協	台付方式	1239	812	3,507,600,000	30,000,000	500,000
	8月下旬に開催される日本最大規模の市場。開催日数、上場頭数、取引頭数は全国最多。血統もバラエティに富んでおり、多様なニーズにも対応できる。おもな取引馬：モーリス(年度代表馬)マイネルホウホウ(NHKマイルカップ)ラブミーチャン(NAR年度代表馬)							
	北海道オータムセール	日高軽種馬農協	台付方式	656	432	1,367,500,000	18,000,000	200,000
	年間を通してもっとも遅い時期に開催される1歳市場。成長の遅い馬や生まれが遅い馬、他の市場で声がかからなかった馬がラストチャンスにけるケースも多い。おもな取引馬：ティエムオペラオー(年度代表馬)キストゥヘヴン(桜花賞)クリスタターオー(アンタレス)							
2歳	九州トレーニングセール	九州軽種馬協会	台付方式	21	17	31,200,000	3,400,000	800,000
	九州地方の温暖な気候条件をいかしてもっとも早い時期に開催される2歳トレーニングセール。九州産馬が多いが、チャンスを求めて日高から遠征してくる馬も多い。おもな取引馬：ミッキーベル(ダイヤモンドS2着)エフェクト(ひまわり賞)カシノペンダント(初夏賞)							
	JRAプリースアップセール	日本中央競馬会	リザーヴ方式	67	67	616,610,000	30,000,000	2,700,000
	JRAの専門職員が全国の市場で購入した1歳馬を日高(浦河)宮崎の両育成牧場で育成、調教して転売するトレーニングセール。JRAの馬主のみ参加できる。おもな取引馬：セイウンワンダー(最優秀2歳牡馬)エイシンスマン(ニュージラントT)クリスマス(函館2歳S)							
	千葉サラブレッドセール		リザーヴ方式	57	53	1,242,600,000	190,000,000	4,000,000
	2009年から社台ファームが本格参入して上場頭数、上場馬の血統レベルが飛躍的に向上。上場頭数は少ないものの、売却率、平均価格は他のトレーニングセールに大きく水をあけている。おもな取引馬：ミュゼエイリアン(毎日杯)ノットフォーマル(フェアリース)コメート(ホープフルS2着)							
北海道トレーニングセール		台付方式	267	166	1,008,800,000	30,500,000	1,200,000	
JRA札幌競馬場を舞台に、北海道地区で行われる唯一の2歳トレーニングセール。上場頭数は全国最多を誇る。公開調教は100分の1秒単位で計測される。おもな取引馬：モーリス(年度代表馬)プレイアンドリアル(京成杯)クロスグレーガー(兵庫チャンピオンシップ)								

があり、まずは市場の特徴を知ることが競走馬購入の第一歩だ。市場取引のメリットは、市場に上場される馬すべてが確実に売却を希望することだ。昨今では個人情報提出を義務化している市場もあり、ほとんどのケースで四股レントゲン写真や上気道の内視鏡動画などを閲覧できる。また、市場開設者が仲介者となるため一部市場では保険加入を義務化、あるいは市場保険の導入などによりトラブルを未然に防ぐ手立てを行っている。また、北海道市場では2016年度からブリッジ保険を新設し、引き取りまでの預託期間内に生じた死亡、もしくは競走能力喪失事故に関しては主催者責任においてカバーしてくれるのもありがたい。

市場取引賞

日本で開催されているサラブレッド市場の取引馬は、主催者によって若干の違いがあるものの、市場主催者は、購買者サービスの一貫として「市場取引賞」が設けられている。

詳しくは、それぞれの主催者にお問い合わせいただきたいのだが、一定条件を満たせば最高1000万円の市場取引賞が支払われる(表参照)。また、セール取引馬がGI(JpnI競走)などに勝利した場合は、翌年の市場開催時に表彰されることもある。

市場取引賞(例) (北海道市場の場合)

対象となる競走	交付額(円)			
	第1着	第2着	第3着	
中央競馬	2歳GI	10,000,000	4,000,000	2,600,000
	2歳GII	3,000,000	1,200,000	780,000
	2歳GIII	1,000,000	400,000	260,000
地方競馬	2歳JpnI	5,000,000	2,000,000	1,300,000
	2歳JpnII	1,500,000	600,000	390,000
	2歳JpnIII	500,000	200,000	130,000
	2歳馬競走 ただし1着賞金額を上限とする	200,000		



トレーニングセール出身で年度代表馬となったモーリス号関係者が表彰された(2016北海道市場トレーニングセール)

購入の手続き

それぞれセールの特徴を理解したら、主催者のホームページへアクセスして詳しい日程を確認してください。ホームページには市場開催のおよそ1ヶ月前くらいから上場馬が発表されています。

Step 1



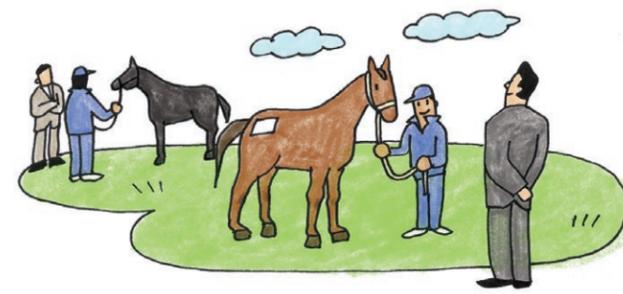
上場馬情報の取得

せり名簿はおおむね市場開催の1ヶ月前までに完成します。直接主催者に申し込むかホームページで請求できるほか、Web上に公開されているオンラインカタログで写真や動画、ブラックタイプなどが確認できるほか、欠場の情報なども記されています。
せり名簿には馬代金の決済方法や契約に関する市場規程が書かれていますので、必ずご確認ください。

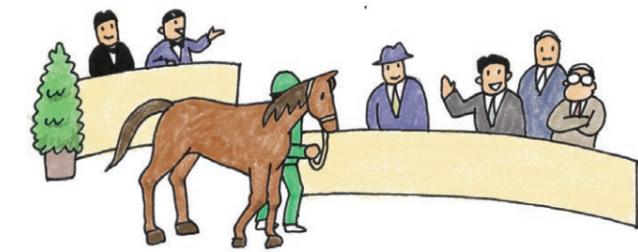
Step 2

せりに参加するためには

せりに参加するためには購買者登録が必要になります。主催者によって若干の違いがありますが、基本的には市場開催日の5日前までに購買登録が必要になります。予納金や身分証明書、連帯保証人などは必要な場合があります。また、代理人に購買を依頼する場合は委任状が必要になる場合もありますので主催者にお問い合わせください。



Step 3



せり当日

せり当日は、受付で購買者番号を受け取り、場内で配布される資料に目を通すとともに展示会場、あるいは馬房でお目当ての馬の馬体、歩様、性格などをお目確認ください。また、レポジトリと呼ばれる公表事項開示室に足を運んでください。四肢レントゲン写真や上気道内視鏡動画、悪癖などが確認できます。

Step 4

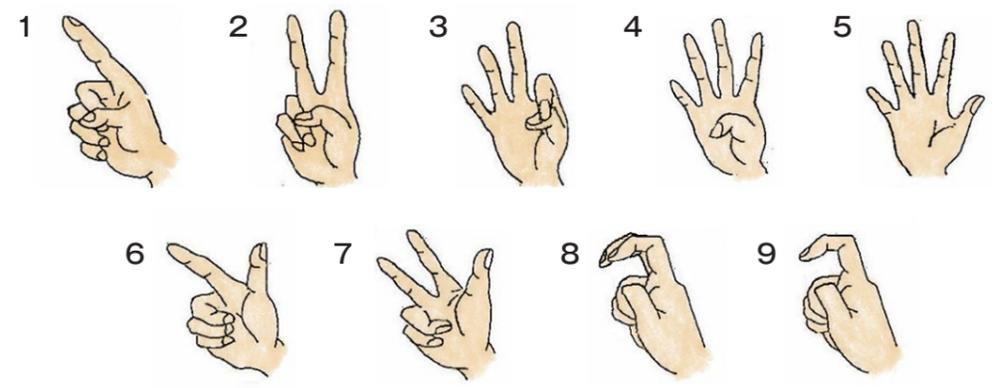
*せりには、購買者が競り上げ価格を告げて進行する「台付方式」と鑑定人が入札金額を示す「リザーブ方式」があります。せりによって異なりますので、ご注意ください。



せり会場では

せりは、ヒップナンバー（名簿）の順番に上場されます。お目当ての馬が紹介されてせり会場に入ってきたらせり鑑定人、もしくはビットスポッター（会場内に配置される係員）と呼ばれる補助員に価格を提示してください。せり価格は鑑定人、または場内モニターで確認してください。せりが進行し、最高価格を提示した人が落札となります。落札後は、名簿に貼られた購買者番号を提示してください。

価格の表示方法（指サインと呼ばれています）



契約

落札後は、所定の手続きに従い売買契約書にサインして代金をお支払ください。代金決済が終了すれば、指定した牧場や育成場などに馬を移動させることができます。

Step 5



馬を購入するポイントは人それぞれだ。血統を信じる人もいれば、馬体を吟味する人もいる。トレーニングセールの実際の調教進度や動きを見ないと購入しない人もいるかと思えば、エージェント任せのいわゆる「レフォン・シヨッピング」の方もいる。

古今東西競馬の歴史は300年を超えとも言われているが、いまだに競走馬選びには正解が存在しない。実際にあった例でいえば、購置者登録時にアトランダムに交付される番号（この番号を指定するペテランバイヤーもいる）と同じ上場番号の馬を購入した馬主がいた。残念ながら、その馬がどのような競走成績を残したのか、記憶があいまいでたどることができないが、馬選びは、それくらい個性が出るというものだ。

今回は、普段はなかなか取り上げられないような馬選びの「都市伝説」を紹介しよう。なお、今回ご紹介する数字は極めて限定的な期間を集計したものであることを付記しておく。

Point 1 繁殖牝馬の出産年齢と競走成績の関係は？

1996年に日本中央競馬会競走馬総合研究所が発行した「馬の医学書」によれば91年に生まれたJRA所属のサラブレッド種競走馬48頭を「優秀な競走成績を示した24頭」と「不振な成績を示した24頭」にわけて調べた結果、優秀な産駒成績を残した馬は「7〜12歳」に集中していた。逆に不振だった馬は「13歳以上」と記されている。それから20数年が経過し、馬の飼養管理や獣医学は著しく進歩した。

2013年生まれ（現3歳世代）でJRAの新馬、未勝利戦を勝利した910頭（皐月賞終了時点、外国産馬は除く）と、2015年のJRA平地重賞競走勝馬、それから過去10年間のGI勝馬のそれぞれについて母親の出産年齢を調べてみた。

次に2015年のJRA平地重賞競走勝馬について調べたのが表2である。同年のJRA平地重賞は、芝ダートあわせて126競走。1頭で複数の重賞競走に勝利した馬もいるので、同年の重賞勝馬は外国調教馬のエアロヴェロシティを含め全100頭いた。結果は20年前のデータとほぼ重なる傾向を示し7歳から12歳時に産した産駒に集中していた。ただし、このデータには繁殖牝馬の「分母」がない。若い繁殖牝馬の数が圧倒的に多いことは想像に難くないので、参考程度にとどめて欲しい。

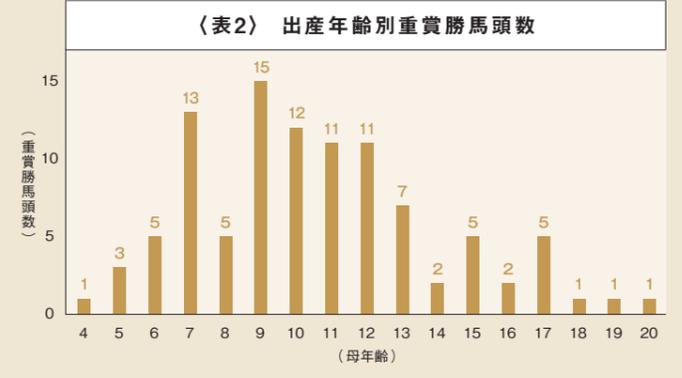


表1は、2013年に生まれ、JRAで勝ちあがった内産馬910頭が対象になっている。莫大な時間がかかった割には悲しいほど勝率に変化がなかったが、母4歳時に産（つまり母が3歳の時点で配合された）し、血統登録された馬が101頭いて、うち5頭がJRAで勝利している。7、8、9歳時に産した例が最も多く、当たり前だが、血統登録数が多い世代ほど、多くの勝ち馬を出している。

出産年齢	血統登録数	勝馬頭数	勝馬率
3	2	0	0.0%
4	101	5	5.0%
5	394	40	10.2%
6	562	59	10.5%
7	798	97	12.2%
8	761	106	13.9%
9	764	108	14.1%
10	651	78	12.0%
11	638	82	12.9%
12	591	77	13.0%
13	466	60	12.9%
14	431	50	11.6%

4月17日終了時点

JRAの協力によって過去10年間155頭のGI勝馬について、母の出産年齢を調べたのが表3である。これも分母がわからないので若い繁殖牝馬ほど有利ではあるが、高齢繁殖牝馬は生産者の期待度が高く、配合集牡馬のレベルも高いはずなので数字が下がっているのは気になるデータだ

出産年	頭数	おもな代表馬
3	0	
4	1	ダノンブラチナ
5	7	アドマイヤムーン、スノーフェアリー
6	12	ジェンティルドンナ、メイショウサムソン
7	21	キタサンブラック、ショウナンパンドラ
8	17	ディープリランテ、ホッコータルマエ
9	17	ワンアンドオンリー、サンピスタ
10	18	モーリス、ジャスタウェイ
11	20	オルフェーヴル、ウオッカ

Point 2 種牡馬の系統別勝ちあがり率は？

ディーブインパクトに代表されるサンデーサイレンス系、ひいてはヘイルトゥリーズン（ロイヤルチャージャー系）はすごい（表4）。サイアーランキングの上位を独占し、JRAで行われた3455レース（同着2回）の過半数にあたる1774レースに勝利している。しかし、勝率だけを見れば、さほど大きな差異は感じられない。単純な勝率だけならキングカメハメハらのネイティヴダンサー系に遅れを取っているほどだ。補足すれば、ディーブインパクトに代表されるサンデーサイレンス系の多くは芝中距離を得意としており、ダート競馬も得意とするネイティヴダンサー系の方が勝ちあがり易いということになるのかもしれない。

順位	種牡馬名	毛色	勝馬頭数	勝利回数	賞金	系統
1	ディーブインパクト	鹿毛	161	224	6,907,015,000	ロイヤルチャージャー系
2	キングカメハメハ	鹿毛	159	224	5,371,842,000	ネイティヴダンサー系
3	ハーツクライ	鹿毛	99	123	2,500,384,000	ロイヤルチャージャー系
4	ダイワメジャー	栗毛	107	133	2,440,042,000	ロイヤルチャージャー系
5	ステイゴールド	黒鹿毛	83	115	2,235,136,000	ロイヤルチャージャー系
6	マンハッタンカフェ	青鹿毛	69	90	1,862,696,000	ロイヤルチャージャー系
7	ゼンノロブロイ	黒鹿毛	85	103	1,779,244,000	ロイヤルチャージャー系
8	ネオユニヴァース	鹿毛	77	94	1,700,634,000	ロイヤルチャージャー系
9	クロフネ	芦毛	71	90	1,696,933,000	ノーザンダンサー系
10	ゴールドアリュール	栗毛	70	84	1,562,686,000	ロイヤルチャージャー系

Point 4 毛色で勝率が変わる？

毛色は、両親からの遺伝で決定されるのである意味では血統に近い。個体数の少ない白毛（ブチコ）を除けば、栃栗（ノコンノユメ）、芦毛の健闘が目立った。オグリキャップ、タマモクロス、メジロマックイーンの頃の芦毛ブームは去ったが、エイシンヒカリ（父ディーブインパクト）アツトゥーデイト（父クロフネ）がGI競走を制している。芦毛の父ではクロフネの55勝がトップ。以下スウェプトオーヴァーボード（21勝）チチカステナゴ（14勝）ディーブインパクト（14勝）と続いている。

毛色	出走頭数	勝馬頭数	勝馬率	出走回数	勝利数	勝率
芦毛	631	171	27.1%	2,832	212	7.5%
栗毛	2,652	621	23.4%	11,844	809	6.8%
黒鹿毛	2,159	515	23.9%	9,706	650	6.7%
鹿毛	4,716	1,173	24.9%	21,081	1,508	7.2%
青鹿毛	795	174	21.9%	3,608	226	6.3%
青毛	124	26	21.0%	529	30	5.7%
栃栗毛	44	14	31.8%	202	18	8.9%
白毛	3	2	66.7%	18	4	22.2%

Point 3 生まれ月と勝率との相関性は？

かつて、早生まれは歓迎され1月生まれの馬が多く誕生したケースが往々にしてあったが、近年ではあまり寒い時期は当歳馬の体調管理などの問題から敬遠されがちだ。表5のとおり3月生まれ、4月生まれは個体数も多く、出走回数が出ている。出走回数に対する勝率は1月生まれがもっとも良かった。1月生まれの主な馬にはラブリイディ（30日生）ヤリオンディーズ（29日生）ラストインパクト（21日生）などがいた。ちなみに年度代表馬となったモーリスと2冠馬ドウラメンテは3月生まれ、有馬記念を勝ったゴールドアクターは5月生まれだ。

生月	登録頭数	出走頭数	勝馬頭数	勝馬率	出走回数	勝利数	勝率
1月生	544	541	164	30.3%	2,376	205	8.6%
2月生	1,866	1,866	492	26.4%	8,389	635	7.6%
3月生	3,463	3,460	816	23.6%	15,406	1,050	6.8%
4月生	3,403	3,402	787	23.1%	15,399	995	6.5%
5月生	1,744	1,743	414	23.8%	7,788	544	7.0%
6月生	94	94	17	18.1%	409	19	4.6%
7月生	1	1	1	100.0%	4	3	75.0%
8月生	7	7	2	28.6%	25	4	16.0%
9月生	6	6	2	33.3%	19	2	10.5%
10月生	3	3	0	0.0%	6	0	0.0%
11月生	1	1	0	0.0%	1	0	0.0%

Point 5 馬体重と勝率との関連性は？

意外？なほどに顕著な傾向を示したのが馬体重だ。馬体重は変動するので登録頭数に対する勝馬率などは計算できないものの極端に小さい馬は出走回数に対する勝率は落ちるようだ。ただし、馬を購入する時点で将来の馬体重を予測することは簡単な事ではない。頭を痛めるところだ。

馬体重	出走頭数	勝馬	勝馬率	出走回数	勝利数	勝率
～399kg	167	6	3.6%	375	6	1.6%
400～419kg	709	48	6.8%	1,768	58	3.3%
420～439kg	1,792	212	11.8%	4,914	248	5.0%
440～459kg	3,298	522	15.8%	10,165	617	6.1%
460～479kg	4,060	758	18.7%	13,104	888	6.8%
480～499kg	3,337	697	20.9%	10,843	856	7.9%
500～519kg	1,959	435	22.2%	5,858	549	9.4%
520～539kg	792	153	19.3%	2,197	190	8.6%
540～	232	36	15.5%	594	45	7.6%

北勝ファームに春が来た 未来を開くゴールドアクター号



居城 要さん

昨年12月27日、私の愛馬ゴールドアクターが中山競馬場の第60回有馬記念競走で優勝することができました。全国の多数のファンに応援され、私の運営する新冠の南北勝ファームという小さな牧場で生まれた生産馬が、暮れの大一番のレースで優勝できたことを心よりうれしく思います。管理する中川公成調教師、厩舎スタッフの皆様、吉田隼人騎手、放牧でお世話になっているファンタストクラブ、石橋ステイブルなど日頃ゴールドアクターに携わったすべての関係者との馬を応援してくださった皆様から御礼申し上げます。また、多数の方々からお祝いのメッセージやお品をいただきま

して、この場を借りて御礼申し上げます。さて、ここで少々私の馬主人生ですが、昭和39年に北海道の地方競馬の免許を取得し、昭和63年に中央競馬の馬主免許を取得して今日に至っております。思えば地方競馬から始めて半世紀、よくここまでやって来れたというのが率直な気持ちです。かつて私の友人でもう何年たつのか、馬主でテンメイやトウメイを所有していた近藤克夫氏が大レースを勝つたびに、いつかは自分もそんな馬主になりたいと当たり前のようにそう思っていました。私も最初の頃はどこかの牧場から適当な値段の馬を購入して走らせていましたが、結局は適当な成績しか残せず、なるようにしかなりませんでした。それならば、自分で牧場を経営して生産馬を走らせようと昭和48年に新冠町明和地区で生産活動を始めて、平成元年に新冠の西泊津に現在の南北勝ファームを開場しました。もちろん自家生産の馬を走らせたら強くて、優秀な馬が出る根拠も証拠もない



実力日本一を決める大舞台。ゴールの瞬間、吉田隼人騎手は高々と手をあげた



M.Shinohara

第60回 有馬記念 (GI 3歳以上オープン、芝2500m)								
12月27日 中山競馬場・曇・良馬場								
着順	馬名	性別	負担重量	騎手	厩舎	タイム	着差	人気
1	ゴールドアクター	牡4	57	吉田隼人	中川公成	2.33.0		8
2	サウンズオブアース	牡4	57	M・デムーロ	藤岡健一	2.33.0	ク	5
3	キタサンブラック	牡3	55	横山典弘	清水久詞	2.33.1	3/4	4
4	マリアライト	牝4	55	蛸名正義	久保田貴士	2.33.1	クク	12
5	ラブリーデイ	牡5	57	川田将雅	池江泰寿	2.33.2	1/2	2

ので、今思えばこの単純な事業計画を始めたのが今日のゴールドアクター誕生になるわけですから競走馬は分らないものです。基本的には走っても走らなくても、牝馬は生まれ故郷の北勝ファームに帰して繁殖牝馬にしましたので。生産して誰かに買ってもらう事が目的の事業ではないので、ゴールドアクターの母であるヘイロンシン

も牧場へ帰して繁殖牝馬になりました。平地が未勝利で障害のオープンだった母ですが、今の時代に対外的な血統評価されると地味の定番でしょうか。ただ、ヘイロンシンの父であるキョウウワアシバは当時、アメリカから導入した関係者から「すごい血統の馬だから」と聞いていましたので、この血から何かでないかと残してきた血統

なんです。またシルヴァーホーク系とアリスバ系の配合も自分だけの美学的感覚を持っていた部分もあります。でも、配合を決めたときの期待はヘイロンシンが出走できなかった中山大障害に出走できないかな？というのが希望でしたね。そしてもう一つ本音を言えば、現在の中央競馬の平地競走はうちの牧場で生まれた馬たちのレベルではちょっと重賞勝馬を出すにはハードルが高いかもという感じもあり、馬事業の生き残り作戦計画でもありました。長く馬主をやってきてゴールドパシリスクやハチマンダイボサツが中央競馬でオープンまでいくことが出来たのですが、重賞だと跳ね返された事実があったので、小さな牧場の生産馬が重賞を勝つことは寝ぼけた奴が見る夢なのかと葛藤しました。地方競馬では、平成17年に川崎競馬場のロジータ記念をグローバルリーダーで勝たせてもらったのですが。

ここで、ゴールドアクターに話を戻しますが、グランプリホースになったから言うわけではありませんが、うちの牧場の田谷場長から「社長、ヘイロンシンが牡馬を生みました。うちの生産馬らしくないくらい凄くいい馬だと思います」と連絡があったことを覚えています。それでも、競走馬はルックスで走るわけもなく競走で負けることに慣れ過ぎてしまったのか、当時「それは良かったな」と返事した程度でした。もしかしたら、障害のオープン馬になるかもくらいの期待でした。やがてそれが中川公成厩舎に入厩して競馬をさせたら、障害競走の話ではなく3歳の春に青葉賞へ行き、結果4着でダービーには行けませんでしたが、中川調教師から「秋には菊花賞へ行きますよ」という話でした。障害競走のオープンを目指していた馬が平地の、しかもクラシック競走を目指すことになるのはいつからどこからこんな話になったのか記憶も曖昧で。そして念願の菊花賞に出走でき3着に入り、負けてしまいましたが十分満足の年でした。それから1年経ちアルゼンチン共和国杯で念願の中央競馬の重賞を勝たせてもらい、その後の暮れの有馬記念でも優勝することになり、私の馬主人生ではもはや大事件の結果となりました。オーナーブリーダーをやってきたどの馬もうちの馬という表現で済んだはずですが、ゴールドアクターは今となっては「みんなの馬」と表現するべきかもしれません。

道営だより



上：三冠ボーンナスへ力強く第一歩を踏み出したスティールキング 下：一昨年の年度代表馬の意地を見せたウルトラカイザー

写真・文
ホッカイドウ競馬支援室 神谷健介

第2期プランスタート

平成28年度のホッカイドウ競馬が4月20日、開幕した。3年連続の「単年度黒字」が確定し、今年の新規5カ年計画「第2期・ホッカイドウ競馬推進プラン」のスタート年。昨年度新設された「内回りコース」へのナイター照明追加、映像センター（札幌市内）の

移転とそれに伴うレース映像のHD（高精細）化、3歳「三冠」達成ポーンナス（2000万円。二冠の場合は250万円）の新設と各種手当での増額等々、ハード・ソフト両面で積極的に投資。馬主・厩舎関係者・そしてファンなど各方面に「魅力度アップ」をアピールする施策を講じたうえで、満を持しての新年度開幕となった。

番組充実のために

前年の11月半ばから冬期休催に入り、翌年4月下旬の開幕まで5カ月余り「冬休み」があるホッカイドウ競馬は、例年4500から5000頭近くがデビューする2歳馬競走が番組上も中核をなす。そのため、一定数の2歳馬が安定的に出走できるように6月頃までは古馬、3歳馬のレースが主体。それゆえ春先は「レース数の確保」に苦労するのが常となっている。そこで新年度シーズンを迎えるにあたり打ち出されたのが「3歳馬の大幅増」に向けた上記「三冠達成ポーンナス」新設や、2歳時ホッカイドウ競馬でデビューした3歳馬が戻ってくる際の「輸送費補助」といった「あめ玉作戦」。

開幕ダッシュに成功

これら3歳馬対策を中心に、諸手当の増額など新年度に向けて道がアップを決めた報償費予算は、三冠達成ポーンナスも含めて計6000万円以上（約6%）。「単年度黒字確保」報償費増額という流れがさらに明確となっていけば、競走馬資源の充実も自然と図られることだろう。

輸送費補助については、シーズン開幕開催（1回門別）に出走した出戻り3歳馬に対して最大14万円（佐賀競馬からの輸送時）が補助されるといふことで、移籍先での出走を4月上旬までで切り上げ門別に戻ってくる馬も少なくなく、一定の成果を上げている。効果測定については補助対象期間の終了後とはなるが、今年限りとせず継続することでオーナーサイドに浸透していけば春先の悩みが少しずつ解消していく流れにもなっていきそうだ。

開幕から6日間終了時点（5月4日）での発売額は前年比105.08%と上々の滑り出し。まずは開幕ダッシュを決め、4年続けての「単年度黒字達成」へ好スタートを切った。

2016 4 April

月	火	水	木	金	土	日
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	
		北斗盃	コスモパルク記念			

2016 5 May

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					
		ヒダカソウカップ	赤レンガ記念			
		北海道優駿				

2016 6 June

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			
			※北海道SC			
			グランシャリオMS			
			栄冠賞			

2016 7 July

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
			星雲賞			
			ノースクイーンC			
			王冠賞			

2016 8 August

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				
			BGJC			
			リリーカップ			
			エトワール賞			

2016 9 September

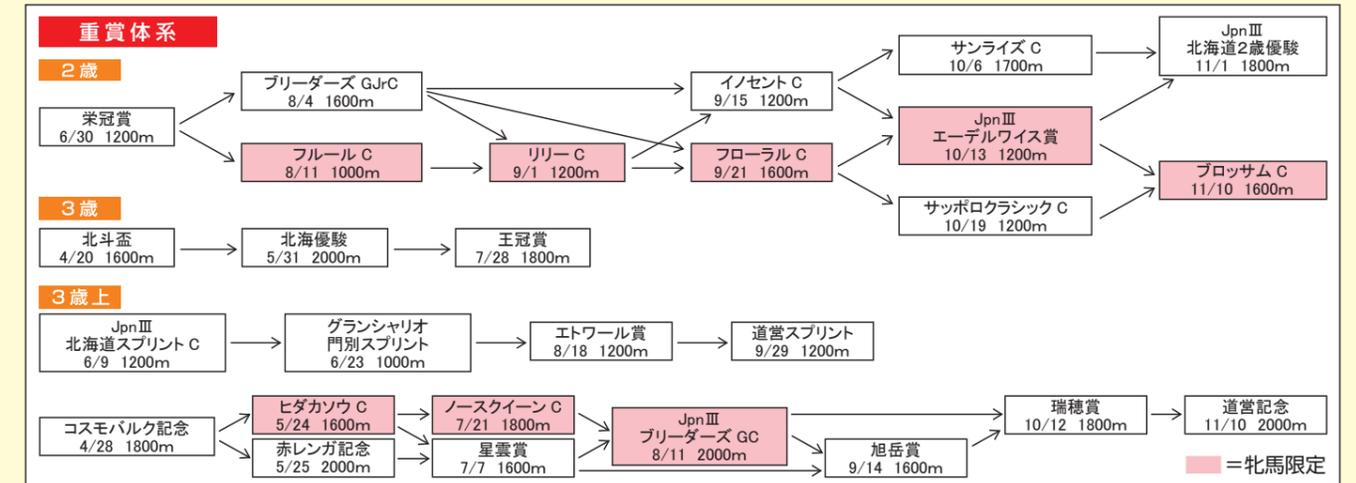
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		
			旭岳賞			
			イノセントカップ			
			フロラルカップ			
			道営スプリント			

2016 10 October

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						
			サンライズC			
			瑞穂賞			
			※エーデルワイス賞			
			サッポロCC			

2016 11 November

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
			道営記念			
			プロッサムC			



新任のごあいさつ



札幌競馬場長
小玉剛資氏

札幌馬主協会の皆さまにおかれましては、日頃より札幌競馬の運営にご助言、また格段のご支援・ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。
3月1日付で札幌競馬場長を拝命いたしました小玉でございます。昭和61年に入会後、栗東トレーニングセンター競走馬診療所での競走馬の診療に明け暮れる生活を振り出しに、主に育成牧場での調教業務や本部の生産育成部門で馬を中心とした仕事に、また、前任地の国際部では海外競馬の日本での馬券発売に向け取り組んでまいりました。

札幌競馬場勤務は初めてですが、札幌競馬場のスタンド改築と競馬場への競り市場の設置に携わっていたこともあり、個人的に非常に思い入れのある競馬場です。また、小学生の二時期を道東の白糠町で過ごしたことから、この地で勤務できることを大変光栄に思うとともに、場長という職責の重さに身の引き締まる思いでございます。

私と生まれた月日が同じ明治40年10月12日に現在の地で競馬が開催されて以来110年近い歴史を刻む札幌競馬場ですが、その伝統を守りつつ、札幌市民を始め多くの方々により身近な存在として親しんでいただける競馬場を目指し、さらに、軽種馬生産地に近い競馬場としての特色を生かした様々な取組みや情報発信にも全力を尽くしてまいります。

会員の皆様方におかれましては、平成26年のグランドオープン以来、以前にも増して強力なご支援をいただいているところではございますが、今後とも引き続きご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、札幌馬主協会のますますのご発展及び会員の皆さまのご健康ならびに愛馬のご活躍を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

※昭和61年入会。栗東トレーニングセンター診療所、馬事部、生産育成対策部、宮崎育成牧場、ニユーク駐在員事務所、総合企画部、馬事部、国際部を歴任。神奈川県出身。

日本中央競馬会 札幌競馬場専門役 (設備担当)

施設部設備課から札幌競馬場に着任いたしました。

山田 隼氏

札幌競馬場は馬産地に近く、またトレーニングセルが開催されるなど、馬との関わりが強い競馬場であり、そのような環境で仕事ができることをとても嬉しく思っております。



スタンドが新しくなって今年で3回目の夏競馬を迎えることとなります。この施設が持つ集客力を存分に生かしながら、これまで馬に触れることがなかった方に、ご来場いただけるように、ご来場いただいた方にまた来たいと思っただけのように、微力ではありますが尽力いたす所存でございますので、札幌馬主協会の皆様方のご指導とご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

※平成12年入会。施設部、小倉競馬場、ファンサービス事業部、施設部、中京競馬場、施設部を歴任。福島県出身。

日本中央競馬会 札幌競馬場 総務課 担当課長 酒井 厚氏



経理部予算課から札幌競馬場に着任いたしました。
過去に札幌競馬場での勤務経験はありませんが、出張で訪れた際に「二度住んでみたい」と思っていただけに、大変嬉しく思っております。

札幌競馬場はグランドオープンから3年目を迎え、お客様からも、好評いただいているところですが、更にお客様に喜んでいただけるような取組みを検討することも必要と思います。前職まで経理部門で勤務していたため、とすれば管理部門的な視点から仕事を進めたいと思いますが、より柔軟に、様々な角度から札幌競馬場の話題醸成、盛り上がりのお手伝いがしたいと考えております。何卒よろしく願っています。

※平成13年入会。栗東トレーニングセンター、東京競馬場、ファンサービス事業部、新潟競馬場、阪神競馬場、経理部を歴任。東京都出身。

日本中央競馬会 札幌競馬場 業務課長 横山 雄高氏



初めて札幌の地を訪れたのは、中学校の修学旅行の時。当時は競馬に携わる職に就くことも、札幌で生活することも想像もしていませんでした。2回目に札幌を訪れたのは、日高地方をレンタカーで回った大学生の時。私にとって競馬は身近な存在になっていました。就職については考える前のことでした。そして、初めての札幌から約30年の時を経て、この地で勤務することになり、大変感慨深いものがあります。

世界の、そして日本の競馬が目指すもの、馬産地や馬主の皆様が取り組んでいるものを断片的にはなく、総合的に捉えられるような目を養っていきたくと考えております。皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。―その先の、道へ―
※平成7年入会。京都競馬場、投票部、阪神競馬場、番組企画部、福島競馬場、競走部、ニユーク駐在員事務所、国際部、美浦トレーニングセンターを歴任。東京都出身。

日本中央競馬会 札幌競馬場 お客様事業課長 小林 雅嘉氏



香港駐在員事務所から初の北海道勤務となる札幌競馬場に着任いたしました。香港駐在の3年間では、日本からの遠征馬の活躍に恵まれたこともあり、日本の生産馬ならびに日本の競馬そのものがいかに世界各国のホースマンの間で高い評価を受けているかということを実感しました。これはひとえに長年にわたる、競馬に携わるすべての人々の努力の積み重ねによるものと改めて肝に銘じているところです。そのような競馬に携われることの誇りを忘れず、一人でも多くのファンに競馬を楽しんでいただけるよう、微力ながら精一杯努めますので、札幌馬主協会の皆様方のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

※平成7年入会。東京競馬場、美浦トレーニングセンター、審査部、阪神競馬場、人事部、ウインス、浅草、福島競馬場、香港駐在員事務所を歴任。兵庫県出身。

日本中央競馬会 札幌競馬場 施設整備課長 東 良剛氏



昨年までは馬場造園担当専門役として、「建物の外側」を管理していましたが、今年からは施設整備課長として「建物の内側」も含めた施設全体を管理する身となりました。

2014年に生まれ変わった札幌競馬場のスタンドを利用する馬主の皆さま、競馬ファンの皆さまの声を傾け、より快適により満足して滞在いただけるよう、改善に努めて参る所存です。

また、役職名からは「造園」の文字は消えましたが、引き続き草花や樹々で競馬場を美しく彩り、リゾート感あふれる環境を創出できるよう努力していきたいと思っておりますので、今後とも何卒ご指導、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

※平成11年入会。施設部、阪神競馬場、美浦T.C、京都競馬場、施設部を歴任。富山県出身。

日本中央競馬会 ウインス札幌所長 尾崎 準一氏



中京競馬場お客様事業課からウインス札幌に参りました。大都市札幌での大役に、身の引き締まる思いです。
近年、電話・インターネット投票のシテラ拡大、地方競馬主催者による発売(「PLACE」)などの発売環境の多様化により、ウインスの役割も変わりつつあります。すすきの狸小路に隣接するローケーション、館内の広いお客様スペース、ゆったり競馬を楽しめるエクセルフロアなどの強みを生かし、コアファンのお客様の利用のみならず、新たなお客様も気軽に利用できるウインスを目指し、さらなる改善を図って参りたいと思っております。

会員の皆様のご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。
※平成10年入会。小倉競馬場、美浦トレーニングセンター、ウインス新宿、免許登録部、京都競馬場、システム統括部、中京競馬場を歴任。東京都出身。



最高価格は、今年の弥生賞とダービーに勝ったマカヒキの全姉で、未供用馬スウィートレイラニだった

**空胎馬100%売却
平均価格も大幅アップ
最高価格はディープリンパクト産駒**

(株)ジェイエス(藤原悟郎社長)が主催する2016年冬季繁殖馬セールが1月20日、新ひだか町の北海道市場で開催された。受胎馬、空胎馬あわせて38頭(前年比3頭減)が上場されて、31頭(同増減なし)を売却。総額1億1325万円(税抜、同2847万円増)を売り上げた。売却率81.6%は過去最高を記録。平均価格も前年を91万9000円上回る活気ある市場が展開された。

最高価格は今年の弥生賞を優勝し、ダービーを優勝したマカヒキの全姉で、未供用馬「スウィートレイラニ(5歳、父ディープリンパクト)」。現役時代は未勝利ながらもJRAでの7戦含み8戦のキャリアア

ジェイエス 繁殖馬セール 冬季

年に2回開催される(株)ジェイエスの繁殖セールのうち、冬季繁殖馬セールは2008年にスタートした比較的新しい市場だ。秋季セールが受胎牝馬、経産馬が中心なのに対して、冬季セールは現役生活を終えたばかりの上がり馬など未供用馬の割合が多いのが特徴だ。出産、配合シーズン直前の1月に行われており、受胎馬に関してはキャッシュフローの早さも購買者に強くアピールしている。主催者は「現役を終えた牝馬の競走馬を、繁殖牝馬として流通させることができれば、当歳、1歳馬の牝馬の価値を底上げし、需要を拡大することができる」と冬季セールの存在意義を話している。

2016.1.20/ 北海道市場



この取引から4ヶ月後にダービー馬の全姉となったスウィートレイラニ

で2着2回4着4回という堅実派。レース出走時450kg台という均整のとれた馬体も評価され、500万円からスタートしたせりは会場内の複数の購買者から声がかかってあっという間に1000万円を突破。その後は100万円、50万円単位で競り上がり、最後は2050万円でビッグレッドファームが落札した。

また、受胎繁殖牝馬ではクロフネの受胎馬「ドリームローズ(11歳、父サクラバクシンオー)」にもっとも高い値段が付いた。自身はJRA1勝馬ながらも報知グランプリC勝ち馬バードールの半姉で、エニフSなど6勝のアイスドールの半妹。近親にはトウザヴィクトリーなどがある人気ファミリー。こちらも1100万円でビッグレッドファームによって落札されている。

年次	区分	上場頭数(頭)	売却頭数(頭)	売却率(%)	総売上額(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均価格(円)
2012	受胎	26	17	65.4%	55,350,000	10,100,000	350,000	3,255,882
	空胎	19	16	84.2%	25,930,000	6,700,000	70,000	1,620,625
	合計	45	33	73.3%	81,280,000	10,100,000	70,000	2,463,030
2013	受胎	17	13	76.5%	60,850,000	26,000,000	250,000	4,680,769
	空胎	36	25	69.4%	58,030,000	5,600,000	60,000	2,321,200
	合計	53	38	71.7%	118,880,000	26,000,000	60,000	3,128,421
2014	受胎	22	15	68.2%	61,450,000	21,000,000	450,000	4,096,667
	空胎	31	21	67.7%	29,050,000	1,250,000	150,000	1,383,333
	合計	53	36	67.9%	90,500,000	21,000,000	450,000	2,513,889
2015	受胎	24	17	70.8%	61,520,000	25,000,000	650,000	3,618,824
	空胎	17	14	82.4%	23,260,000	5,000,000	340,000	1,661,429
	合計	41	31	75.6%	84,780,000	25,000,000	340,000	2,734,839
2016	受胎	20	13	65.0%	48,240,000	11,000,000	700,000	3,710,769
	空胎	18	18	100.0%	65,010,000	20,500,000	400,000	3,611,667
	合計	38	31	81.6%	113,250,000	20,500,000	400,000	3,653,226

価格は全て税抜き



この日の最高価格はロイヤルバラードの3200万円

**売却頭数、売却総額
ともにレコード
最高価格はアドマイヤムーン受胎馬**

(株)ジェイエス(藤原悟郎社長)主催の繁殖馬セールが2015年10月21日、新ひだか町の「北海道市場」で開催された。224頭(受胎馬174頭、空胎馬50頭)が上場されて、171頭(受胎馬134頭、空胎馬37頭)を売却。総額7億225万円(税抜)を売り上げた。

最高価格は2004年に米国チャンピオンサイアーとなったイルーシヴクオリティ直仔の「ロイヤルバラード(9歳、アドマイヤムーンを受胎)」。米国産馬で、本馬自身は北米の下級レースを1勝のみだが、母が仏1000ギニー勝馬で、おぼにCCAオークス勝馬がいる血統。

ジェイエス 繁殖馬セール 秋季

(株)ジェイエスが行う繁殖馬セールは、現存する唯一の繁殖馬セールだ。その歴史は古く1979年に日高ケンタッキファーム(現在の白井牧場)で行われたセールが最初といわれている。以来、30有余年にわたって、繁殖牝馬の流通や、牧場の血統更新に大きな役割を担ってきた。その歴史の中で天皇賞馬マイネルキッツの母、JRA最優秀2歳牡馬となったセイウンワンダーやグランプリボスの母など数多くのGI勝馬の母、あるいは、のちにGI勝馬の母となる馬たちのトレードの場となってきた。現在は秋季(10月)と冬季(1月)の2回行われており、秋季セールは受胎繁殖牝馬がメイン市場となっている。

2015.10.21/ 北海道市場



3200万円で落札されたロイヤルバラード

250万円からスタートしたせりは340万円までは10万円単位で競り上がり、その後は単位が20万円、50万円、100万円とヒートアップ。2000万円を超えても全く勢いに衰えはなく、結果3200万円でチャンピオンズファームが落札した。

また、空胎馬ではトウシヨウ牧場生産の未供用馬「デプロマトウシヨウ(6歳、父フアスリエフ)」。JRA2勝馬ながらも母マザートウシヨウ、祖母エイテイトウシヨウがともにJRA重賞勝馬という良血。950万円で浦河町の桑田牧場が落札した。

セール終了後、藤原悟郎社長は「突出した馬が引つ張った平均価格ではなく、100万円以上1000万円未満の馬が全体の7割近くを占める市場となったことが印象的です」とせりを総括した。

年次	区分	上場頭数(頭)	売却頭数(頭)	売却率(%)	総売上額(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均価格(円)
2011	受胎	136	85	62.5%	253,770,000	16,200,000	200,000	2,985,529
	空胎	43	21	48.8%	27,940,000	4,600,000	100,000	1,330,476
	合計	179	106	59.2%	281,710,000	16,200,000	100,000	2,657,642
2012	受胎	154	113	73.4%	597,390,000	95,000,000	150,000	5,286,637
	空胎	31	24	77.4%	60,530,000	9,000,000	210,000	2,522,083
	合計	185	137	74.1%	657,920,000	95,000,000	150,000	4,802,336
2013	受胎	182	108	59.3%	432,800,000	37,000,000	110,000	4,007,407
	空胎	41	30	73.2%	44,770,000	8,200,000	100,000	1,492,333
	合計	223	138	61.9%	477,570,000	37,000,000	100,000	3,460,652
2014	受胎	154	120	77.9%	490,820,000	22,500,000	300,000	4,090,167
	空胎	45	34	75.6%	44,030,000	5,400,000	280,000	1,295,000
	合計	199	154	77.4%	534,850,000	22,500,000	280,000	3,473,052
2015	受胎	174	134	77.0%	644,310,000	32,000,000	310,000	4,808,284
	空胎	50	37	74.0%	57,940,000	9,500,000	310,000	1,565,946
	合計	224	171	76.3%	702,250,000	32,000,000	310,000	4,106,725

価格は全て税抜き

2016年新種牡馬一覽

馬名	生年	毛色	生産地	父	母	母の父	通算成績	けい養場所
ヴァンセンヌ	2009	鹿毛	白老	ディーブインパクト	フラワーパーク	ニホンピロウイナー	JRAで16戦6勝	新ひだか・レックススタッド
ヴェリーハード	2006	黒鹿毛	浦河	プリサイスエンド	ブラシングテスト	ノーザンテスト	JRA地方で64戦8勝	新冠・太平洋ナショナルスタッド
ウインバリアシオン	2008	鹿毛	安平	ハーツクライ	スーパーバレイーナ	Storm Bird	JRAで23戦4勝	青森・荒谷牧場
エーシンジーライン	2005	黒鹿毛	米国	Giant's Causeway	Lady Danz	Danzig	JRA地方で66戦9勝	浦河・栄進牧場
エーシンモアオーバー	2006	鹿毛	浦河	マンハッタンカフェ	オレゴンガール	Rubiano	JRA地方で54戦12勝	浦河・栄進牧場
エスケンデレヤ	2007	栗毛	米国	Giant's Causeway	Aldebaran Light	Seattle Slew	米国で6戦4勝	新ひだか・JBBA静内種馬場
エビフェネイア	2010	鹿毛	安平	シンボリクリスエス	シーザリオ	スペシャルウィーク	JRA海外で14戦6勝	安平・社台スタリオンステーション
オーシャンブルー	2008	鹿毛	千歳	ステイゴールド	ブアブー	Dashing Blade	JRAで30戦7勝	新ひだか・レックススタッド
ガルボ	2007	青毛	様似	マンハッタンカフェ	ヤマトダマシイ	ジェネラス	JRAで42戦5勝	新ひだか・アロースタッド
カレンブラックヒル	2009	黒鹿毛	安平	ダイワメジャー	チャールストンハーバー	Grindstone	JRAで22戦7勝	新ひだか・優駿スタリオンステーション
キズナ	2010	青鹿毛	新冠	ディーブインパクト	キャットクイル	Storm Cat	JRA海外で14戦7勝	安平・社台スタリオンステーション
クラグオー	2010	鹿毛	日高	クラキングオー	クラシャトル	ワカオライデン	地方中央で31戦10勝	日高・T・H・Tステーブル
ガンシュヴァリエ	2005	青鹿毛	新冠	タヤスツヨシ	ラストキッス	マルゼンスキー	JRA地方で74戦17勝	浦河・イーストスタッド
グランデツツア	2009	栗毛	千歳	アグネスタキオン	マルバイユ	Marju	JRAで19戦5勝	日高・ブリーダーズスタリオンステーション
グロリアスノア	2006	黒鹿毛	荻伏	プリサイスエンド	ラヴロパリー	ジェイドロパリー	JRA海外で16戦5勝	浦河・辻牧場
ケイアイトウソジン	2006	鹿毛	新冠	キングカメハメハ	ブリーダーズフライト	Cutlass	JRAで46戦11勝	新冠・優駿スタリオンステーション
ゴールドシップ	2009	芦毛	日高	ステイゴールド	ポイントフラッグ	メジロマックイーン	JRA海外で28戦13勝	新冠・ビッグレッドファーム
コハノリチャード	2010	黒鹿毛	日高	ダイワメジャー	ヒガシリンクス	トニービン	JRA地方で22戦6勝	新ひだか・レックススタッド
スピルバーグ	2009	鹿毛	千歳	ディーブインパクト	プリンセスオリビア	Lycius	JRA海外18戦6勝	安平・社台スタリオンステーション
セイクリムズン	2006	青毛	様似	エイシンサンディ	スダリーフ	サウスアトランティック	JRA地方で60戦16勝	新ひだか・レックススタッド
ソウルシルバー	2011	芦毛	新ひだか	フサイチリシャール	アマノツルギ	アジュディケーティング	地方競馬で14戦2勝	浦河・鮫川啓一氏
タイセイレジェンド	2007	栗毛	安平	キングカメハメハ	シャープキック	メジロマックイーン	中央地方海外で42戦9勝	新冠・優駿スタリオンステーション
ダノンドリーム	2009	青鹿	安平	ディーブインパクト	オールザウェイベイビー	Grand Slam	中央で24戦1勝	中標津・大西雅信氏
トウケイハイロー	2009	鹿毛	浦河	ゴールドヘイロー	ダンスクイーン	ミルジョージ	中央海外で27戦8勝	新ひだか・アロースタッド
トゥザワールド	2011	鹿毛	安平	キングカメハメハ	トゥザヴィクトリー	サンデーサイレンス	中央海外で12戦4勝	新冠・優駿スタリオンステーション
ニホンピロアワーズ	2007	青鹿毛	新ひだか	ホワイトマズル	ニホンピロルピナス	アドマイヤベガ	中央地方で42戦13勝	新ひだか・レックススタッド
ノーザンリバー	2008	鹿毛	安平	アグネスタキオン	ソニック	Machiavellian	中央地方で28戦10勝	新冠・優駿スタリオンステーション
ハタノヴァンクール	2009	栗毛	日高	キングカメハメハ	ハタノプリエ	ブライアンスタイン	地方で17戦7勝	新ひだか・アロースタッド
フェノメノ	2009	青鹿毛	平取	ステイゴールド	ディラローシェ	Danehill	中央で18戦7勝	安平・社台スタリオンステーション
マジスティックウォリアー	2005	鹿毛	米国	A. P. Indy	Dream Supreme	Seeking the Gold	海外3戦2勝	浦河・イーストスタッド
マジンプロスパー	2007	栗毛	新冠	アドマイヤコジーン	ハリウッドドリーム	バブルガムフェロー	中央地方で38戦9勝	新冠・ハシモトファーム
ミキノパンジョー	2007	鹿毛	新ひだか	グラスワンダー	ニホンピロオリブ	リヴリア	中央で49戦7勝	浦河・ダイヤモンドファーム
ラプイズプーシェ	2009	黒鹿毛	浦河	マンハッタンカフェ	ローリエ	メジロマックイーン	中央で32戦6勝	熊本・本郷土寿氏
リアルインパクト	2008	鹿毛	安平	ディーブインパクト	トキオリアリティ	Meadowlake	中央海外で30戦5勝	安平・社台スタリオンステーション
ワールドエース	2009	鹿毛	安平	ディーブインパクト	マンデラ	Acatenango	中央海外で17戦4勝	新ひだか・アロースタッド
ワンダーアキュート	2006	鹿毛	新ひだか	カリスマティック	ワンダーヘリテージ	Pleasant Tap	中央地方で48戦13勝	新ひだか・アロースタッド



最高価格で取引されたウルトラベガサスの14

JRA ブリーズアップ セール

ブリーズアップセールは、かつて行われていた抽せん馬制度の名残を残すもので、専門職員が夏〜秋に全国各地の1歳市場で購入した馬を、日高および宮崎育成牧場で調教、調教した馬を転売する2歳市場。2009年産駒からは、JRAが日高育成牧場で生産したJRAホームブリードを加えて、毎年春に中山競馬場で開催されている。成長過程や育成メニュー、既往症などについては徹底した情報公開が行われ、新規馬主のみを対象とした新規馬主限定セッションなども好評を得ている。

2016.4.26/中山競馬場

5年連続で 売却率100%を記録 最高価格は ルーラーシップ産駒の3400万円

JRA日本中央競馬会が主催するJRAブリーズアップセールが4月26日、千葉県の中山競馬場で行われた。セール当日現在で、今後の調教と出走に耐えうると判断された2歳馬72頭(牡36頭、牝36頭)が上場。そのすべてを売却した。売却率は5年連続100%。売上総額は67頭の上場だった昨年より約5000万円多い6億6720万円。平均価格もわずかながら昨年を上回った。

最高価格は、午前中の公開調教で12秒11秒4を記録したルーラーシップ産駒「ウルトラベガサスの14(牡、母の父フサイチコンコルド)」。800万円から始まる



3400万円で落札されたウルトラベガサスの14

たせりは100万円単位で勢よく競り上がり、2000万円を超えて3000万円を突破。結果、3400万円(税抜)で兵庫県の三田昌宏さんが落札した。

公開調教で2ハロンの最速タイムを叩き出したのはケイムホーム産駒「スターリースカイ」の14(牡、母の父キングヘイロー)の11秒511秒3の22秒8。この馬は2300万円で東京都の清水正江さんが長い競り合いを制した。セール終了後、木村理事は「多くの方にJRA育成馬を高く評価いただき、厚く御礼申し上げます。JRAブリーズアップセールは積極的な情報開示をモットーとしており、それが好結果に結びついたものと考えています。今後も安心して参加できるような透明性の高いせり市場の実現と普及に取り組みしていきます」とコメントしている。

JRAブリーズアップセール累年成績	年次	上場頭数(頭)	売却頭数(頭)	売却率(%)	総売上額(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均価格(円)
	2007	69	60	87	622,600,000	30,500,000	3,000,000	10,376,667
	2008	71	59	83.1	521,960,000	26,000,000	2,000,000	8,846,780
	2009	76	76	100	735,750,000	31,000,000	1,250,000	9,680,921
	2010	73	73	100	694,400,000	30,000,000	2,000,000	9,512,329
	2011	79	78	98.7	573,100,000	27,000,000	500,000	7,347,436
	2012	74	74	100	693,960,000	40,000,000	1,300,000	9,377,838
	2013	76	76	100	641,920,000	34,000,000	1,000,000	8,446,316
	2014	71	71	100	707,130,000	46,000,000	2,000,000	9,959,577
	2015	67	67	100	616,610,000	30,000,000	2,700,000	9,203,134
	2016	72	72	100	667,200,000	34,000,000	2,000,000	9,266,667

価格は全て税抜き

コパノリチャード 2010年生 門別産 黒鹿毛

ダイワメジャー 黒毛 2001	サンデーサイレンス (USA) 青鹿毛 1986	Halo Wishing Well
	ノーザンテースト (CAN) ノーザンテースト (USA)	
ヒガシリンクス 黒毛 1999	トニービン (IRE) 黒毛 1983	Severn Bridge
	ビッグラジャー 黒毛 1992	Caerleon アルガリー (USA)



2歳11月に京都競馬場でデビュー。抜群のスピードを武器にデビュー戦を快勝。3歳初戦の白梅賞を5馬身差圧勝し、アーリントンCは2番手から早めに抜け出してデビュー4戦目で重賞初勝利を記録すると、同年秋のスワンSでは古馬相手に逃げ切り勝ち。マイルチャンピオンSも4着と健闘した。待望の重賞初勝利は4歳春。シーズン初戦の阪急杯を4馬身差圧勝し、不良馬場で行われた高松宮記念で2着以下に3馬身の差をつけて優勝した。

年齢	場所	出走回数	1着	2着	3着	おもな成績
2012 (2歳)	日本	2	1	1		
2013 (3歳)	日本	8	3			GII スワンS、GIII アーリントンC
2014 (4歳)	日本	6	2	1		G I 高松宮記念、G III 阪急杯 G II 阪神C 2着
2015 (5歳)	日本	6				
合計		22	6	2		

ニホンピロアワーズ 2007年生 静内産 青鹿毛

ホワイトマズル (GB) 黒毛 1990	ダンシングブレーヴ (USA) 黒毛 1983	Lyphard Navajo Princess
	Fair of the Furze 黒毛 1982	Ela-Mana-Mou Autocratic
ニホンピロヒナス 青毛 2002	アドマイヤベガ 黒毛 1996	サンデーサイレンス (USA) ベガ
	ニホンピロタイラ 青鹿毛 1996	Theatrical ミルカレント (USA)



3歳1月に京都競馬場でデビュー。初出走からGI初挑戦となった4歳秋のジャパンカップダートまでの13戦で、ただの1度も馬券圏内から外れたことのない堅実派だった。重賞初勝利は同年暮れの名古屋GP。以降、恵まれた馬体から繰り出されるパワーを武器にダートグレード競走を中心に活躍。4年連続合計7つの重賞勝利を重ねた。デビューから引退レースとなった8歳12月まで42戦すべてをダート競馬で走った砂のスペシャリストだ。

年齢	場所	出走回数	1着	2着	3着	おもな成績
2010 (3歳)	日本	8	4	2	2	
2011 (4歳)	日本	7	3	2	1	JpnIII 名古屋GP
2012 (5歳)	日本	7	3	2		G I JCダート、Jpn III 白山大賞典、Jpn III 名古屋大賞典
2013 (6歳)	日本	5	1	2	1	G III 平安S
2014 (7歳)	日本	8	2	1	1	G II 東海S、Jpn II ダイオライト記念
2015 (8歳)	日本	7		1		
合計		42	13	10	5	

リアルインパクト 2008年生 安平産 鹿毛

ディーブインパクト 黒毛 2002	サンデーサイレンス (USA) 青鹿毛 1986	Halo Wishing Well
	ウインドインハーヘア (IRE) 黒毛 1991	Alzao Burghclere
トキオリアリティー (USA) 黒毛 1994	Meadowlake 黒毛 1983	Hold Your Peace Suspicious Native
	What a Reality 黒毛 1978	In Reality What Will Be



2歳10月に東京競馬場でデビュー。デビュー2戦目の京王杯2歳S2着、続く朝日杯フューチャリティSも2着。NHKマイルカップは3着と敗れたものの古馬相手の安田記念に優勝し、秋初戦の毎日王冠も2着するなど世代を超えたスピード能力を発揮した。スランプに陥った時期もあったが、5、6歳時に阪神カップ2連覇。7歳時には豪州のジョージライダーSを逃げ切り勝ち。短距離王国でも上位にランクされるスピードを示した。

年齢	場所	出走回数	1着	2着	3着	おもな成績
2010 (2歳)	日本	3	1	2		G I 朝日杯フューチャリティS 2着
2011 (3歳)	日本	6	1	1	1	G I 安田記念、G I NHKマイルカップ3着
2012 (4歳)	日本	5			1	G II 中山記念3着
2013 (5歳)	日本	6	1	1		G II 阪神カップ
2014 (6歳)	日本	5	1			G II 阪神カップ
2015 (7歳)	日、豪	5	1	1		G I ジョージライダーS、G I ドンカスターマイル2着
合計		30	5	5	2	

ゴールドシップ 2009年生 門別産 芦毛

ステイゴールド 黒鹿毛 1994	サンデーサイレンス (USA) 青鹿毛 1986	Halo Wishing Well
	ゴールドデンサッシュ 黒毛 1988	デイクタス (FR) ダイナサツシュ
ポイントフラッグ 芦毛 1998	メジロマックイーン 芦毛 1987	メジロテイスター メジロオーロラ
	バストラリスム 黒鹿毛 1987	フルラリスム (USA) トクノエイティ



2歳7月に函館競馬場でデビュー。新馬、コスモス賞を連勝し札幌2歳Sで2着になるなど早くから頭角を現している。3歳時は力強く伸びる末脚を武器に皐月賞、菊花賞、有馬記念を制覇。年度代表馬はジェンティルドンナにゆずったものの最優秀3歳牡馬に選出された。時として不可解な敗戦もあったが、宝塚記念2連覇、天皇賞・春など4年連続GI勝利。JRA史上歴代3位、芦毛馬として史上最高の13億9776万7000円を稼ぎ出している。

年齢	場所	出走回数	1着	2着	3着	おもな成績
2011 (2歳)	日本	4	2	2		G III 札幌2歳S2着、G III ラジオNIKKEI杯2歳S3着
2012 (3歳)	日本	6	5			G I 菊花賞、G I 皐月賞、G I 有馬記念、G II 神戸新聞杯
2013 (4歳)	日本	6	2	1		G I 宝塚記念、G II 阪神大賞典、G I 有馬記念3着
2014 (5歳)	日、仏	6	2	1	1	G I 宝塚記念、G II 阪神大賞典、G I 有馬記念3着
2015 (6歳)	日本	6	2			G I 天皇賞・春、G II 阪神大賞典
合計		28	13	3	2	

スピルバーグ 2009年生 千歳産 鹿毛

ディーブインパクト 黒毛 2002	サンデーサイレンス (USA) 青鹿毛 1986	Halo Wishing Well
	ウインドインハーヘア (IRE) 黒毛 1991	Alzao Burghclere
プリンセスオリビア (USA) 黒毛 1995	Lyclus 黒毛 1988	Mr. Prospector Lypatia
	Dance Image 黒毛 1990	Sadler's Wells Diamond Spring



2歳10月に東京競馬場でデビュー。2歳時は1戦1勝。3歳初戦はフェノメノの2着。重賞初挑戦となった共同通信杯はゴールドシップ、ディーブプリンテと接戦を演じるなど世代のトップレベルの力を示してきた。待望の2勝目は3歳5月プリンシパルS。日本ダービーはスタートのミスが響いて本来の力を発揮できなかったものの長期休養をはさんだ4歳秋から条件特別を3連勝。毎日王冠3着のあとの天皇賞・秋で大輪の花を射止めた。

年齢	場所	出走回数	1着	2着	3着	おもな成績
2011 (2歳)	日本	1	1			
2012 (3歳)	日本	6	1	1	2	G III 毎日杯3着、G III 共同通信杯3着
2013 (4歳)	日本	3	2			
2014 (5歳)	日本	4	2		2	G I 天皇賞・秋、G I ジャパンC 3着 G II 毎日王冠3着
2015 (6歳)	日、英	4				
合計		18	6	1	4	

フェノメノ 2009年生 平取産 青鹿毛

ステイゴールド 黒鹿毛 1994	サンデーサイレンス (USA) 青鹿毛 1986	Halo Wishing Well
	ゴールドデンサッシュ 黒毛 1988	デイクタス (FR) ダイナサツシュ
ディラローシェ (IRE) 黒毛 1999	ディンヒル (USA) 黒毛 1986	Danzig Razyana
	Sea Port 黒鹿毛 1980	Averof Anchor



2歳10月に東京競馬場でデビュー。初戦を快勝するなど2歳時は2戦1勝。重賞初勝利は4戦2勝で挑んだ3歳4月の青葉賞。2分23秒台の決勝となった日本ダービーはハナ差2着。秋はセントライト記念を勝ちながらも古馬相手の天皇賞・秋に出走して1番人気2着。全18戦すべてが2000m以上を走らされて、高い能力を示した高速ステイヤーだった。GI初勝利は4歳春の天皇賞。5歳時も制して史上3頭目の天皇賞・春2連覇を成し遂げた。

年齢	場所	出走回数	1着	2着	3着	おもな成績
2011 (2歳)	日本	2	1			
2012 (3歳)	日本	7	3	2		G II セントライト記念、G II 青葉賞、G I ダービー2着
2013 (4歳)	日本	3	2			G I 天皇賞・春、G II 日経賞
2014 (5歳)	日本	5	1			G I 天皇賞・春
2015 (6歳)	日本	1				
合計		18	7	2		

2016年新種牡馬紹介

いわゆるフレッシュマンサイアー。16年度からスタッドインを果たしている新供用種牡馬は4月30日現在、別表の36頭。昨年が28頭、一昨年が31頭。今後、シーズン途中での駆け込み供用などがあると想定できるので、馬産地は久しぶりの新種牡馬ラッシュに沸いている。

スクリーンヒーローやブラックタイド、ルースリンドなど、導入当初の期待を大きく超える活躍をする種牡馬の存在がコースアップされたことで、活躍あるいは良血競走馬を所有する馬主と生産者の意欲を掻き立てたものと想像される。

内訳は、内国産が34頭で外国産馬が3頭。外国産馬のうちエーシンジラーは競走馬として輸入されたので、種牡馬として輸入されたのは日本軽種馬協会静内種馬場に導入されたエスケンデ

レヤと浦河町のイースタッドで供用を開始したマジスティックウォリアー。いずれも外国での種牡馬経験のある馬だった。

前者は、今年3歳になる米国での初年度産駒がGIレースに勝ち、ケンタッキーダービーに出走。後者は米国でセカンドクロップチャンピオンサイアーとなり、日本でも外国産競走馬として輸入されたベストウォーリアがJpnIレースに勝利している。

GIレース(海外含む)に勝利しているのは10頭。JpnI勝馬は3頭(タイセイレジェンド、ハナヴァンクール、ワンダーアキュート)。GIレースの2着経験馬まで幅を広げると7頭(ヴァンセンヌ、ウインバリアシオン、オーシャンブルー、グロリアスノア、トゥケイハイロー、トゥザワールド、

ワールドエース)。数だけではなく、質的にもレベルアップを感じさせるラインアップになっている。

血統的には、ディーブインパクトの後継種牡馬6頭を含むサンデーサイレンス系が20頭と過半数を超えた。ディーブインパクトほかハーツクライ、アグネスタキオン、マンハッタンカフェ、ステイゴールド、タヤスツヨシ、ダイワメジャーとサンデーサイレンス系が枝葉を広げていることも明らかに。ほか、サンデーサイレンス系以外のロイヤルチャージャー系は2頭。

ジャイアントコースウエイラのノーザンダンサー系は6頭で、キングカメハメハ、プリサイスエンドのミスターブロスベクター系も6頭。ナスルーラ系が2頭となっている。

エビファネイア 2010年生 安平産 鹿毛

シンボリクリスエス (USA) 黒鹿毛 1999	Kris S. 黒鹿毛 1977	Roberto Sharp Queen
	Tee Kay 黒鹿毛 1991	Gold Meridian Tri Argo
シーザリオ 青毛 2002	スペシャルウィーク 黒鹿毛 1995	サンデーサイレンス(USA) キャンペンガール
	キロフプリエール 黒毛 1990	Sadler's Wells Querida



2歳10月に京都競馬場でデビュー。2歳時はラジオNIKKEI杯2歳S含め3戦3勝。3歳春は皐月賞、ダービーともにレース中に不利があつて2着惜敗だったが、秋の菊花賞を圧勝してスケールの大きさを証明した。4歳秋のジャパンCはかかり気味に先行して、早めに抜け出すと、最後までバテることなく後続に4馬身差。良馬場における同レース史上最大差着で優勝。この年ロンジンワールドベストレースホースランキングで世界2位となった。

年齢	場所	出走回数	1着	2着	3着	おもな成績
2012 (2歳)	日本	3	3			G III ラジオNIKKEI杯2歳 S
2013 (3歳)	日本	5	2	2		G I 菊花賞、G II 神戸新聞杯 G I ダービー2着、G I 皐月賞2着
2014 (4歳)	日、香	5	1		1	G I ジャパンカップ
2015 (5歳)	UAE	1				
合計		14	6	2	1	

キズナ 2010年生 新冠産 青鹿毛

ディーブインパクト 黒毛 2002	サンデーサイレンス (USA) 青鹿毛 1986	Halo Wishing Well
	ウインドインハーヘア (IRE) 黒毛 1991	Alzao Burghclere
キャットウイル (CAN) 黒毛 1990	Storm Cat 黒鹿毛 1983	Storm Bird Terlingua
	Pacific Princess 黒毛 1973	Damascus Fiji



2歳10月に京都競馬場でデビュー。抜群の瞬発力を武器に新馬、特別を連勝。重賞初挑戦となったラジオNIKKEI杯2歳Sは追い込みきれずに初の敗戦を喫したが、3歳春の毎日杯で重賞初勝利。京都新聞杯快勝をステップに挑んだ日本ダービーは4角14番手から出走メンバー中最速の上がりタイムを繰り出して優勝。世代の頂点に立った。秋は欧州遠征を敢行しニエル賞では同世代の英国ダービー馬をハナ差下して世界レベルの能力を示している。

年齢	場所	出走回数	1着	2着	3着	おもな成績
2012 (2歳)	日本	3	2		1	G III ラジオNIKKEI杯2歳 S 3着
2013 (3歳)	日、仏	6	4			G I 日本ダービー、G II ニエル賞 G II 京都新聞杯
2014 (4歳)	日本	2	1			G II 産経大阪杯
2015 (5歳)	日本	3	1	1	1	G II 産経大阪杯2着、G II 京都記念3着
合計		14	7	1	2	

エスケンデレヤ 2007年生 米国産 栗毛

Glant's Causeway 栗毛 1997	Storm Cat 黒鹿毛 1983	Storm Bird Terlingua
	Mariah's Storm 黒毛 1991	Rahy イメンス (USA)
Aldebaran Light 黒毛 1996	Seattle Slew 黒鹿毛 1974	Bold Reasoning My Charmer
	Altair 黒毛 1991	Alydar ステラオデッセイ (USA)



2歳9月にサラガ競馬場でデビュー。芝8.5ハロン戦の初戦は2着に敗れたものの、ダートに変わったリステッドレースを圧勝。その後、BCジュヴェナイルに出走するなど期待の大きな馬だった。3歳2月のファウンテンオブユースSで重賞初勝利。続くウッドメモリアルSで圧勝し、ケンタッキーダービーの本命馬となったが、レースの6日前になって左前脚に水腫が認められたために出走を取消。そのまま現役を引退することになった。

年齢	場所	出走回数	1着	2着	3着	おもな成績
2009 (2歳)	米国	3	1	1		
2010 (3歳)	米国	3	3			G I ウッドメモリアルS G II ファウンテンオブユース S
合計		6	4	1		

カレンブラックヒル 2009年生 安平産 黒鹿毛

ダイワメジャー 栗毛 2001	サンデーサイレンス (USA) 青鹿毛 1986	Halo Wishing Well
	スカーレットブーケ 栗毛 1988	ノーザンテースト (CAN) スカーレットインク (USA)
チャールストンハーバー (USA) 黒毛 1998	Storm Cat 黒鹿毛 1983	Storm Bird Terlingua
	Pacific Princess 黒毛 1973	Damascus Fiji



セレクトセール当歳市場において3400万円で落札され、3歳1月に京都競馬場でデビュー。父ダイワメジャー譲りの先行力を武器に新馬、特別、重賞と3連勝。1番人気になったNHKマイルCは積極的にハナをきってそのまま逃げ切り勝ち。秋の毎日王冠は早め先頭から押し切ってデビューから3重賞含む不敗の5連勝を達成した。その後はややスランプに陥った時期もあったが、5歳時、6歳時にも重賞を制するなどタフに、長く活躍した。

年齢	場所	出走回数	1着	2着	3着	おもな成績
2012 (3歳)	日本	6	5			G I NHKマイルC、G II 毎日王冠 G II NzT
2013 (4歳)	日本	4				
2014 (5歳)	日本	6	1			G III ダービー卿CT
2015 (6歳)	日本	6	1			G III 小倉大賞典
合計		22	7			

WINNERS

平成27年10月31日～平成28年5月1日

開催日	開催場	レース名・クラス	馬名	性別	年齢	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
11月14日	福島③	3歳以上500万下牝	ブルックデイル	牝	3	社台レースホース	1800・芝	1:51.7	吉田 隼人	尾関 知人	社台ファーム
11月15日	東京⑤	2歳新馬	マイネルハニー	牡	2	サラブレッドクラブ・ラフィアン	1600・芝	1:36.1	内田 博幸	栗田 博憲	高昭牧場
11月15日	東京⑤	2歳新馬	ドーヴァー	牡	2	H.H.シェイク・モハメド	1400・芝	1:22.7	田辺 裕信	伊藤 圭三	ダーレー・ジャパン・ファーム
11月15日	東京⑤	3歳以上1000万下	マイネルイルミナル	牡	5	サラブレッドクラブ・ラフィアン	1800・芝	1:48.0	松岡 正海	高木 登	富川田中牧場
11月15日	福島③	2歳オープン	ラズールリッキー	牝	2	岡田 牧雄	1200・芝	1:11.1	黛 弘人	武井 亮	岡田牧場
11月15日	東京⑤	3歳以上オープン	ロサギガンティア	牡	4	社台レースホース	1400・芝	1:21.7	柴田 善臣	藤沢 和雄	社台ファーム
11月15日	京都⑤	3歳以上1600万下	エイシンヴァラー	牡	4	栄進堂	1200・ダート	1:09.8	藤岡 康太	中尾 秀正	栄進牧場
11月21日	東京⑤	2歳新馬	ブラウンニマート	牡	2	キャピタルクラブ	1300・ダート	1:20.7	津村 明秀	武藤 善則	カネツ牧場
11月21日	京都⑤	3歳以上500万下牝	ザマンダ	牝	4	H.H.シェイク・モハメド	1800・ダート	1:52.2	M.デムーロ	角居 勝彦	ダーレー・ジャパン・ファーム
11月22日	京都⑤	2歳未勝利	エルピッシュ	牝	2	吉田 勝己	1600・芝	1:34.5	C.ルメール	角居 勝彦	ノーザンファーム
11月22日	東京⑤	3歳以上500万下牝	パープルセイル	牝	4	吉田 勝己	1600・ダート	1:38.2	T.ペリー	古賀 慎明	ノーザンファーム
11月23日	東京⑤	2歳新馬	イーグルフェザー	牡	2	社台レースホース	1600・ダート	1:40.1	内田 博幸	小笠 倫弘	社台ファーム
11月23日	東京⑤	障害3歳以上オープン	マキオボーラー	牡	5	猪野毛 雅人	3110・芝	3:29.0	平沢 健治	五十嵐 忠男	馬道 繁樹
11月23日	京都⑤	2歳500万下	アットザシーサイド	牝	2	吉田 照哉	1400・芝	1:22.6	C.ルメール	浅見 秀一	社台ファーム
11月23日	東京⑤	3歳以上1000万下	ホッコアムール	牝	5	矢部 道晃	1400・芝	1:22.0	三浦 皇成	飯田 祐史	川端 正博
11月28日	東京⑤	2歳未勝利	エクラミレネール	牝	2	岡田 牧雄	1400・芝	1:23.6	内田 博幸	高橋 裕	岡田スタッド
11月28日	京都⑤	2歳未勝利	ファインニードル	牡	2	H.H.シェイク・モハメド	1400・芝	1:21.8	藤岡 康太	高橋 義忠	ダーレー・ジャパン・ファーム
11月28日	京都⑤	2歳新馬	ヨウチエンコース	牡	2	一村 哲也	1400・ダート	1:27.7	小牧 太	小崎 憲	萩澤 俊雄
11月28日	東京⑤	3歳以上500万下	マダムジルウエット	牝	4	ラ・メール	1600・芝	1:34.4	大野 拓弥	高木 登	川端 正博
11月28日	京都⑤	3歳以上500万下	イレイション	牡	3	H.H.シェイク・モハメド	1600・芝	1:34.1	A.アッゼニ	中内田 亮正	ダーレー・ジャパン・ファーム
11月28日	東京⑤	3歳以上1000万下	マイネルアウラート	牡	4	サラブレッドクラブ・ラフィアン	1400・芝	1:20.8	柴田 大知	高橋 裕	ビッグレッドファーム
11月29日	東京⑤	2歳新馬	リンクス	牡	2	H.H.シェイク・モハメド	1800・芝	1:49.2	柴田 善臣	二ノ宮 敬宇	ダーレー・ジャパン・ファーム
11月29日	京都⑤	3歳以上1000万下	エイシンバッケン	牡	3	栄進堂	1400・ダート	1:23.4	酒井 学	中尾 秀正	栄進牧場
11月29日	東京⑤	3歳以上1000万下	ニットウビクトリー	牡	6	日東牧場	1600・ダート	1:36.2	柴田 善臣	高橋 文雅	日東牧場
11月29日	東京⑤	3歳以上1000万下	ボトマックリバー	牡	3	吉田 勝己	2000・芝	1:59.8	M.デムーロ	戸田 博文	ノーザンファーム
12月5日	中京④	2歳未勝利牝	マサノホーク	牝	2	猪野毛 雅人	1800・ダート	1:55.9	菱田 裕二	加藤 敬二	猪野毛牧場
12月5日	中山⑤	2歳未勝利	ウムフルフ	牡	2	社台レースホース	2000・芝	2:02.9	R.ムーア	堀 宣行	社台コーポレーション白老ファーム
12月5日	阪神⑤	2歳未勝利	トレジャートローヴ	牡	2	吉田 勝己	1600・芝	1:36.7	池添 謙一	矢作 秀人	ノーザンファーム
12月5日	中山⑤	2歳未勝利	マイネルピクトリー	牡	2	サラブレッドクラブ・ラフィアン	1800・ダート	1:57.2	柴田 大知	畠山 吉宏	見上牧場
12月5日	中京④	2歳未勝利	エイシンリベラル	牡	2	栄進堂	1400・芝	1:22.7	M.デムーロ	西園 正都	栄進牧場

第51回金鯨賞 (GII)

ミトラ 駟7 吉田勝己

12月5日 中京④ 3歳以上オープン 2000・芝 柴山 雄一 萩原 清
ノーザンファーム タイム:1分58秒8 (2着 ディサイファ)



12月5日	阪神⑤	3歳以上1600万下	ガリバルディ	牡	4	社台レースホース	1800・芝	1:47.0	C.ルメール	藤原 英昭	社台ファーム
12月6日	阪神⑤	2歳新馬牝	エターナルユース	牝	2	ヒガカ・ブリーダーズ・ユニオン	1400・芝	1:23.9	藤岡 康太	宮 徹	岡田牧場
12月6日	中京④	3歳以上500万下	アルティマブラッド	牝	3	社台レースホース	1200・芝	1:09.1	C.ルメール	音無 秀孝	社台ファーム
12月6日	中山⑤	3歳以上1000万下	リッカルド	牝	4	岡田 牧雄	1800・ダート	1:53.5	蛭名 正義	黒岩 陽一	岡田スタッド
12月6日	中山⑤	3歳以上1600万下	ニットウスバル	牡	3	日東牧場	1200・ダート	1:10.8	戸崎 圭太	高橋 文雅	日東牧場

開催日	開催場	レース名・クラス	馬名	性別	年齢	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
10月31日	京都④	2歳未勝利牝	グロースフレンド	牝	2	吉田 照哉	1400・ダート	1:26.1	M.デムーロ	高橋 亮	社台ファーム
10月31日	福島③	2歳未勝利	ベイシャマリヤ	牝	2	北所 直人	1800・芝	1:48.6	丸田 恭介	松永 康利	友田牧場
10月31日	福島③	障害3歳以上未勝利	ハヤブサファイバー	牡	6	武田 修	2750・芝	3:00.5	草野 太郎	伊藤 圭三	グランド牧場
10月31日	京都④	2歳新馬	カジノブギ	牝	2	社台レースホース	1600・芝	1:35.2	M.デムーロ	中内田 亮正	社台ファーム
10月31日	福島③	3歳以上500万下	ブレイヴリー	牡	4	岡田 牧雄	1800・芝	1:48.2	古川 吉洋	宮 徹	岡田スタッド
11月1日	福島③	2歳未勝利牝	ラズールリッキー	牝	2	岡田 牧雄	1200・芝	1:09.4	黛 弘人	武井 亮	岡田牧場
11月1日	東京④	2歳未勝利	ウイズエモーション	牝	2	社台レースホース	1400・ダート	1:26.6	柴山 雄一	栗田 博憲	社台ファーム
11月1日	福島③	障害3歳以上未勝利	エイシンフランキー	牡	4	栄進堂	2750・芝	3:00.3	森 一馬	西園 正都	千代田牧場
11月1日	東京④	2歳新馬	ブラックプラチナム	牡	2	吉田 勝己	1800・芝	1:50.7	蛭名 正義	栗田 博憲	ノーザンファーム
11月1日	東京④	3歳以上500万下	チョコレートバイン	牝	4	社台レースホース	1400・芝	1:21.4	C.ルメール	加藤 征弘	社台ファーム
11月1日	京都④	3歳以上500万下	メジャーシップ	牡	4	阿部 栄乃進	1800・ダート	1:52.7	高倉 稜	嶋山 博樹	阿部 栄乃進
11月1日	京都④	3歳以上500万下	ネオスターダム	牡	3	一村 哲也	1600・芝	1:34.1	秋山 真一郎	石坂 正	ノーザンファーム
11月1日	福島③	3歳以上オープン	ランウェイフルツ	牡	4	下河辺牧場	1700・ダート	1:44.2	津村 明秀	音無 秀孝	下河辺牧場
11月7日	東京⑤	2歳未勝利	ダイチラティウス	牡	2	荻伏服部牧場	1800・芝	1:49.9	石川 裕紀人	和田 雄二	荻伏服部牧場
11月7日	京都⑤	2歳未勝利	ファスナハト	牡	2	社台レースホース	2000・芝	2:02.1	C.ルメール	庄野 靖志	社台ファーム
11月7日	東京⑤	3歳以上500万下	スモードリング	牡	3	H.H.シェイク・モハメド	1300・ダート	1:18.8	戸崎 圭太	高柳 瑞樹	ダーレー・ジャパン・ファーム
11月7日	京都⑤	3歳以上1000万下	ムーンクレスト	牡	3	ヒガカ・ブリーダーズ・ユニオン	1800・芝	1:47.7	武 豊	本田 優	三嶋牧場
11月8日	福島③	2歳未勝利	リチュアルローズ	牝	2	社台レースホース	1150・ダート	1:09.8	大野 拓弥	新聞 幸一	社台ファーム
11月8日	東京⑤	2歳未勝利	ナイトインブラック	牡	2	社台レースホース	1400・芝	1:23.3	C.デムーロ	田中 剛	社台ファーム
11月8日	京都⑤	2歳未勝利	マディディ	牡	2	ラ・メール	1400・芝	1:23.5	A.シュタルケ	友道 康夫	Petaluma Bloodstock & Malbec Inc
11月8日	福島③	2歳新馬	ドミナドール	牡	2	本間 茂	1700・ダート	1:49.2	津村 明秀	相沢 郁	石郷岡 雅樹
11月8日	東京⑤	3歳以上オープン	2500・芝	吉田 隼人	中川 公成	北勝ファーム	タイム:2分34秒0 (2着 メイショウカドマツ)				
11月8日	東京⑤	2歳未勝利	ラプリーアモン	牝	2	平岡 茂樹	1600・芝	1:35.3	武士沢 友治	谷原 義明	平岡牧場
11月14日	京都⑤	2歳未勝利	マイネルラック	牡	2	サラブレッドクラブ・ラフィアン	1400・芝	1:22.8	A.シュタルケ	梅田 智之	木村牧場
11月14日	京都⑤	2歳新馬	ファンドレイザー	牡	2	H.H.シェイク・モハメド	1800・ダート	1:55.4	A.アッゼニ	中内田 亮正	ダーレー・ジャパン・ファーム
11月14日	福島③	2歳新馬	プレゼンスブルー	牝	2	ブルー・マネジメント	1200・芝	1:12.8	松若 風馬	鈴木 孝志	エムエム、ヤマダファーム



第53回 アルゼンチン共和国杯 (GII)

ゴールドアクター 牡4 居城 要

11月8日 東京⑤ 3歳以上オープン 2500・芝 吉田 隼人 中川 公成
北勝ファーム タイム:2分34秒0 (2着 メイショウカドマツ)

第6回みやこステークス (GIII)

ロワジャルダン 牡4 社台レースホース

11月8日 京都⑤ 3歳以上オープン 1800・ダート 浜中 俊 戸田 博文
社台ファーム タイム:1分47秒8 (2着 カゼノコ)

開催日	開催場	レース名・クラス	馬名	性別	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
12月27日	阪神⑤	3歳以上500万下	エイシンハドソン	牡4	栄進堂	2200・芝	2:16.8	酒井 学	沖 芳夫	栄進牧場
第60回有馬記念 (GI) ゴールドアクター 牡4 居城 要 12月27日 中山⑤ 3歳以上オープン 2500・芝 吉田 隼人 中川 公成 北勝ファーム タイム:2分33秒0 (2着 サウンズオブアース)										
カウントダウンステークス 12月27日 阪神⑤ 3歳以上1600万下 アースライズ 牝3 吉田 勝己 2000・芝 2:03.7 川須 栄彦 矢作 芳人 ノーザンファーム 1月5日 中山① 3歳未勝利 コスモカナディアン 牡3 ビッグレッドファーム 1800・ダート 1:56.2 柴田 大知 金成 貴史 アイズスタッド 1月5日 京都① 3歳500万下 ゴールドドリーム 牡3 吉田 勝己 1800・ダート 1:52.3 川田 将雅 平田 修 ノーザンファーム メイクデビュー京都 1月5日 京都① 3歳新馬 グレイトパール 牡3 H.H.シェイク・モハメド 2000・芝 2:05.1 和田 竜二 中内田 亮正 千代田牧場 1月5日 中山① 3歳500万下 マイネルバサラ 牡3 サラブレッドクラブ・ラフィアン 1800・ダート 1:55.1 柴田 大知 松山 将樹 浜口牧場 メイクデビュー京都 1月10日 京都① 3歳新馬 ストリクス 牡3 H.H.シェイク・モハメド 1400・ダート 1:26.4 C.ルメール 安田 隆行 ダーレー・ジャパン・ファーム 1月10日 京都① 4歳以上500万下 コスモアソルテ 牡4 ビッグレッドファーム 1800・ダート 1:53.8 三津谷 隼人 蛭名 利弘 元茂 義一 招福ステークス 1月10日 中山① 4歳以上1600万下 マイネルバウンス 牡7 サラブレッドクラブ・ラフィアン 1800・ダート 1:53.7 丹内 祐次 伊藤 大士 下河辺牧場 1月11日 中山① 3歳未勝利 メンデンホール 牝3 H.H.シェイク・モハメド 1600・芝 1:36.8 L.コントレラス 小島 太 ダーレー・ジャパン・ファーム 成田特別 1月11日 中山① 4歳以上1000万下 シップウ 騾5 ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン 2400・ダート 2:36.9 大野 拓弥 伊藤 正徳 藤原牧場 1月11日 中山① 4歳以上500万下 マイネルサージュ 牡4 サラブレッドクラブ・ラフィアン 2200・芝 2:15.1 F.ペリー 鹿戸 雄一 レイクヴィラファーム 1月16日 京都① 3歳未勝利牝 デルマチャチャ 牝3 浅沼 廣幸 1800・ダート 1:54.5 小崎 綾也 藤沢 則雄 ファニーヒルファーム 1月16日 中京① 障害4歳以上未勝利 シベリアンタイガー 騾5 岡田 牧雄 3000・芝 3:17.7 草野 太郎 栗田 博憲 増本 良孝 メイクデビュー京都 1月16日 京都① 3歳新馬 チャーム 牝3 H.H.シェイク・モハメド 1200・ダート 1:14.2 M.デムーロ 藤岡 健一 ダーレー・ジャパン・ファーム 1月16日 中京① 障害4歳以上オープン コアレズドロード 牡8 小林 昌志 3330・芝 3:39.5 難波 剛健 五十嵐 忠男 原田牧場 1月16日 中山① 4歳以上1000万下 コスタアレグレ 牡6 安原 浩司 1200・ダート 1:11.5 蛭名 正義 吉村 圭司 岡田牧場 菜の花賞 1月16日 中山① 3歳500万下牝 エクラミレネール 牝3 岡田 牧雄 1600・芝 1:34.5 内田 博幸 高橋 裕 岡田スタッド 白梅賞 1月16日 京都① 3歳500万下 エルピッシュ 牝3 吉田 勝己 1600・芝 1:33.7 C.ルメール 角居 勝彦 ノーザンファーム メイクデビュー中京 1月17日 中京① 3歳新馬 プライスガウ 牝3 一村 哲也 1400・ダート 1:26.6 中谷 雄太 岡田 福男 グランド牧場 メイクデビュー京都 1月17日 京都① 3歳新馬 パールコード 牝3 H.H.シェイク・モハメド 1800・芝 1:49.5 川田 将雅 中内田 亮正 社台ファーム 1月17日 中山① 4歳以上1000万下 クラシックメダル 牡5 吉田 勝己 1800・ダート 1:54.8 柴山 雄一 ニノ宮 敬守 ノーザンファーム 1月17日 中山① 4歳以上1000万下 マイネオラム 牝5 サラブレッドクラブ・ラフィアン 2200・芝 2:13.7 柴田 大知 高橋 義博 ビッグレッドファーム 1月23日 中山① 3歳未勝利 コスモヒドラ 牡3 ビッグレッドファーム 1800・ダート 1:57.5 松岡 正海 奥平 雅士 ビッグレッドファーム 1月23日 京都① 3歳未勝利 シャインダイアン 牝3 三嶋牧場 1400・ダート 1:26.9 S.フォーリー 西村 真幸 三嶋牧場 メイクデビュー京都 1月23日 京都① 3歳新馬 エレメンツ 牝3 H.H.シェイク・モハメド 1400・ダート 1:26.7 酒井 学 西園 正都 ダーレー・ジャパン・ファーム 1月23日 京都① 3歳500万下牝 ウィズエモーション 牝3 社台レースホース 1200・ダート 1:13.2 M.デムーロ 栗田 博憲 社台ファーム 1月23日 京都① 4歳以上500万下 シャイニービーム 牡4 小林 昌志 1900・ダート 2:00.2 高倉 稜 福島 信晴 雅牧場 1月23日 中京① 4歳以上500万下 チャオ 騾5 ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン 1900・ダート 2:01.2 杉原 誠人 古賀 慎明 下河辺牧場 1月23日 中山① 4歳以上500万下 ブラウンカイ 牡5 キャピタルクラブ 1200・ダート 1:11.8 戸崎 圭太 武藤 善則 沖田 博志 祇園特別 1月23日 京都① 4歳以上1000万下 アルティマブラッド 牝4 社台レースホース 1200・芝 1:08.0 C.ルメール 音無 秀孝 社台ファーム なずな賞 1月23日 中京① 3歳500万下 ペイシャフェリシタ 牝3 北所 直人 1400・芝 1:22.0 吉田 隼人 高木 登 友田牧場 初霞賞 1月23日 中山① 4歳以上1000万下 スペルオンミー 牝5 吉田 勝己 1200・ダート 1:11.3 柴山 雄一 上原 博之 ノーザンファーム 中京スポニチ賞 1月23日 中京① 4歳以上1000万下 デビルズハーツ 牡6 安原 浩司 1900・ダート 2:00.4 中谷 雄太 昆 貢 辻牧場 1月24日 中山① 3歳未勝利 ヴァルール 牝3 荻伏服部牧場 1200・ダート 1:13.8 蛭名 正義 武井 亮 荻伏服部牧場 メイクデビュー京都 1月24日 京都① 3歳新馬 モルゲンロート 牡3 武田 茂男 1800・ダート 1:55.7 D.マクドノー 竹内 正洋 まるとみ富岡牧場 1月24日 京都① 3歳未勝利牝 アリアカンタービレ 牝3 ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン 1400・ダート 1:28.3 M.デムーロ 高橋 康之 谷岡牧場										



開催日	開催場	レース名・クラス	馬名	性別	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
第16回チャンピオンズC (GI) サンビスタ 牝6 ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン 12月6日 中京④ 3歳以上オープン 1800・ダート M.デムーロ 角居 勝彦 グランド牧場 タイム:1分50秒4 (2着 ノンコノユメ)										
12月12日	中京④	3歳以上500万下牝	デルマアラレチャン	牝4	浅沼 廣幸	1400・ダート	1:25.1	伴 啓太	菊沢 隆徳	ファニーヒルファーム
12月12日	中山⑤	2歳未勝利	ステイパースト	牡2	吉田 照哉	2000・芝	2:02.6	石川 裕紀人	尾関 知人	社台コーポレーション白老ファーム
12月12日	中京③	障害3歳以上オープン	マイネルアダマス	牡6	サラブレッドクラブ・ラフィアン	3300・芝	3:39.7	五十嵐 雄祐	菅原 泰夫	コスモヴェーファーム
メイクデビュー阪神 12月12日 阪神⑤ 2歳新馬牝 エイシンリンリン 牝2 栄進堂 1400・ダート 1:27.2 C.ルメール 高橋 康之 水丸牧場 12月12日 阪神③ 3歳以上500万下 マイネルネーベル 牡3 サラブレッドクラブ・ラフィアン 1800・芝 1:47.1 柴田 大知 五十嵐 忠男 ビッグレッドファーム 黒松賞 12月12日 中山⑤ 2歳500万下 ワンダフルラッシュ 牝2 サラブレッドクラブ・ラフィアン 1200・芝 1:08.9 松岡 正海 手塚 貴久 様似共栄牧場 六甲アイランドステークス 12月12日 阪神⑤ 3歳以上1600万下 マイネルアウラート 牡4 サラブレッドクラブ・ラフィアン 1400・芝 1:21.6 柴田 大知 高橋 裕 ビッグレッドファーム 12月12日 中山⑤ 3歳以上1000万下 コスモグレースフル 牡6 ビッグレッドファーム 1800・芝 1:48.8 丹内 祐次 高橋 裕 木村牧場 12月13日 中山⑤ 2歳未勝利 プールアンレーヴ 牡2 サラブレッドクラブ・ラフィアン 1800・芝 1:50.5 大野 拓弥 鹿戸 雄一 Earl Ecurie Du Grand Chene 12月13日 阪神⑤ 2歳未勝利 レオナルド 牡2 H.H.シェイク・モハメド 1800・芝 1:48.7 A.アッゼニ 藤原 英昭 ダーレー・ジャパン・ファーム メイクデビュー阪神 12月13日 阪神⑤ 2歳新馬 ゴールドドリーム 牡2 吉田 勝己 1800・ダート 1:54.0 川田 将雅 平田 修 ノーザンファーム 12月13日 阪神⑤ 3歳以上500万下 エイシンナセル 牡3 栄進堂 1800・ダート 1:53.0 田辺 裕信 川村 禎彦 栄進牧場 12月13日 中京④ 3歳以上500万下 サンタナブルー 牡3 ブルーマネジメント 1400・ダート 1:24.8 加藤 祥太 和田 雄二 本桐牧場 こうやまき賞 12月13日 中京④ 2歳500万下 マディディ 牡2 ラ・メール 1600・芝 1:35.5 松若 風馬 友道 康夫 Petaluma Bloodstock & Malbec Inc 12月19日 阪神⑤ 2歳未勝利 ロウソブルー 牡2 吉田 千津 1200・ダート 1:13.0 浜中 俊 岡田 福男 社台ファーム 12月19日 阪神⑤ 2歳未勝利 フルムーンソング 牡2 H.H.シェイク・モハメド 1200・芝 1:10.5 M.デムーロ 中竹 和也 ダーレー・ジャパン・ファーム メイクデビュー中山 12月19日 中山⑤ 2歳新馬 ブライトリビング 牝2 社台レースホース 1800・ダート 1:56.6 大野 拓弥 久保田 貴士 社台コーポレーション白老ファーム 12月19日 中京④ 3歳以上500万下 インスタイベント 牡5 社台レースホース 1400・芝 1:21.7 伴 啓太 菊沢 隆徳 社台ファーム ひいらぎ賞 12月19日 中山⑤ 2歳500万下 ドーヴァー 牡2 H.H.シェイク・モハメド 1600・芝 1:34.1 蛭名 正義 伊藤 圭三 ダーレー・ジャパン・ファーム 12月19日 中京④ 3歳以上500万下 エンクエントロス 牡3 スリースターズレーシング 1800・ダート 1:55.0 伴 啓太 黒岩 陽一 対馬 正 第1回ターコイズステークス (新設重賞) シングウィズジョイ 牝3 社台レースホース 12月19日 中山⑤ 3歳以上オープン牝 1600・芝 戸崎 圭太 友道 康夫 社台ファーム タイム:1分35秒7 (2着 ダンスアミーガ)										
12月19日	阪神⑤	3歳以上1000万下	エイシンオールドス	牝4	栄進堂	1200・芝	1:09.1	武 幸四郎	坂口 正則	梅田牧場
12月20日	中京④	3歳以上500万下牝	ティップトップ	牝4	H.H.シェイク・モハメド	1200・ダート	1:12.3	藤岡 康太	千田 輝彦	ダーレー・ジャパン・ファーム
12月20日	阪神⑤	2歳未勝利	ロードスター	牡2	H.H.シェイク・モハメド	1800・芝	1:48.6	A.アッゼニ	中内田 亮正	ダーレー・ジャパン・ファーム
12月20日	中京④	3歳以上500万下	オーサムレジェンド	牡3	社台レースホース	1800・ダート	1:54.5	加藤 祥太	藤原 英昭	社台ファーム
12月20日	中京④	3歳以上500万下	コロマンデル	牡3	吉田 勝己	1400・ダート	1:24.8	鮫島 克駿	安田 隆行	ノーザンファーム
ベテルギウスステークス 12月20日 阪神⑤ 3歳以上オープン マイネルバイカ 牡6 サラブレッドクラブ・ラフィアン 2000・ダート 2:03.7 A.アッゼニ 西村 真幸 乾 皆雄 名古屋日刊スポーツ杯 12月20日 中京④ 3歳以上1000万下 ザトゥルエアー 牡4 ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン 2200・芝 2:15.0 藤岡 康太 高橋 義忠 林 孝輝 メイクデビュー中山 12月26日 中山⑤ 2歳新馬 ルネイション 牝2 H.H.シェイク・モハメド 2000・芝 2:03.2 大野 拓弥 栗田 徹 ダーレー・ジャパン・ファーム 江坂特別 12月26日 阪神⑤ 3歳以上1000万下 アルター 騾3 吉田 勝己 2400・芝 2:28.6 C.ルメール 古賀 慎明 ノーザンファーム 第10回阪神カップ (GII) ロサギガンティア 牡4 社台レースホース 12月26日 阪神⑤ 3歳以上オープン 1400・芝 M.デムーロ 藤沢 和雄 社台ファーム タイム:1分21秒4 (2着 ダンスディレクター)										
グレートフルステークス 12月26日 中山⑤ 3歳以上1600万下 ボトマックリバー 牡3 吉田 勝己 2500・芝 2:33.7 柴山 雄一 戸田 博文 ノーザンファーム 12月27日 中山⑤ 3歳以上500万下 ドラゴンビューティ 牡5 アドバンス・サッポロ 1800・ダート 1:54.8 戸崎 圭太 小松山 悟 碧雲牧場										



開催日	開催場	レース名・クラス	馬名	性別	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
2月21日	東京①	3歳未勝利	マサノシーザー	牡3	猪野毛 雅人	1400・ダート	1:25.2	柴山 雄一	清水 英克	猪野毛牧場
ヒヤシンスステークス			ゴールドドリーム	牡3	吉田 勝己	1600・ダート	1:35.4	田辺 裕信	平田 修	ノーザンファーム
2月21日	東京①	3歳オープン								
斑鳩ステークス			エイシンスバルタン	牡5	栄進堂	1400・芝	1:23.5	藤岡 佑介	藤岡 健一	Hill 'n' Dale Equine Holdings Inc. Heiligbrodt Racing Stable et al
2月21日	京都②	4歳以上1600万下								
大島特別			マッチレスヒーロー	牡5	日進牧場	1400・ダート	1:23.6	戸崎 圭太	金成 貴史	日進牧場
2月21日	東京①	4歳以上1000万下								
2月27日	中山②	3歳未勝利	ラスカルグレイ	牡3	岡田 牧雄	1200・ダート	1:12.8	柴田 大知	木村 哲也	岡田スタッド
2月27日	中山②	3歳500万下牝	ゲツカコウ	牝3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	1800・芝	1:48.6	松岡 正海	高橋 義博	斉藤スタッド
丹波特別			ネオスターダム	牡4	一村 哲也	1600・芝	1:34.9	C.ルメール	石坂 正	ノーザンファーム
2月27日	阪神①	4歳以上1000万下								
合馬特別			リップパーザウイン	牡4	ラ・メール	1200・芝	1:08.2	川須 崇彦	矢作 芳人	日本中央競馬会日高育成牧場
2月27日	小倉①	4歳以上500万下								
2月27日	阪神①	4歳以上1000万下	エンキンドル	牡5	H.H.シェイク・モハメド	2000・ダート	2:05.9	F.ヴェロン	野中 賢二	ダーレー・ジャパン・ファーム
2月28日	小倉①	4歳以上500万下	アンミ	牝4	武田 茂男	1000・ダート	0:58.6	木幡 初也	奥村 武	まとみ富岡牧場
2月28日	小倉①	3歳未勝利	サニーデイヒーロー	騾3	岡田 牧雄	1200・芝	1:09.1	宮崎 北斗	菊川 正達	岡田スタッド
2月28日	阪神①	4歳以上500万下	キングアラウ	牡4	社台レースホース	1800・ダート	1:52.6	岩田 康誠	奥村 豊	追分ファーム
2月28日	中山②	4歳以上500万下	エターナルヒーロー	騾6	岡田 牧雄	1800・ダート	1:55.1	戸崎 圭太	栗田 博憲	東振牧場
2月28日	阪神①	4歳以上1000万下	キングズガード	牡5	日進牧場	1400・ダート	1:23.7	川田 将雅	田中 章博	日進牧場
3月5日	阪神①	3歳未勝利	マインシャッツ	牡3	吉田 照哉	1800・ダート	1:53.1	池添 謙一	西浦 勝一	社台ファーム
3月5日	阪神①	3歳未勝利	デルマオギン	牝3	浅沼 廣幸	2000・芝	2:01.6	M.デムーロ	音無 秀孝	社台ファーム
3月5日	中山②	3歳未勝利	オーダードリブン	牡3	社台レースホース	2000・芝	2:01.2	C.ルメール	加藤 征弘	社台ファーム
第11回オーシャンステークス (GⅢ)			エイシブルズアイ 牡5 栄進堂							
3月5日 中山② 4歳以上オープン 1200・芝 石橋 脩 野中 賢二 Elijah Bailey タイム:1分07秒5 (2着 ハクサンムーン)										
3月6日	小倉①	3歳未勝利	ゼイラー	牝3	岡田 社史	1200・芝	1:08.9	丹内 祐次	菊川 正達	岡田スタッド
3月6日	阪神①	3歳500万下	フロムマイハート	牝3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	1800・芝	1:49.5	A.シュタルケ	宮本 博	ビッグレッドファーム
3月6日	中山②	4歳以上500万下	アスペンツリー	牡5	社台レースホース	1800・ダート	1:55.1	田中 勝春	新開 幸一	追分ファーム
3月6日	小倉①	4歳以上500万下	マイネルボルソー	牡5	サラブレッドクラブ・ラフィアン	1700・ダート	1:46.3	丹内 祐次	黒岩 陽一	竹中牧場
武庫川ステークス			ビーフトラム	牡5	吉田 照哉	1600・芝	1:35.2	小牧 太	橋口 慎介	社台ファーム
3月6日	阪神①	4歳以上1600万下								
潮来特別			ディスキーダンス	牡5	社台レースホース	2500・芝	2:35.8	M.デムーロ	手塚 貴久	社台ファーム
3月6日	中山②	4歳以上1000万下								
3月12日	中山②	3歳未勝利牝	シトロプシス	牝3	社台レースホース	1800・ダート	1:58.1	柴山 雄一	島山 吉宏	社台ファーム
3月12日	中山②	3歳未勝利	ワイルドゲーム	牡3	小林英一ホールディングス	1800・ダート	1:55.2	柴田 善臣	石栗 龍彦	水丸牧場
3月13日	中山②	3歳未勝利	リアリスト	牡3	吉澤 克己	1800・ダート	1:56.8	戸崎 圭太	相沢 郁	ノーザンファーム
3月13日	阪神①	4歳以上500万下	エイシンサブウェイ	牡4	栄進堂	1400・ダート	1:25.1	和田 竜二	沖 芳夫	栄進牧場
房総特別			コスモドーム	牡5	ビッグレッドファーム	1200・芝	1:08.5	柴田 大知	金成 貴史	ビッグレッドファーム
3月13日	中山②	4歳以上1000万下								
第34回中山牝馬ステークス (GⅢ)			シュンドルボン 牝5 下河辺牧場							
3月13日 中山② 4歳以上オープン牝 1800・芝 吉田 豊 矢野 英一 下河辺牧場 タイム:1分50秒3 (2着 ルージュバック)										
賢島特別			ストーンウェア	牡4	吉田 照哉	1600・芝	1:35.2	北村 友一	吉田 直弘	Shadai Farm
3月13日	中京②	4歳以上1000万下								
3月19日	阪神①	3歳未勝利牝	ラッシュストーム	牝3	ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン	1200・ダート	1:12.3	園分 恭介	浜田 多実雄	横本牧場
3月19日	阪神①	4歳以上500万下牝	バイナリーコード	牝4	社台レースホース	1800・ダート	1:51.9	M.デムーロ	野中 賢二	社台ファーム
3月19日	阪神①	3歳500万下	マインシャッツ	牡3	吉田 照哉	1800・ダート	1:49.9	池添 謙一	西浦 勝一	社台ファーム
熊野特別			リノリオ	牡5	錦岡牧場	2200・芝	2:19.4	丸田 恭介	西園 正都	錦岡牧場
3月19日	中京②	4歳以上500万下								
3月19日	中京②	4歳以上500万下牝	ゴールドエッセンス	牝4	吉田 勝己	2000・芝	2:07.5	中谷 雄太	斉藤 崇史	ノーザンファーム
3月20日	中山②	3歳未勝利	プレヴェスト	牡3	平岡 茂樹	1200・ダート	1:11.9	田辺 裕信	谷原 義明	平岡牧場
3月20日	阪神①	3歳未勝利	ラスイエットロス	牝3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	2000・芝	2:04.4	和田 竜二	清水 久詞	ビッグレッドファーム
3月20日	中山②	4歳以上500万下	アメリカンストーム	牡4	吉澤 克己	1800・ダート	1:53.8	田辺 裕信	相沢 郁	Reiko Baum & Michael Baum
3月20日	阪神①	4歳以上500万下	ファジーノ	牡5	社台レースホース	1800・芝	1:47.7	松田 大作	北出 成人	追分ファーム
幕張ステークス			ネオスターダム	牡4	一村 哲也	1600・芝	1:33.8	内田 博幸	石坂 正	ノーザンファーム
3月20日	中山②	4歳以上1600万下								



開催日	開催場	レース名・クラス	馬名	性別	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
1月24日	京都①	3歳未勝利	ステイキングダム	牡3	社台レースホース	1800・芝	1:48.5	M.デムーロ	吉村 圭司	社台ファーム
1月24日	中山①	3歳未勝利牝	ホッコーモモタン	牝3	矢部 道晃	1800・芝	1:50.4	武 豊	松永 康利	川端 正博
1月24日	中山①	3歳500万下	ディーズプラネット	牝3	秋谷 壽之	1200・ダート	1:11.6	横山 典弘	藤原 辰雄	ブランド牧場
1月24日	中京①	4歳以上500万下	ノースウッド	牡4	H.H.シェイク・モハメド	1400・ダート	1:25.2	北村 友一	野中 賢二	ダーレー・ジャパン・ファーム

第57回アメリカジョッキークラブカップ (GⅡ) ディサイファ 牡7 H.H.シェイク・モハメド

1月24日 中山① 4歳以上オープン 2200・芝 武 豊 小島 太
ダーレー・ジャパン・ファーム タイム:2分12秒0 (2着 スーパームーン)



第64回川崎記念 (JpnⅠ) ホッコータルマエ 牡7 矢部 道晃

1月27日 川崎 2100・ダート
大野 拓弥 西浦 勝一 市川ファーム
タイム:2分14秒1 (2着 サウンドトゥルー)



1月30日	京都②	3歳未勝利牝	ライディングハイ	牝3	下河辺牧場	1200・ダート	1:12.0	松若 風馬	矢作 芳人	下河辺牧場
1月30日	中京①	4歳以上500万下	エルドリッジ	牡6	一村 哲也	1900・ダート	1:59.4	黛 弘人	高木 登	桑原牧場
1月31日	京都②	3歳未勝利	エイシンニトロ	牡3	栄進堂	1800・ダート	1:52.4	武 豊	松元 茂樹	Brereton C. Jones

メイクデビュー東京			オアソ	牝3	ビッグレッドファーム	1800・芝	1:49.8	柴田 大知	勢司 和浩	谷川牧場
1月31日	東京①	3歳新馬								

1月31日	京都②	4歳以上500万下	バセンジャーシップ	牝4	吉田 千津	1400・ダート	1:24.1	S.フォーリー	清水 久詞	社台ファーム
-------	-----	-----------	-----------	----	-------	----------	--------	---------	-------	--------

中京スポーツ杯			アルテ	牡5	フジワラ・ファーム	1600・芝	1:37.2	松田 大作	北出 成人	フジワラファーム
1月31日	中京①	4歳以上1000万下								

2月6日	東京①	障害 4歳以上未勝利	コスモバルダ	牡7	ビッグレッドファーム	3000・ダート	3:24.4	高野 和馬	和田 正道	ビッグレッドファーム
------	-----	------------	--------	----	------------	----------	--------	-------	-------	------------

アルデバランステークス			ダブルスター	牡7	ブランド牧場	1900・ダート	1:57.7	松山 弘平	伊藤 圭三	ブランド牧場
2月6日	京都②	4歳以上オープン								

2月7日	東京①	3歳未勝利	マイネルウラン	牡3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	2100・ダート	2:14.9	津村 明秀	武市 康男	ビッグレッドファーム
2月7日	京都②	4歳以上500万下	ロイヤルパンフ	牡4	吉田 千津	1800・ダート	1:53.1	松若 風馬	長浜 博之	稲原牧場
2月7日	東京①	4歳以上500万下	ウェイトアンドシー	騾5	岡田 牧雄	1400・ダート	1:25.6	大野 拓弥	新開 幸一	高村牧場
2月13日	東京①	3歳未勝利	マイネルクラフト	牡3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	2400・芝	2:27.7	柴田 大知	手塚 貴久	ビッグレッドファーム
2月13日	小倉①	4歳以上500万下	ランウェイ	牝4	井高 義光	1200・芝	1:08.0	小崎 綾也	小崎 憲	井高牧場
2月13日	東京①	4歳以上500万下	ヴィンテージドール	牝4	吉田 勝己	2100・ダート	2:13.4	内田 博幸	牧 光二	ノーザンファーム
2月13日	小倉①	4歳以上500万下	コスモラヴモア	牡5	ビッグレッドファーム	1700・ダート	1:44.8	津村 明秀	鈴木 伸尊	村下牧場

調布特別			マイネグレヴィル	牝5	サラブレッドクラブ・ラフィアン	1800・芝	1:45.5	柴田 大知	和田 正道	ビッグレッドファーム
2月13日	東京①	4歳以上1000万下牝								

銀蹄ステークス			ノウレッジ	牡6	H.H.シェイク・モハメド	1400・ダート	1:24.7	蛸名 正義	二ノ宮 敬宇	ダーレー・ジャパン・ファーム
2月13日	東京①	4歳以上1600万下								

脊振山特別			トミケンスラヴァ	牡6	富樫 賢二	1800・芝	1:47.3	長岡 禎仁	竹内 正洋	大樹ファーム
2月13日	小倉①	4歳以上500万下								

2月14日	東京①	3歳未勝利	シアライン	牡3	吉田 照哉	1400・ダート	1:25.2	C.ルメール	中川 公成	社台ファーム
2月14日	小倉①	4歳以上500万下牝	ラファーガ	牝4	岡田 社史	1000・ダート	0:58.3	鮫島 克駿	本間 忍	王蔵牧場
2月14日	東京①	3歳未勝利	スカイドラゴン	牡3	谷川牧場	2100・ダート	2:13.5	戸崎 圭太	木村 哲也	谷川牧場
2月14日	京都②	3歳未勝利	アメリカンイナズマ	牡3	吉澤 克己	1400・ダート	1:26.2	S.フォーリー	音無 秀孝	Stonestreet Thoroughbred Holdings LLC
2月14日	東京①	4歳以上500万下牝	リベルタンゴ	牝4	社台レースホース	1400・ダート	1:24.7	横山 典弘	菊沢 隆徳	社台ファーム
2月14日	東京①	4歳以上500万下	サブライムカイザー	牡4	ヒダカ・ブリーダーズ・ユニオン	2400・芝	2:28.3	戸崎 圭太	池上 昌弘	矢野牧場
2月14日	小倉①	4歳以上500万下	ホープタウン	牡5	H.H.シェイク・モハメド	1200・芝	1:09.0	幸 英明	西浦 勝一	ダーレー・ジャパン・ファーム

メイクデビュー京都			エイシンヒマワリ	牝3	栄進堂	1800・ダート	1:53.6	和田 竜二	今野 貞一	Michael Jawl
2月20日	京都②	3歳新馬								

2月20日	京都②	4歳以上500万下	アーブル	牡5	吉澤 克己	1900・ダート	1:58.9	岩田 康誠	宮本 博	三嶋牧場
2月20日	東京①	4歳以上500万下	ダイチトゥルース	牡5	狄伏服部牧場	1600・ダート	1:38.6	武士沢 友治	蛸名 利弘	狄伏服部牧場
2月20日	小倉①	4歳以上500万下牝	マイネボニータ	牝5	サラブレッドクラブ・ラフィアン	2000・芝	2:01.8	丹内 祐次	田所 秀孝	コスモヴェーフーム

フリージア賞			マイネルハニー	牡3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	2000・芝	2:02.1	柴田 大知	栗田 博憲	高昭牧場
2月20日	東京①	3歳500万下								

第51回京都牝馬ステークス (GⅢ) クイーンズリング 牝4 吉田 千津

2月20日 京都② 4歳以上オープン牝 1400・芝 M.デムーロ 吉村 圭司
社台ファーム タイム:1分22秒9 (2着 マジックタイム)



2月20日	京都②	4歳以上1000万下	ヨヨギマック	牡5	一村 哲也	1800・ダート	1:49.9	菱田 裕二	岡田 福男	荒木 貴宏
-------	-----	------------	--------	----	-------	----------	--------	-------	-------	-------

開催日	開催場	レース名・クラス	馬名	性別	年齢	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
4月23日	京都③	3歳未勝利	テラノヴァ	牝	3	社台レースホース	1600・芝	1:34.6	岩田 康誠	須貝 尚介	社台ファーム
4月23日	東京②	3歳未勝利	アーグアーセナル	牡	3	小坂 優友	1400・芝	1:22.0	戸崎 圭太	国枝 栄	レイクヴィラファーム
4月23日	福島①	4歳以上500万下牝	ラブユー	牝	5	サンコウ牧場	1700・ダート	1:46.8	田辺 裕信	清水 英克	サンコウ牧場
4月23日	京都③	4歳以上500万下	エンドレスシャイン	牡	5	岡田 牧雄	1200・ダート	1:11.5	福永 祐一	鈴木 孝志	白井牧場
鎌倉ステークス											
4月23日	東京②	4歳以上1600万下	エイシンバッケン	牡	4	栄進堂	1400・ダート	1:23.3	石川 裕紀人	中尾 秀正	栄進牧場
4月24日	福島①	3歳未勝利	ブレイズガール	牝	3	岡田 牧雄	1200・芝	1:09.8	加藤 祥太	飯田 雄三	旭牧場
4月24日	京都③	3歳未勝利	ブライティアレディ	牝	3	小林 昌志	1200・芝	1:09.4	和田 竜二	平田 修	雅牧場
4月24日	福島①	障害4歳以上未勝利	マイネルポルトゥス	牡	4	サラブレッドクラブ・ラフィアン	2770・芝	3:01.3	上野 翔	伊藤 伸一	谷藤 弘美
4月24日	京都③	3歳500万下牝	ピュアコンチェルト	牝	3	吉田 照哉	1400・ダート	1:24.8	佐藤 友則	田中 章博	社台ファーム
4月24日	東京②	3歳500万下	イーグルフェザー	牡	3	社台レースホース	1600・ダート	1:37.1	内田 博幸	小笠 倫弘	社台ファーム
4月24日	福島①	4歳以上500万下	コスモカウピリ	牡	5	ビッグレッドファーム	1700・ダート	1:47.0	丹内 祐次	高橋 祥泰	大典牧場
4月24日	京都③	4歳以上500万下牝	スパイラルステップ	牝	4	吉田 勝己	1400・ダート	1:23.7	和田 竜二	庄野 靖志	社台コーポレーション白老ファーム
4月24日	京都③	4歳以上1000万下	ピンストライプ	牡	4	H.H. シェイク・モハメド	1600・芝	1:34.0	松田 大作	中内田 充正	ダーレー・ジャパン・ファーム
4月30日	新潟①	障害4歳以上オープン	エイシンフランキー	牡	5	栄進堂	2890・芝	3:09.3	森 一馬	西園 正都	千代田牧場
4月30日	東京②	3歳未勝利牝	ブルージャーニー	牝	3	ブルーマナジメント	1400・ダート	1:26.3	吉田 豊	森 秀行	川上牧場
4月30日	新潟①	障害4歳以上未勝利	マイネルクレイズ	牡	6	サラブレッドクラブ・ラフィアン	2890・芝	3:12.1	山本 康志	和田 正一郎	ハシモトファーム
4月30日	東京②	3歳未勝利	イズズブライト	牡	3	イズズ牧場	1400・芝	1:22.8	石川 裕紀人	相沢 郁	イズズ牧場
4月30日	東京②	3歳未勝利	コスモジャーベ	牡	3	ビッグレッドファーム	2300・芝	2:23.5	柴田 大知	和田 雄二	坂本 智広
4月30日	新潟①	3歳未勝利	ルナーランダー	牡	3	H.H. シェイク・モハメド	2000・芝	2:01.9	菱田 裕二	岡田 福男	ダーレー・ジャパン・ファーム
邁進特別											
4月30日	新潟①	4歳以上1000万下	ハッシュ	牝	5	H.H. シェイク・モハメド	1000・芝	0:56.1	菱田 裕二	高橋 義忠	ダーレー・ジャパン・ファーム
5月1日	新潟①	3歳未勝利牝	アイルロス	牝	3	ビッグレッドファーム	1800・ダート	1:57.0	丹内 祐次	中川 公成	諏訪牧場
5月1日	東京②	3歳500万下	ストリクス	牡	3	H.H. シェイク・モハメド	1400・ダート	1:24.9	戸崎 圭太	安田 隆行	ダーレー・ジャパン・ファーム
5月1日	新潟①	4歳以上500万下牝	ミラクルアイドル	牝	5	玉腰 勇吉	1000・芝	0:57.0	木幡 巧也	菊川 正達	三嶋牧場
鷹ヶ峰特別											
5月1日	京都③	4歳以上1000万下	エーシンマイエスタ	牡	6	栄進堂	1400・芝	1:21.1	武 豊	田所 秀孝	三嶋牧場
5月1日	新潟①	4歳以上500万下牝	ナナイロボタン	牝	4	社台レースホース	1200・ダート	1:11.8	木幡 巧也	黒岩 陽一	社台コーポレーション白老ファーム
陣馬特別											
5月1日	東京②	4歳以上1000万下	マイネルサーージュ	牡	4	サラブレッドクラブ・ラフィアン	2400・芝	2:24.1	松岡 正海	鹿戸 雄一	レイクヴィラファーム
端午ステークス											
5月1日	京都③	3歳オープン	ディースプラネット	牝	3	秋谷 壽之	1400・ダート	1:24.5	勝浦 正樹	藤原 辰雄	ブランド牧場
谷川岳ステークス											
5月1日	新潟①	4歳以上オープン	ピークトラム	牡	5	吉田 照哉	1600・芝	1:33.5	小牧 太	横口 慎介	社台ファーム

開催日	開催場	レース名・クラス	馬名	性別	年齢	会員名(レース時)	距離・馬場	タイム	騎手	調教師	生産者
夢見月ステークス											
3月21日	中京②	4歳以上オープン	ノウレッジ	牡	6	H.H. シェイク・モハメド	1400・ダート	1:23.5	吉田 隼人	二ノ宮 敬宇	ダーレー・ジャパン・ファーム
3月26日	中山③	3歳未勝利	ワンダーウノ	牡	3	岡田 牧雄	1200・ダート	1:12.9	江田 照男	牧 光二	John R. Penn
3月26日	中京②	3歳未勝利	デルマコウモン	牡	3	浅沼 廣幸	1400・ダート	1:26.3	横山 和生	小野 次郎	長浜 秀昭
3月26日	中山③	3歳未勝利	コスモコングジョン	牡	3	ビッグレッドファーム	1800・ダート	1:56.4	津村 明秀	矢野 英一	岡本 昌市
3月26日	中京②	3歳未勝利	コンフィアンサ	牡	3	吉田 勝己	2000・芝	2:01.3	D. バルジュー	今野 真一	社台コーポレーション白老ファーム
3月26日	中山③	4歳以上500万下	ネイティヴコード	牝	5	岡田 牧雄	1200・ダート	1:11.6	蛭名 正義	伊藤 圭三	岡田スタッド
君子蘭賞											
3月26日	阪神②	3歳500万下	カイザーバル	牝	3	社台レースホース	1800・芝	1:47.6	四位 洋文	角居 勝彦	社台ファーム
第64回日経賞(GII)											
ゴールドアクター 牡5 居城要											
3月26日 中山③ 4歳以上オープン 2500・芝 吉田 隼人 中川 公成 北勝ファーム タイム:2分36秒8(2着 サウンズオブアース)											
刈谷特別											
3月26日	中京②	4歳以上500万下	コスモヨハネ	牡	4	ビッグレッドファーム	1600・芝	1:33.0	丹内 祐次	高橋 裕	北島牧場
3月27日	中京②	3歳未勝利	エバーチェンジング	牡	3	今 秀幸	1200・ダート	1:13.4	原田 和真	天間 昭一	萩澤 泰博
3月27日	中山③	3歳未勝利	ギャラントグリフ	牡	3	岡田 牧雄	1800・芝	1:49.9	木幡 巧也	牧 光二	鹿戸 正幸
3月27日	中山③	3歳未勝利	ファータグリーン	牝	3	斎藤 光政	2200・芝	2:15.8	田辺 裕信	相沢 郁	斎藤 安行
3月27日	中山③	3歳500万下	マイネルビクトリー	牡	3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	1800・ダート	1:55.0	柴田 大知	畠山 吉宏	見上牧場
3月27日	阪神②	4歳以上500万下	エーシンマイエスタ	牡	6	栄進堂	1400・芝	1:21.2	菱田 裕二	田所 秀孝	三嶋牧場
ミモザ賞											
3月27日	中山③	3歳500万下牝	パールコード	牝	3	H.H. シェイク・ファアド	2000・芝	2:02.3	内田 博幸	中内田 充正	社台ファーム
4月2日	中山③	3歳未勝利	ブレスアロッド	牡	3	吉田 照哉	1800・ダート	1:56.3	戸崎 圭太	高柳 瑞樹	社台ファーム
安房特別											
4月2日	中山③	4歳以上1000万下	サブライムカイザー	牡	4	ヒガカ・フリーダース・ユニオン	2500・芝	2:34.3	戸崎 圭太	池上 昌弘	矢野牧場
4月2日	阪神②	4歳以上1000万下	オーサムレジェンド	牡	4	社台レースホース	1800・ダート	1:53.2	岩田 康誠	藤原 英昭	社台ファーム
4月3日	阪神②	3歳未勝利牝	オンリーワンスター	牝	3	宮内牧場	1200・ダート	1:13.2	和田 竜二	柴田 光陽	宮内牧場
4月3日	中山③	3歳未勝利	ロマンティックサン	牡	3	岡田 牧雄	1200・ダート	1:13.4	石川 裕紀人	古賀 史生	金石牧場
4月3日	中山③	3歳未勝利	ユニゾンデライト	牡	3	社台レースホース	2000・芝	2:02.9	田辺 裕信	小島 茂之	社台ファーム
鳴門ステークス											
4月3日	阪神②	4歳以上1600万下	キングスガード	牡	5	日進牧場	1400・ダート	1:23.2	蛭名 正義	田中 章博	日進牧場
4月9日	福島①	3歳未勝利牝	スクラッタ	牝	3	吉田 照哉	1700・ダート	1:48.3	井上 敏樹	武市 康男	社台ファーム
4月9日	福島①	障害4歳以上オープン	ユキノスライダー	牡	6	速藤 定子	2750・芝	2:58.9	榎野 貴也	高橋 義忠	川端 正博
4月9日	阪神②	3歳500万下	チャーム	牝	3	H.H. シェイク・モハメド	1200・ダート	1:11.8	藤岡 佑介	藤岡 健一	ダーレー・ジャパン・ファーム
4月9日	福島①	4歳以上500万下	ハッシュ	牝	5	H.H. シェイク・モハメド	1200・芝	1:09.2	坂井 瑠星	高橋 義忠	ダーレー・ジャパン・ファーム
4月10日	中山③	3歳未勝利牝	マーヤ	牝	3	中田 和宏	1800・ダート	1:56.3	内田 博幸	小笠 倫弘	船越 伸也
4月10日	中山③	3歳未勝利牝	ラベルトワ	牝	3	サラブレッドクラブ・ラフィアン	2000・芝	2:02.7	田辺 裕信	清水 英克	中村 俊紀
4月10日	福島①	3歳未勝利	ケイエスフェアリー	牝	3	キヨシサービス	1200・芝	1:09.4	伴 啓太	高柳 瑞樹	高柳 隆男
4月10日	福島①	3歳未勝利	マイティジャック	牡	3	ヒガカ・フリーダース・ユニオン	1150・ダート	1:10.6	柴田 大知	和田 雄二	ヒダカファーム
福島民報杯											
4月10日	福島①	4歳以上オープン	シャイニープリンス	牡	6	小林 昌志	2000・芝	1:58.9	北村 友一	栗田 博憲	コアレススタッド
春雷ステークス											
4月10日	中山③	4歳以上オープン	エイシンスバルタン	牡	5	栄進堂	1200・芝	1:07.6	藤岡 佑介	藤岡 健一	Hill 'n' Dale Equine Holdings Inc. Heiligbrodt Racing Stable et al
4月16日	福島①	3歳未勝利牝	ベルリンガー	牝	3	H.H. シェイク・モハメド	1700・ダート	1:48.7	勝浦 正樹	西浦 勝一	ダーレー・ジャパン・ファーム
4月16日	阪神②	3歳未勝利	ゴルトシュミット	牡	3	H.H. シェイク・モハメド	1200・ダート	1:12.8	坂井 瑠星	中内田 充正	ダーレー・ジャパン・ファーム
4月16日	阪神②	3歳未勝利	インペラトール	牡	3	吉澤 克己	1800・芝	1:48.3	福永 祐一	松田 国英	桜井牧場
4月16日	中山③	3歳未勝利	インザサイレンス	牡	3	岡田 隆寛	2000・芝	2:01.5	柴田 善臣	佐藤 正雄	岡田 猛
4月16日	阪神②	4歳以上500万下	フロリダパンサー	牡	5	吉田 照哉	2000・芝	2:00.1	太宰 啓介	宮本 博	社台ファーム
4月16日	福島①	4歳以上500万下牝	スベランツァテア	牝	5	吉田 照哉	1800・芝	1:47.4	川須 栄彦	牧田 和弥	社台ファーム
ラジオ福島賞											
4月16日	福島①	4歳以上1000万下	ショコラブラン	牡	4	社台レースホース	1150・ダート	1:08.5	丸田 恭介	浅見 秀一	社台ファーム
4月17日	中山③	3歳未勝利	スウィフトレイド	牡	3	社台レースホース	1800・ダート	1:55.1	T. ベリー	堀 宣行	社台ファーム
4月17日	福島①	障害4歳以上未勝利	マイネルマーク	牡	8	サラブレッドクラブ・ラフィアン	2750・芝	3:03.4	五十嵐 雄祐	高橋 祥泰	ビッグレッドファーム
4月17日	阪神②	4歳以上500万下	アダムズアップル	牡	5	吉田 照哉	1400・ダート	1:23.8	菱田 裕二	河内 洋	社台ファーム
陽春ステークス											
4月17日	阪神②	4歳以上1600万下	エイシンローリン	牝	5	栄進堂	1200・ダート	1:10.3	太宰 啓介	松永 昌博	城地 清満
浄土平特別											
4月17日	福島①	4歳以上500万下	コスモメリー	牝	5	ビッグレッドファーム	2000・芝	2:02.1	丹内 祐次	金成 貴史	幌村牧場
4月23日	京都③	3歳未勝利	エイシントンクル	牡	3	栄進堂	1800・芝	1:46.5	武 豊	坂口 正則	木田牧場
4月23日	福島①	障害4歳以上未勝利	アルテミス	牝	6	岡田 牧雄	2770・芝	3:02.7	浜野谷 憲尚	古賀 史生	小河 豊水

委員会だより



平成28年度札幌馬主協会行事予定決まる

事業サービスクomiteeでは5月13日、第3回委員会を開催し、別表のとおり平成28年度の協会行事を決定しました。

会員研修旅行は、昨年、札幌競馬場で行われたワールドオールスタージョッキーズの第1戦でみごと優勝した藤田弘治騎手が所属する「金沢競馬観戦の旅」。2013年にはJBC競走も行われた北陸地方唯一の競馬場をお楽しみください。

また恒例の愛馬会（ゴルフ）は、たくさんの方楽しんでいただけるように趣向を凝らします。

また、会員懇親会は京王プラザホテル札幌で歌手の藤あや子さんをお招きして行う予定です。

馬産地懇談会は、昨年度のJRA賞年度代表馬モーリスほか数々の名馬を送り出している堀宣行調教師を講師にお招きする予定です。会員皆様のご参加を

お願いします。

（事業サービスクomitee）

平成28年度札幌馬主協会行事予定表

日程	行事	場所	備考
8月8日	月	愛馬会(ゴルフ)	ザ・ノースカントリーGC 12時36分スタート予定
8月28日	日	会員懇親会	京王プラザホテル札幌 ゲスト:藤あや子
9月19日~21日	月~水	会員研修旅行	金沢競馬観戦の旅 詳細決定次第お知らせします
10月24日	月	馬産地懇談会	静内エクリブスホテル 17時開始予定 講師:堀宣行調教師

変更になる場合もあります。詳細改めてご案内します

札幌馬主協会社会貢献事業 6法人427万円の助成を決定

一般社団法人札幌馬主協会が行う平成27年度「札幌馬主協会社会貢献事業助成金」が別表のように決定しました。競馬場近隣に位置する桑園地区の連合町内会、市民活動、イベント情報の発信などを行う「桑園かわら版事業」、築40年以上が経過している介護相談施設「ワーカーズぼっけ」（札幌市清田区）の外階段を乳母車や車椅子にも対応できるようにする「外階段改修工事」、全国高等学校馬



担当者からの説明を聞く委員（麦の子会）

術競技大会でも優秀な成績を収めている北海道浦河高等学校馬術部の部員を学校から約15キロほど離れた練習場所へ安全に送迎するための「車輛購入」ほか、障がい者就労支援施設の環境改善に役立てられるような助成を行いました。



新しい送迎車の前で（浦河高校馬術部）

監査を実施

また、社会貢献委員会では平成26年度の中央競馬馬主社会福祉財団

施設等助成金の贈呈対象となった4施設に対して12月3日、4日の両日、監査を行いました。藤原担当副会長ほか上水同委員長、鎌田副委員長が浦河町の障がい者支援施設「浦河向陽会」と新ひだか町社会福祉協議会に。札幌市稲区の特養老人ホーム「神愛園手稲」と同東区の児童発達支援事業「麦の子会」には秋谷委員、本間委員、小林委員も加わって、助成金が適正・有効に使われていることを確認しました。（社会貢献委員会）

平成27年度札幌馬主協会社会貢献事業割当一覧表

番号	事業名	実施主体	実施地域	事業内容	助成額
1	桑園交流ネットワーク	住民交流	札幌市中央区	桑園かわら版事業	
2	(NPO)ワーカーズぼっけ	地域サロン	札幌市清田区	外階段改修工事	
3	北海道浦河高等学校馬術部後援会	高校馬術部	浦河郡浦河町	送迎用車両購入	
4	(社福)空知の風たのしいどう	障がい者就労支援	岩見沢市5条	トイレ改修工事	
5	(社福)栗山ゆりの会	障がい者就労支援	夕張郡栗山町	クーラー設備一式設置	
6	(社福)芦別白光舎	障がい者就労支援	芦別市本町	2段式乾燥機設置	
合計6件					助成額 4,270,000円

会員の異動

平成27年10月26日から平成28年6月9日までの異動についてお知らせします。

入会者



東由直氏
倶知安町

門別貴紘氏
日高町

三嶋健一郎氏
浦河町

横峯一哉氏
札幌市

継続会員

遠藤定子氏

（故遠藤宗義氏の相続馬限定馬主）

法人へ変更

渡邊啓高氏 黒川哲美氏

（株）バード商事（株）K.Tレーシング

退会者

次の方が退会されました。在籍中のご協力に感謝します。

（なお、山石祐二氏には、引き続き顧問としてご指導賜りますことをご報告いたします。）

赤倉昌巳氏 山石祐二氏

山石久美子氏 P.G.フアッジ氏
（株）ワイアーレシー

並河賢一郎氏 榊明彦氏
（有）競優牧場

おくやみ

次の方が逝去されました。謹んで哀悼の意を表しますとともに心からの冥福をお祈り申し上げます。



田和廣通氏（76）
平成28年4月29日逝去
（岩見沢市）

◆編集後記

- 「北の蹄跡」第5号をお届けいたします。札幌競馬場新スタンドのひとつの特徴であるセリ（市場）機能を有し市場開催ができる競馬場として設計されています。表紙は通称ファンファーレホールにおいて2016トレーニングセール開催の一端を御覧ください。
- 今号では、過去2号で「相馬学（コンフォメーション）」と「血統学」としてお伝えしてきた流れで馬の購入方法の一つである市場取引について参考にしていただけたらと思いますので、ご意見ご要望をお寄せいただくなど引き続き会員の皆様のご協力をお願いいたします。
- さらに、コラムでは新たに須田鷹男氏より「夏競馬を盛り上げるために」と題し、札幌開催や北海道シリーズを盛り上げるための視点でご寄稿いただきました。
- 総務・広報委員会で議論した結果、今号からページ数を増やし、これからは会員の皆様に親しまれ、馬主活動に役立てられるような情報を盛り込みなど充実した会報づくりに引き続き務めてまいりますので、ご意見ご要望をお寄せいただくなど引き続き会員の皆様のご協力をお願いいたします。

総務・広報委員会 委員長 谷川利昭
副委員長 岡田牧雄
委員 三好吉男
伊藤佳幸
浅沼廣幸

◆事務局から

- 7月30日（土）から札幌競馬開催が始まります。4階馬主エリアにおきましては引き続きピュッフェ方式によるお食事の提供をおこないますのでご利用お待ちしております。
- 他場の馬主席の手配などについて、ご不明な点、ご意見などはお気軽に事務局にご連絡いただけますとともに、札幌競馬場にお越しの際は事務所に立ち寄りくださいますようお願いいたします。（佐藤、嶋田、水上）

「北の蹄跡」（通巻第58号）

2016年6月29日発行
発行：一般社団法人札幌馬主協会
編集発行人：下河辺俊行
〒060-0016
札幌市中央区北16条西16丁目1-1
TEL 011 (726) 0461

企画・編集：（株）道新スポーツ 馬事通信編集室
編集協力：源草社
デザイン：Den Design
印刷：株式会社上野印刷所
表紙・2016年北海道市場2歳トレーニングセール
本誌掲載の写真および記事等の無断掲載を禁じます。